

PaperStream Central Admin ユーザーズガイド

目次

PaperStream Central Admin ユーザーズガイド	6
概要	8
特長	8
主な機能	11
導入から運用までの流れ	17
導入	18
動作環境 (PaperStream Central Admin)	18
動作環境 (PaperStream Central Admin Agent)	22
PaperStream Central Admin をインストールする	24
証明書インポート (HTTPS の場合)	30
PaperStream Central Admin Agent をインストールする	32
Error Recovery Guide をインストールする	33
設定	34
PaperStream Central Admin にログインする	34
PaperStream Central Admin の環境設定をする	36
スキャナーおよびコンピューターを登録する	38
スキャナーおよびコンピューターを登録する (Agent 連携)	39
スキャナーを登録する (直接連携)	41
スキャナーおよびコンピューターをアップデートする	43
配信できるアップデートモジュール.....	45
アップデートの情報を作成する.....	48
スキャナーやコンピューターの異常をメールで通知する	52
メール送信するときの Exchange Online OAuth 2.0 認証の設定方法	53
メールの確認.....	54
SNMP マネージャーと連携する	57
SNMP トラップの確認.....	58
SNMP エージェントの機能一覧	60
OID/MIB	62
1000 台を超えるスキャナーおよびコンピューターを管理できるようにする	72
PaperStream Central Admin をリーダーにする	73
PaperStream Central Admin をフォロワーにする	75
運用	76

ダッシュボードでスキャナーの状況を確認する	76
スキャナーを管理する	77
コンピューターを管理する	80
アップデートの情報を管理する.....	82
イベントログを確認する	84
統計情報を確認する	85
リーダーでフォロワーを管理する.....	86

画面 88

ログイン画面.....	90
「ダッシュボード」	91
「スキャナー」	94
「スキャナー検索」画面.....	101
「スキャナー詳細情報」画面.....	103
「スキャナー構成情報編集」画面	106
「グループ編集」画面	108
「表示項目の編集」画面.....	109
「シリアル番号登録」画面.....	110
「コンピューター」	111
「コンピューター詳細情報」画面	115
「コンピューター構成情報編集」画面	117
「アップデート」	118
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ.....	121
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ.....	123
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「ファームウェア」タブ	137
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション設定情報」タブ.....	139
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ	141
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ	143
「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ	145
「設定情報を取得するスキャナーを選択してください」画面.....	146
「保存先の登録」画面/「保存先の編集」画面.....	147
「宛先の登録」画面/「宛先の編集」画面	155
「ジョブの作成」画面/「ジョブの編集」画面.....	156
「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」画面	163
「適用順番」画面	164
「適用状況」画面	165
「イベントログ」	167
「イベント詳細」画面	168

「統計情報」	169
「ゲートコンソール」	171
「フォロワー登録」画面	175
「フォロワー編集」画面	176
「環境設定」	177
「ユーザー管理項目の編集」画面	189
「管理者情報変更」画面	190
「情報」	191
困ったときには	192
「スキャナー検索」画面で登録したいスキャナーが表示されない	192
スキャナーの「状態」が「不明」のまま変わらない	193
スキャナー情報のエラーマークを消したい	194
適用エラーが発生し続ける	195
イベントの対処方法	196
11001:PaperStream Central Admin が起動しました。	197
11002:PaperStream Central Admin が停止しました。	198
11901:サービスが正常に開始しました。	199
11902:サービスが正常に停止しました。	200
12001:設定値が不正なので、デフォルト値を使用します。	201
12002:制限値を超えたスキャナーを登録しようとして失敗しました。	202
12902:スケジュールの通知に失敗しました。リトライを行います。(XXXX)	203
13001:エラーが発生しました。	204
13002:実行環境が不正のため、処理を実行できません。	205
13003:データベースアクセスに失敗しました。	206
13004:スケジュール登録に失敗しました。	207
13005:管理画面の接続方法の変更に失敗しました。	208
13901:スケジュールの起動に失敗しました。(XXXX)	209
13902:スケジュールの通知に失敗しました。(XXXX)	210
13903:スケジュール XXXX は、有効期限が切れたので削除しました[XXXX]件	211
13904:内部エラーが発生しました(XXXX)	212
メッセージコード一覧	213
退避・復元コマンドのメッセージ	220
適用エラーコード	224
SNMP トラップで通知するメッセージコード	225
SNMP マネージャーに通知するエラーメッセージ	228
PaperStream Central Admin Agent の操作	230

PaperStream Central Admin Agent を起動する	230
メール送信の設定をする	231
SNMP トラップ通知の設定をする	234
スキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成する	236
手動でアップデートモジュールを適用する	238
Module Creator の操作	240
Module Creator を起動する	240
Web サイトからアップデートモジュールをダウンロードする	241
スキャナーに添付の Setup DVD-ROM からアップデートモジュールを作成する	243
ユーザーアプリケーションのアップデートモジュールを作成する	245
任意のファイルのアップデート手順	247
保守	249
PaperStream Central Admin の退避/復元	249
PaperStream Central Admin の保守情報の採取	252
PaperStream Central Admin Agent の保守	253
付録	255
スキャナー別機能比較	255
ゲートコンソール機能を使用するときの仕様	257
外部入出力ファイルの形式	260
シリアル番号登録ファイルの形式	261
スキャナー構成情報ファイルの形式	262
コンピューター構成情報ファイルの形式	266
個別設定ファイルの形式	270
イベントログファイルの形式	275
統計情報ファイルの形式	276
フォロワー情報ファイル	277
PaperStream Central Admin に関する情報の退避/復元の可否	278
アプリケーションをアンインストールする	279

PaperStream Central Admin ユーザーズ ガイド

このたびは、PaperStream Central Admin をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本製品は、スキャナーを管理して、スキャナーの設定やファームウェアをアップデートしたり、スキャナーの状態を監視したりできるアプリケーションです。
本書は次について説明します。必要に応じてお読みください。

概要 (8 ページ)

本製品の概要について説明しています。

導入 (18 ページ)

本製品の導入方法について説明しています。

設定 (34 ページ)

本製品のインストール後の設定について説明しています。

運用 (76 ページ)

運用について説明しています。

画面 (88 ページ)

各画面の項目について説明しています。

困ったときには (192 ページ)

トラブル時の対処方法やイベントログの対処方法について説明しています。

PaperStream Central Admin Agent の操作 (230 ページ)

PaperStream Central Admin Agent の操作方法について説明しています。

Module Creator の操作 (240 ページ)

Module Creator の操作方法について説明しています。

保守 (249 ページ)

本製品の保守について説明しています。

付録 (255 ページ)

補足情報について説明しています。

● マニュアル体系

PaperStream Central Admin ユーザーズガイド (本書)

PaperStream Central Admin の概要や画面項目などを説明しています。
画面にある「？」アイコンをクリックすると該当する説明を参照できます。

PaperStream Central Admin Agent ヘルプ

PaperStream Central Admin Agent の画面の項目説明、およびメッセージの対処と意味について説明しています。

PaperStream Central Admin Agent の画面にある「ヘルプ」から参照できます。
操作方法は、[PaperStream Central Admin Agent の操作 \(230 ページ\)](#)を参照してください。

Module Creator ヘルプ

Module Creator の画面の項目説明、およびメッセージの対処と意味について説明しています。
Module Creator の画面にある「ヘルプ」から参照できます。
操作方法は、[Module Creator の操作 \(240 ページ\)](#)を参照してください。

Error Recovery Guide (マニュアル)

イベントログに通知されるエラーの対処方法を説明しています。
Error Recovery Guide の画面にある「詳細」から参照できます。

概要

PaperStream Central Admin の概要について説明します。

特長

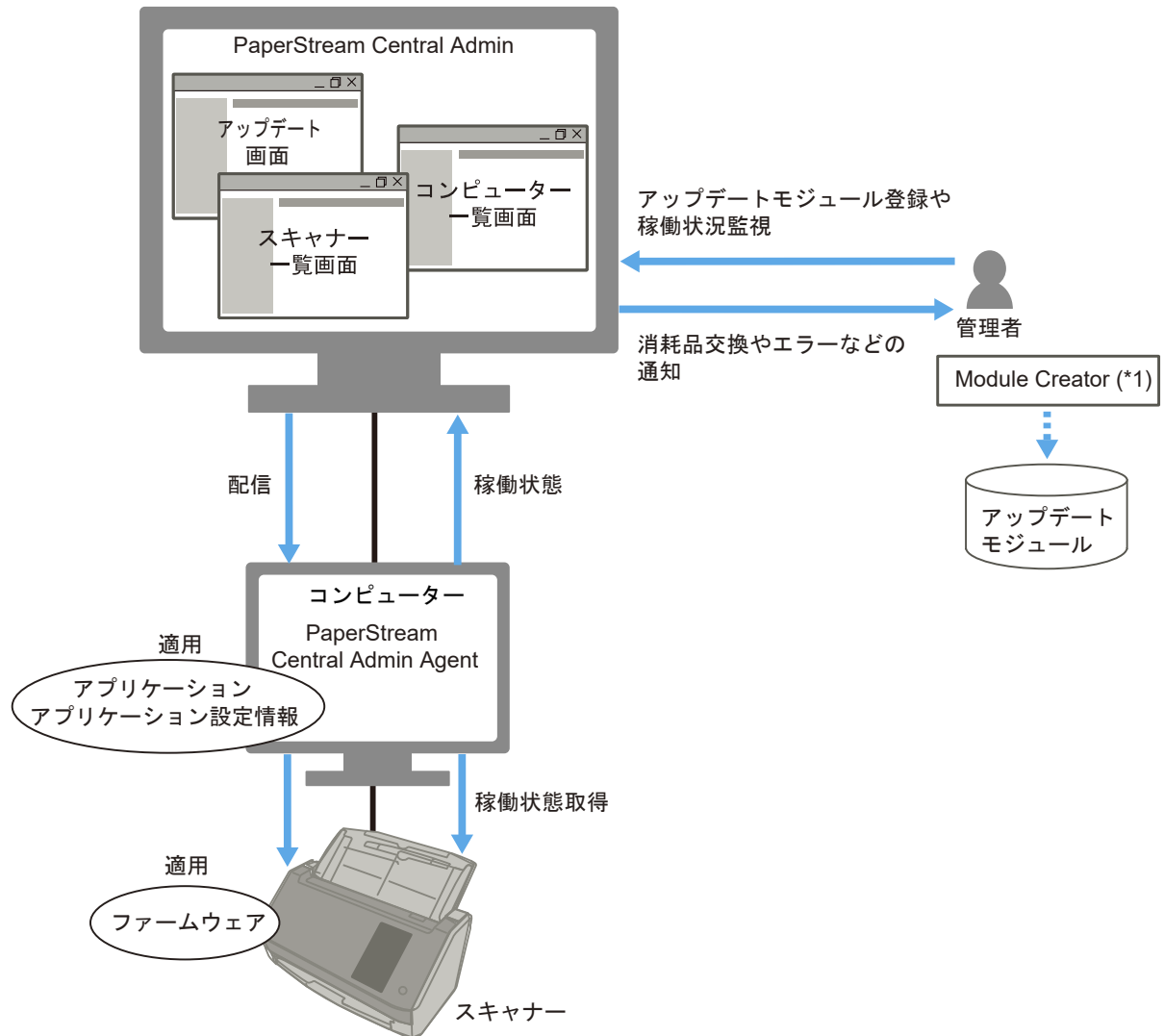
スキャナーの状態を監視でき、スキャナーのアップデートも可能

次のようにスキャナーと PaperStream Central Admin を連携すると、スキャナーの状態（電源が投入されているか、エラーが出ていないかなど）を監視したり、スキャナーにファームウェアを適用したりできます。

- Agent 連携

コンピューターに接続してスキャナーを使用している場合、コンピューターに PaperStream Central Admin Agent をインストールして、PaperStream Central Admin Agent と PaperStream Central Admin を連携します。これにより、スキャナーおよびスキャナーを接続しているコンピューターを PaperStream Central Admin に登録でき、スキャナーの状態を監視できます。

この場合、コンピューターを一覧で管理したり、コンピューターにアプリケーション（画像読み取り用アプリケーションやスキャナードライバー）を適用したりできます。

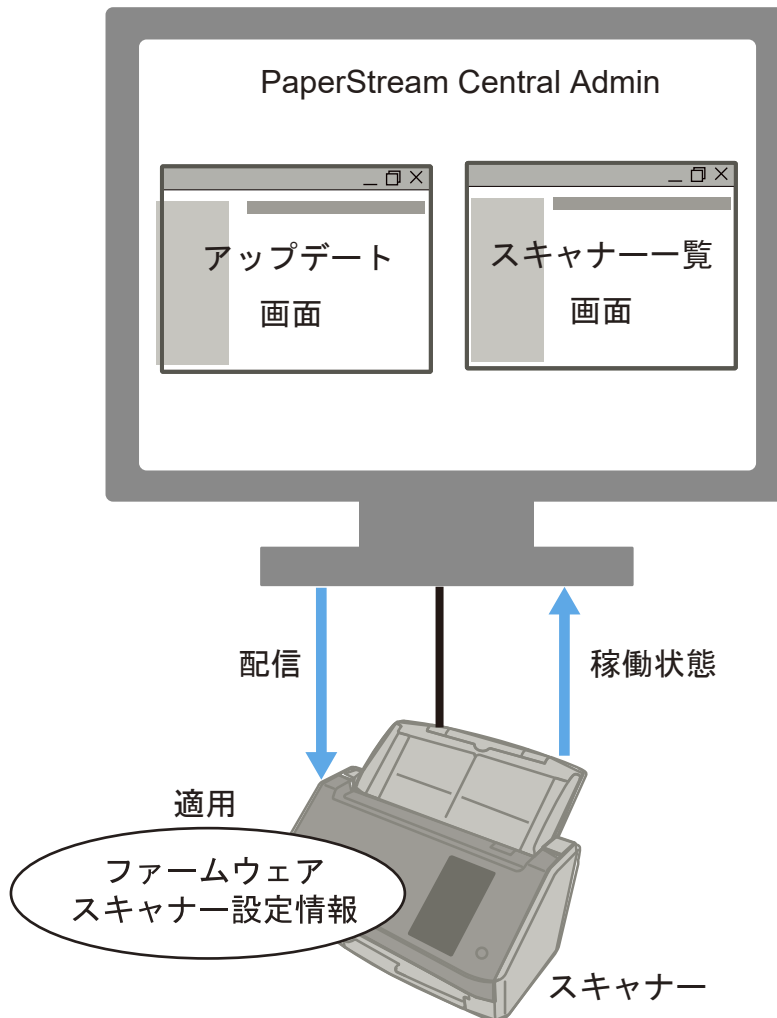


***1** : Module Creator は、PaperStream Central Admin に登録するアップデートモジュールを作成するアプリケーションです。PaperStream Central Admin と同時にインストールされます。

- 直接連携

ネットワークに接続しているスキャナーの場合、スキャナーと PaperStream Central Admin を連携します。PaperStream Central Admin からスキャナーを検索して登録することで、スキャナーの状態を監視できます。

この場合、スキャナーに、スキャナーの設定情報を配信し適用できます。



DirectScan の設定を配信し、スキャナーに適用可能

DirectScan が使用できるスキャナーに、DirectScan の設定情報やジョブを配信し適用できます。DirectScan の使用方法については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

スキャナーの消耗品交換やエラーをメールで通知

スキャナーの消耗品交換やエラーを、管理者にメールで通知できます。

SNMP マネージャーとの連携を実現

スキャナーの消耗品交換やエラーを、SNMP マネージャーに SNMP トラップで通知できます。

複数の PaperStream Central Admin と連携し、大量のスキャナーおよびコンピューターを管理可能(ゲートコンソール機能)

複数の PaperStream Central Admin と連携することで、1000 台を超える大量のスキャナーおよびコンピューターを管理できます。

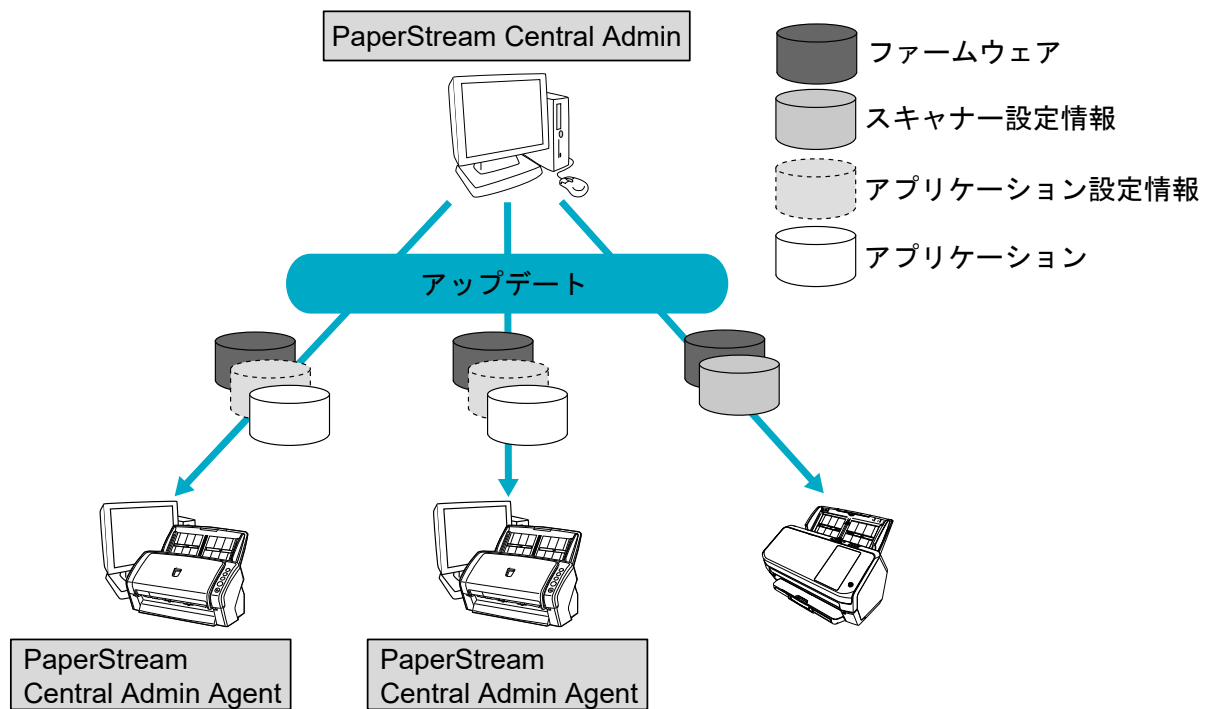
主な機能

● アップデート機能

複数台のスキャナーの設定情報、アプリケーションの設定情報、ファームウェア、およびアプリケーション（画像読み取り用アプリケーションやスキャナードライバー）を、一括してアップデートする機能です。

1つのスキャナーグループまたはコンピューターグループに対し、複数のアップデートの情報を作成して、適用順番を設定できます。

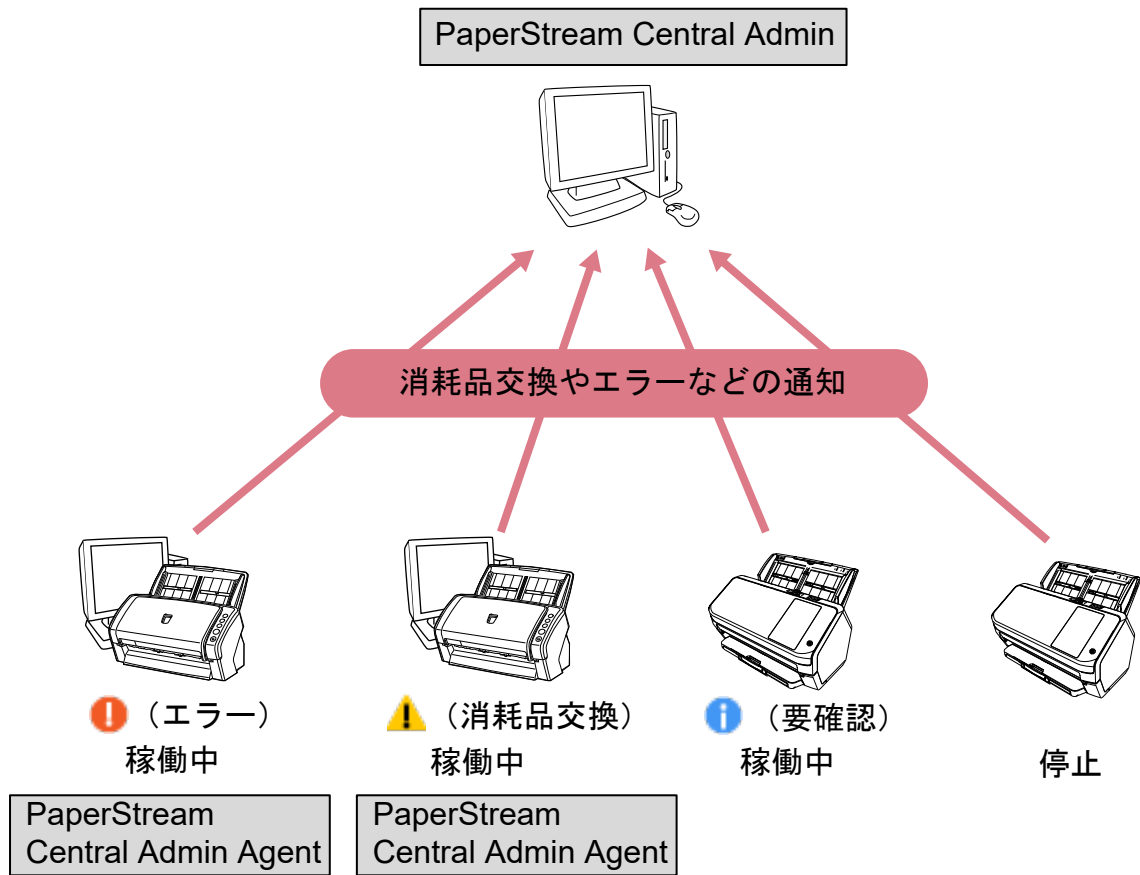
スキャナーまたはコンピューターごとのアップデートが不要となり、大量のスキャナーまたはコンピューターをアップデートするための作業時間を大幅に短縮できます。



● 監視機能

スキャナーの稼働状況、消耗品交換が必要なスキャナー、エラーが発生しているスキャナーまたはコンピューター、およびメンテナンスが必要なスキャナーがないかを監視する機能です。

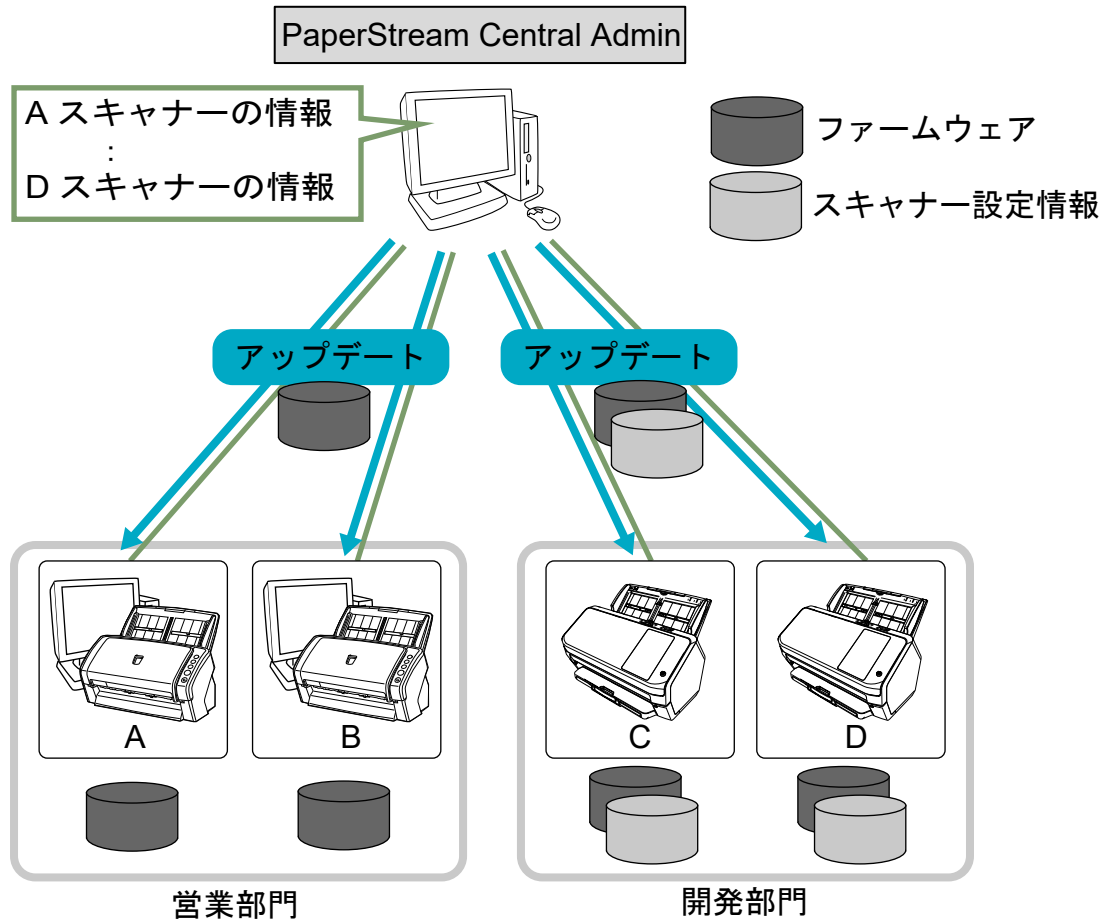
スキャナー稼働状況や状態を簡単に確認できます。



- 管理機能

スキャナーの情報（スキャナーの機種名、ファームウェア/スキャナードライバーの版数など）を確認したり、スキャナーおよびコンピューターをグループ分けして、管理する機能です。

スキャナーおよびコンピューターを部門単位などでグループ分けすることで、部門ごとにアップデートできるようになります。



● メール通知機能

スキャナーの消耗品の交換が必要になった場合や、スキャナーおよびコンピューターにエラーが発生した場合、管理者にメールで通知します。

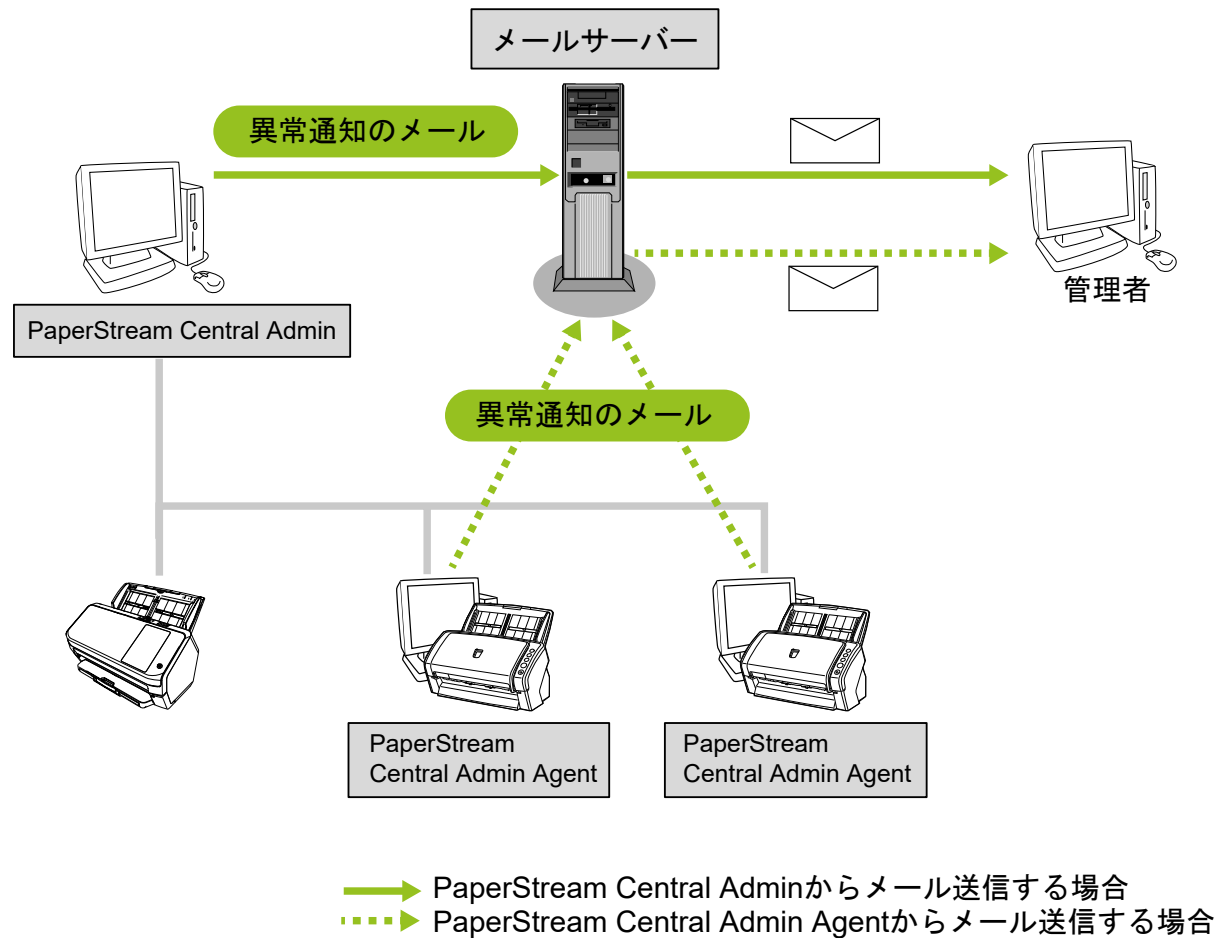
管理者は通知されたメールを確認することで、スキャナーに対して迅速に対応できます。

既存のメールシステムを利用できるため、簡単に導入できます。

メールシステムと連携する方法は、次のとおりです。

- PaperStream Central Admin Agent とメールシステムを連携する
Agent 連携しているスキャナーまたはコンピューターごとにメールで異常を通知します。
- PaperStream Central Admin とメールシステムを連携する

PaperStream Central Admin で管理しているすべてのスキャナーおよびコンピューターの異常をメールで通知します。



● SNMP 連携機能

スキャナーの消耗品交換やエラーを、SNMP マネージャーに SNMP トラップで通知できます。管理者は SNMP マネージャーに通知された SNMP トラップを確認することで、スキャナーに対して迅速に対応できます。

既存の SNMP マネージャーを利用できるため、簡単に導入できます。

SNMP マネージャーと連携する方法は、次のとおりです。

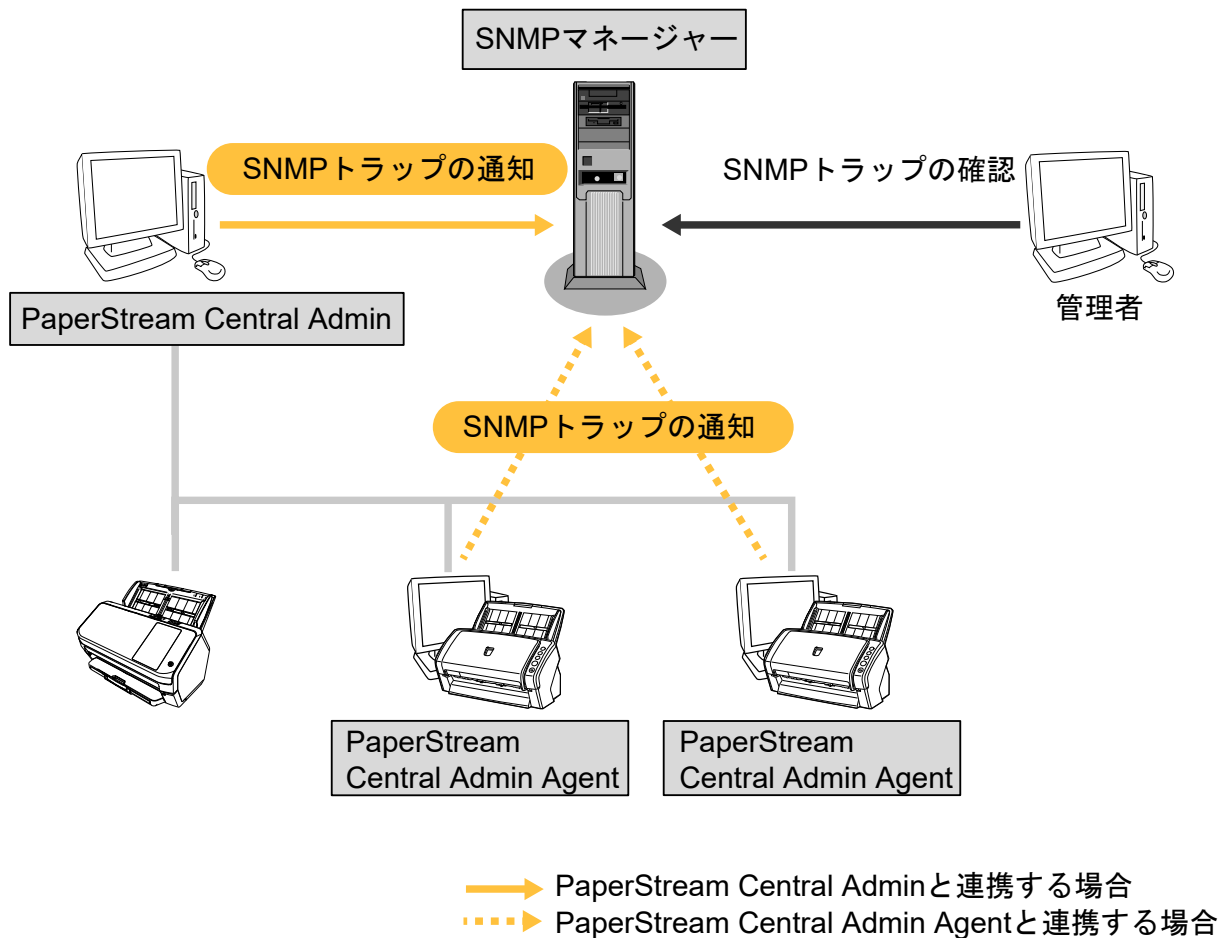
- PaperStream Central Admin と SNMP マネージャーを連携する
PaperStream Central Admin を SNMP エージェントとして使用し、PaperStream Central Admin で管理しているすべてのスキャナーの SNMP トラップを通知します。

重要

- ゲートコンソール機能を使用する場合、リーダーだけ SNMP マネージャーと連携してください。
- PaperStream Central Admin と Scanner Central Admin Server を共存している場合、PaperStream Central Admin または Scanner Central Admin Server のどちらかと SNMP マネージャーを連携してください。同時に連携できません。

- PaperStream Central Admin Agent と SNMP マネージャーを連携する

PaperStream Central Admin Agent を SNMP エージェントとして使用し、Agent 連携しているスキャナーごとに SNMP トラップを通知します。



● ゲートコンソール機能

複数の PaperStream Central Admin を連携して、1000 台を超えるスキャナーおよびコンピューターを管理できます。

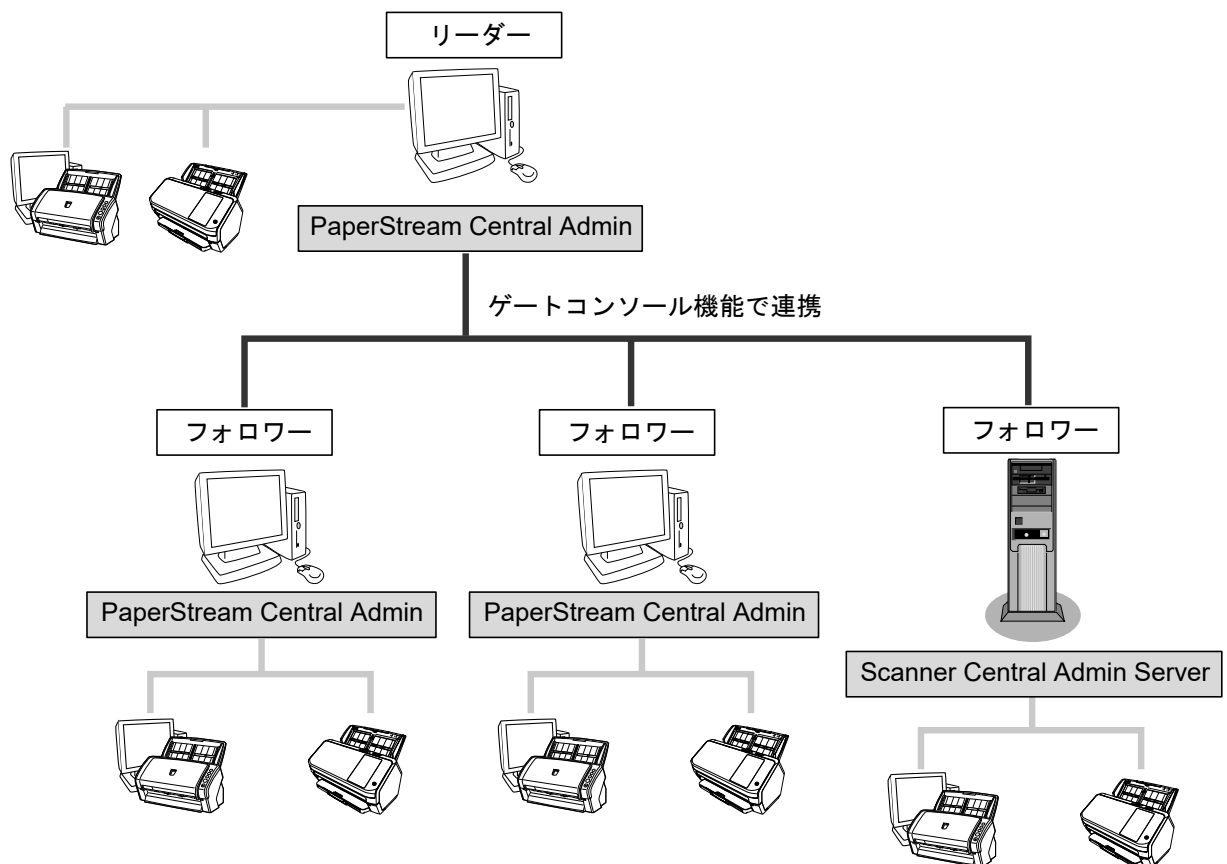
1 台の PaperStream Central Admin をリーダーとし、そのリーダーに、フォロワーとする PaperStream Central Admin を登録します。登録したフォロワーが管理しているスキャナーおよびコンピューターを、リーダーで管理できるようになります。Scanner Central Admin Server もフォロワーとして登録できます。

リーダーは、フォロワーが管理しているスキャナーおよびコンピューターに対して、次のことができます。

- スキャナーおよびコンピューターの監視
ダッシュボード、スキャナー一覧、およびコンピューター一覧で、スキャナーおよびコンピューターを監視できます。
- スキャナーおよびコンピューターの説明の編集
リーダーで編集した内容は、フォロワーにも反映されます。
- スキャナーグループおよびコンピューターグループの編集
リーダーで編集した内容は、フォロワーには反映されません。リーダーにだけ反映されます。
- スキャナーおよびコンピューターの削除

リーダーでフォロワーのスキヤナーおよびコンピューターを削除すると、フォロワー側のスキヤナーおよびコンピューターも削除されます。

- エラー解除
フォロワーが管理しているスキヤナーまたはコンピューターのエラー表示を解除できます。
- アップデートの情報の作成
フォロワーのスキヤナーおよびコンピューターを含めた、スキヤナーグループおよびコンピューターグループを作成し、リーダーで作成したアップデートの情報を配信できます。
- イベントログの表示/削除
フォロワーのイベントログを一覧表示でき、すべてのイベントログを削除できます。
- 統計情報の表示
フォロワーの統計情報を一覧表示できます。



● ユーザー認証機能

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー名とパスワードを管理することで、PaperStream Central Admin を使用するユーザー（管理者）を制限できます。外部の認証サーバー（LDAP サーバー）を利用することもできます。

導入から運用までの流れ

1 導入

- PaperStream Central Admin をインストールする (24 ページ)
運用に応じて、次の導入をします。
- PaperStream Central Admin Agent をインストールする (32 ページ)
- Error Recovery Guide をインストールする (33 ページ)

2 設定

- PaperStream Central Admin にログインする (34 ページ)
- PaperStream Central Admin の環境設定をする (36 ページ)
- スキャナーおよびコンピューターを登録する (38 ページ)
- スキャナーおよびコンピューターをアップデートする (43 ページ)
運用に応じて、次の設定をします。
- スキャナーやコンピューターの異常をメールで通知する (52 ページ)
- SNMP マネージャーと連携する (57 ページ)
- 1000 台を超えるスキャナーおよびコンピューターを管理できるようにする (72 ページ)

3 運用

- スキャナーおよびコンピューターの監視
 - ダッシュボードでスキャナーの状況を確認する (76 ページ)
 - イベントログを確認する (84 ページ)
 - 統計情報を確認する (85 ページ)
- スキャナーおよびコンピューターの管理
 - スキャナーを管理する (77 ページ)
 - コンピューターを管理する (80 ページ)
 - アップデートの情報を管理する (82 ページ)
 - リーダーでフォロワーを管理する (86 ページ)

導入

PaperStream Central Admin の導入について説明します。

動作環境 (PaperStream Central Admin)

- ソフトウェア
 - オペレーティングシステム (*1)
 - Windows クライアント OS
 - Windows 10
 - Windows 11
 - Windows サーバー OS
 - Windows Server 2016
 - Windows Server 2019
 - Windows Server 2022
 - Windows Server 2025
 - .NET Framework 4.7.2 以降 (*2)
 - IIS 10.0 以降 (*3)
 - SQL Server (*4)
 - SQL Server 2017
 - SQL Server 2019
 - SQL Server 2022
 - ブラウザー
 - Microsoft Edge (*5)
 - Google Chrome (*5)

重要

ブラウザの設定で、Cookie および JavaScript を有効にする必要があります。

- *1 : PaperStream Central Admin を Windows サーバー OS で使用する場合、クライアント アクセス ライセンス (CAL) の購入が必要です。CAL の詳細は、マイクロソフトにお問い合わせください。
- *2 : .NET Framework がインストールされていない場合は、その旨を通知します。マイクロソフトの Web サイトからダウンロードしてインストールしてください。
- *3 : IIS 10.0 以降をインストールする場合は、次のコンポーネントを必ずインストールしてください。
 - Web 管理ツール
IIS 管理コンソール
 - World Wide Web サービス (Windows クライアント OS の場合)

- HTTP 共通機能 (HTTP エラー/ディレクトリの参照/既定のドキュメント/静的なコンテンツ)
- アプリケーション開発機能 (.NET 拡張性/ASP.NET/ISAPI フィルター/ISAPI 拡張/ WebSocket プロトコル)
- セキュリティ (要求のフィルタリング)
- パフォーマンス (静的なコンテンツの圧縮)
- 状態と診断 (ログツール/要求の監視)
- Web サーバー (Windows サーバー OS の場合)
 - HTTP 共通機能 (HTTP エラー/ディレクトリの参照/既定のドキュメント/静的なコンテンツ)
 - アプリケーション開発 (.NET 拡張性/ASP.NET/ISAPI フィルター/ISAPI 拡張/ WebSocket プロトコル)
 - セキュリティ (要求フィルター)
 - パフォーマンス (静的なコンテンツの圧縮)
 - 状態と診断 (HTTP ログ/ログツール/要求の監視)

***4 :** PaperStream Central Admin をインストールするときに、内蔵データベースを使用するか、または既存の SQL Server を使用するかを選択できます。

***5 :** ブラウザーの複数のタブに PaperStream Central Admin の画面を表示して操作することはできません。

● ハードウェア

- CPU
Intel または Intel 互換プロセッサ
- 画面解像度
1280×768 ピクセル以上
- メモリー容量 (*1)
4GB 以上
ゲートコンソール機能を使用して最大 51000 台のスキヤナーを管理する場合は、16GB 以上を推奨します。
- ディスク容量
4.2GB 以上の空き容量が必要

***1 :** 使用するオペレーティングシステムの推奨システム要件に準ずる。

● スキヤナー

サポートしているスキヤナーは、次を参照してください。

<https://www.pfu.ricoh.com/fi/software/sca/environment.html>

機能によって対応しているスキヤナーが異なります。

➔ [スキヤナー別機能比較 \(255 ページ\)](#)

● 管理できるスキヤナーの台数

1 つの PaperStream Central Admin に登録できるスキヤナーは、1000 台までです。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)を参照してください。

● ネットワーク条件

- PaperStream Central Admin から直接連携しているスキャナーへの HTTP/HTTPS 通信が可能
- PaperStream Central Admin Agent/直接連携しているスキャナーから PaperStream Central Admin への HTTP/HTTPS 通信が可能
- PaperStream Central Admin/PaperStream Central Admin Agent から SMTP サーバーへの SMTP 通信が可能
- PaperStream Central Admin/PaperStream Central Admin Agent から SNMP マネージャーへの SNMP トラップ通信が可能
- ダウンロードサイトからアップデートモジュールを取得する場合、Module Creator からダウンロードサイト（インターネット上のサイト）への HTTP 通信が可能
- 最新アップデート確認機能を使用する場合、PaperStream Central Admin からダウンロードサイトへの HTTP 通信が可能
- ゲートコンソール機能を使用する場合、リーダーの PaperStream Central Admin、またはフォロワーの PaperStream Central Admin/Scanner Central Admin Server と WebSocket で通信が可能
Windows の IIS で WebSocket が有効になっているか確認してください。

● 使用するポート番号

ポート番号は「環境設定」の画面で設定します。

➔ [「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

接続方向	ポート番号	プロトコル/プロトコル番号
ブラウザ →PaperStream Central Admin	10444	IPv4 TLS1.2
スキャナーまたは PaperStream Central Admin Agent →PaperStream Central Admin	20444	IPv4 TLS1.2
PaperStream Central Admin →LDAP サーバー	389 (LDAP)	6 (TCP)
	636 (LDAPS)	6 (TCP)
	3268 (Active Directory Global Catalog)	6 (TCP)
	3269 (Active Directory Global Catalog over SSL)	6 (TCP)

- メール送信

接続方向	ポート番号	プロトコル番号
PaperStream Central Admin/ PaperStream Central Admin Agent →SMTP サーバー	25 (SMTP) (*1)	6 (TCP)
PaperStream Central Admin →SMTP サーバー (Exchange Online)	587 (SMTP) 443 (HTTPS)	6 (TCP)

*1 : 変更が可能です。

- SNMP トラップ通知

接続方向	ポート番号	プロトコル番号
PaperStream Central Admin/ PaperStream Central Admin Agent →SNMP マネージャー	162 (snmp-trap)	17 (UDP)

- 連携できる PaperStream Central Admin Agent

PaperStream Central Admin Agent 1.0 以降

Agent 連携を行う場合は、スキャナーを接続するコンピューターに PaperStream Central Admin Agent をインストールする必要があります。

➔ [PaperStream Central Admin Agent をインストールする \(32 ページ\)](#)

重要

Scanner Central Admin Agent と PaperStream Central Admin は連携できません。

動作環境 (PaperStream Central Admin Agent)

● ソフトウェア

- オペレーティングシステム
 - Windows 10
 - Windows 11
 - Windows Server 2016 (*1)
 - Windows Server 2019 (*1)
 - Windows Server 2022 (*1)
 - Windows Server 2025 (*1)
- .NET Framework (*2)
 - .NET Framework 4.6.2 以降

重要

Microsoft .NET Framework Language Pack をインストールしていない環境で PaperStream Central Admin Agent を動作させた場合、一部のエラーメッセージが英語で表示されます。

スキャナーを監視および管理する場合は、次のソフトウェアをインストールする必要があります。

- PaperStream IP (TWAIN)
- PaperStream IP (TWAIN x64)
- PaperStream IP (ISIS)

***1** : デスクトップエクスペリエンス機能を有効にしておく必要があります。

***2** : .NET Framework がインストールされていない場合は、その旨を通知します。マイクロソフトの Web サイトからダウンロードしてインストールしてください。

● ハードウェア

- CPU
 - Intel または Intel 互換プロセッサ (*1)
- メモリー容量
 - 1GB 以上 (推奨 : 4GB 以上) (*1)
- ディスク容量
 - 2.2GB 以上の空き容量が必要
- XGA 以上のモニター

***1** : 使用するオペレーティングシステムの推奨システム要件に準ずる。

重要

本製品は、次の環境での動作は保証していません。

- ターミナルサービスクライアントおよびリモートデスクトップクライアント環境
- 仮想マシン環境
- 複数のユーザーが同時に同じコンピューターに接続する状況
- Guest ユーザー環境

PaperStream Central Admin をインストールする

PaperStream Central Admin をインストールすると、Module Creator が同時にインストールされます。

1 次の操作をします。

- 新規にインストールする場合
手順 2 に進みます。
- Scanner Central Admin Desktop または Scanner Central Admin Server を PaperStream Central Admin にアップデートする場合
 - 事前に Scanner Central Admin Agent を PaperStream Central Admin Agent にアップデートしてください。

重要

Scanner Central Admin Server または Scanner Central Admin Desktop から、PaperStream Central Admin Agent のアップデートモジュールを配信して、Scanner Central Admin Agent を一括してアップデートできます。

Scanner Central Admin Agent に配信される PaperStream Central Admin Agent のアップデートモジュールは、Scanner Central Admin Agent の画面に「Scanner Central Admin Agent」と表示されます。

事前に Scanner Central Admin Agent を一括してアップデートしなかった場合、次の対処をしてください。

- Scanner Central Admin Server の場合、コンピューターごとに Scanner Central Admin Agent をアップデートしてください。
 - Scanner Central Admin Desktop の場合、PaperStream Central Admin Agent のアップデートモジュールを配信して、Scanner Central Admin Agent を一括してアップデートしてください。
- PaperStream Central Admin にアップデートしたあとも、Scanner Central Admin Agent を一括してアップデートできます。

- Scanner Central Admin Server で、直接連携している fi-8040 のスキャナーを管理している場合、事前にスキャナーの連携先の設定を「Scanner Central Admin Desktop」に変更してください。

重要

- fi Series ネットワーク設定（ブラウザ）で連携先を変更してスキャナー設定情報を移出し、Scanner Central Admin Server からスキャナーにアップデートモジュールとして配信すると、連携先を一括して変更できます。
fi Series ネットワーク設定（ブラウザ）の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。
- 連携先の設定を一括して変更しない場合、スキャナーごとに変更してください。

2 PaperStream Central Admin の動作環境の条件が満たされていることを確認します。

→ 動作環境 (PaperStream Central Admin) (18 ページ)

3 コンピューターの電源を投入して、コンピューターの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

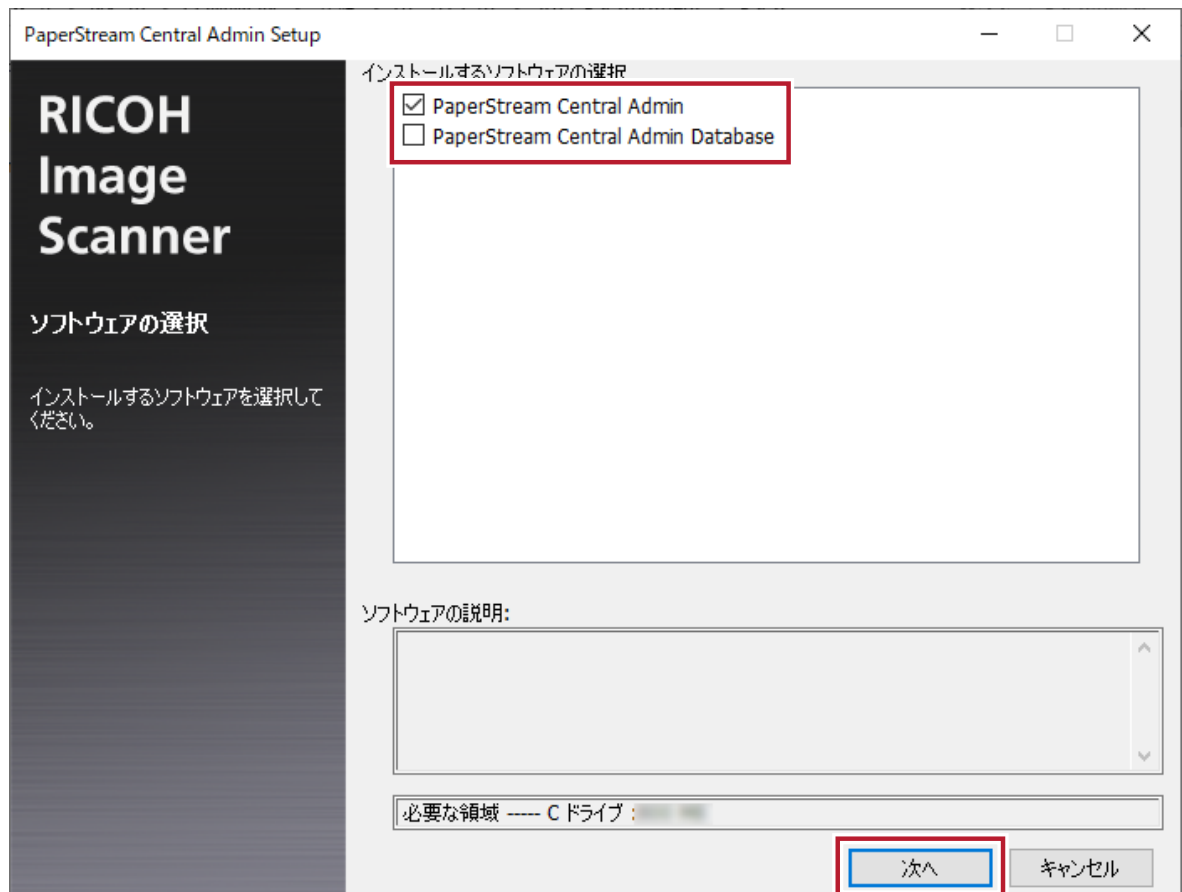
4 Web サイトからインストーラーをダウンロードして、インストーラーを起動します。

<https://www.pfu.ricoh.com/fi/dl/win-sca-list.html>

5 表示される画面の指示に従ってインストールします。

次の操作が行えます。

- PaperStream Central Admin の新規インストール

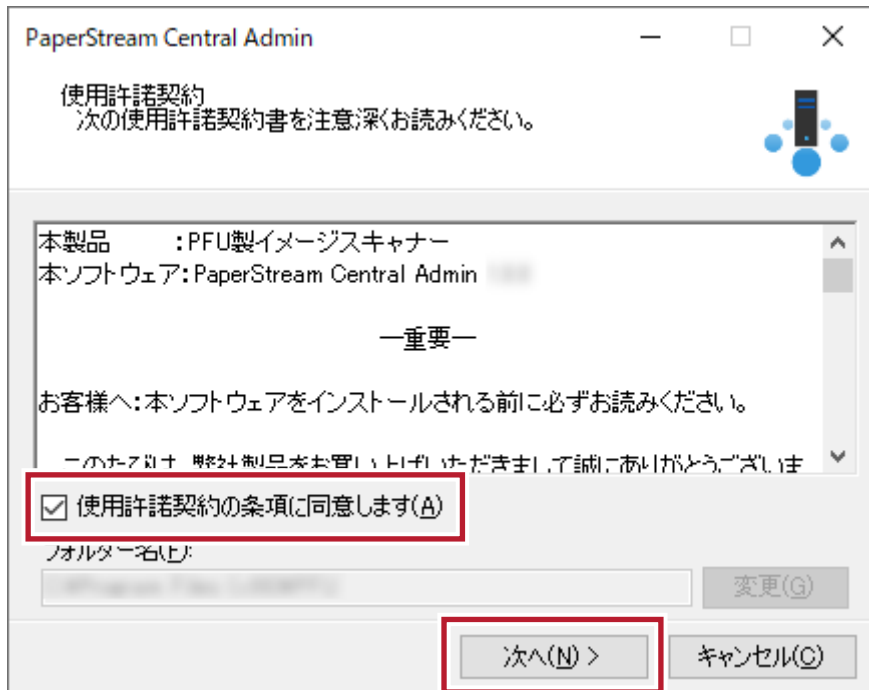


- Scanner Central Admin Desktop または Scanner Central Admin Server を PaperStream Central Admin にアップデート

Scanner Central Admin Desktop または Scanner Central Admin Server がすでにインストールされている場合、PaperStream Central Admin にアップデートします。

アップデートでは、設定情報がそのまま引き継がれます。Scanner Central Admin Server の場合、万一に備えて、Scanner Central Admin Server に関する情報を退避できます。退避方法は、Scanner Central Admin ユーザーズガイドを参照してください。

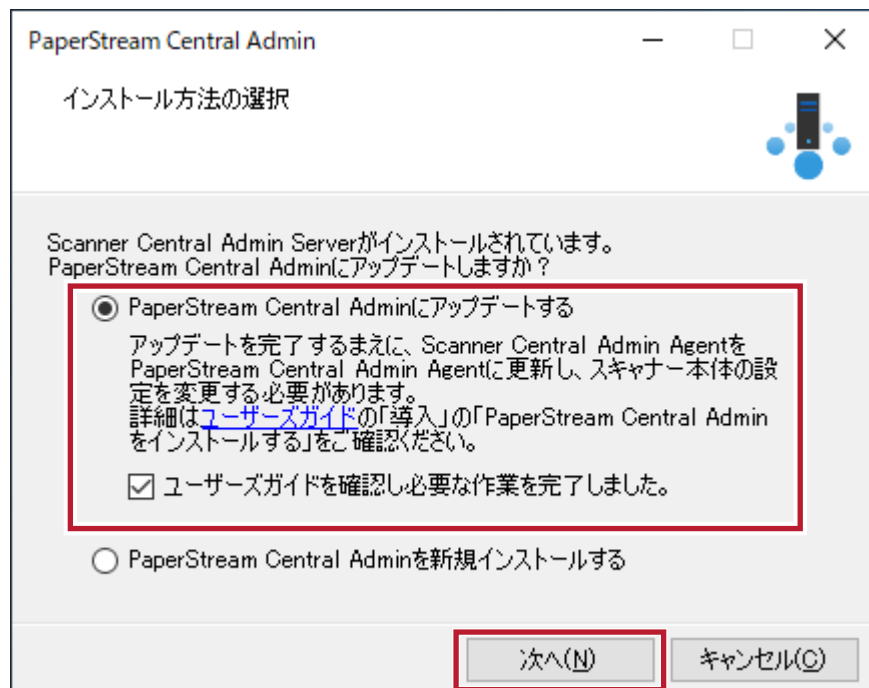
- Scanner Central Admin Desktop をアップデートする場合



- Scanner Central Admin Server をアップデートする場合

重要

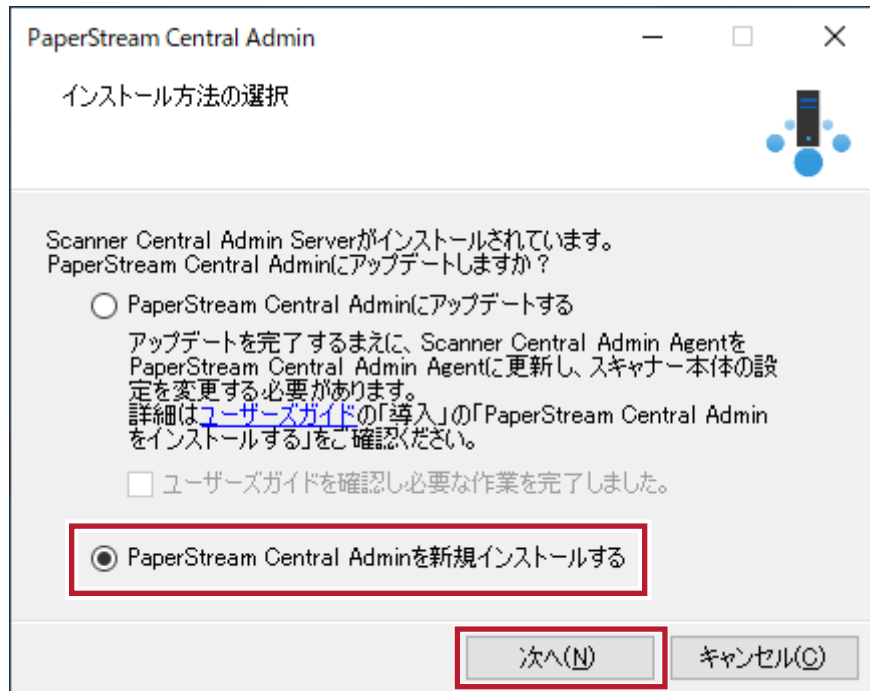
アップデートする前に、必ず、手順 1 の「重要」を参照し、事前に必要な作業をしてください。作業が完了してから、チェックボックスにチェックを付けて、次に進んでください。



- Scanner Central Admin Server と PaperStream Central Admin の共存

Scanner Central Admin Server がすでにインストールされている場合、PaperStream Central Admin にアップデートせずに、同じコンピューターに PaperStream Central Admin を新規にインストールして Scanner Central Admin Server と共存して使用します。

PaperStream Central Admin でサポートしていない機種は管理できないため、Scanner Central Admin Server でだけサポートしている機種を継続して使用する場合に、Scanner Central Admin Server と PaperStream Central Admin を共存して使用します。



重要

- インストール先のフォルダーには、ローカルディスクのフォルダーを指定してください。
- ルートフォルダーに直接インストールしないでください。正常に動作しない場合があります。
- インストール先のフォルダー名に次に示す文字を使用しないでください。使用するとプログラムが正常に動作しない場合があります。

/;:,.*?"<>|#%

ヒント

- 必要に応じて、次を選択してインストールできます。
 - PaperStream Central Admin
 - PaperStream Central Admin Database
- PaperStream Central Admin のデータベースとして、内蔵データベースまたは既存の SQL Server インスタンスを使用できます。
- 内蔵データベースまたは既存の SQL Server インスタンスを使用する場合、PaperStream Central Admin だけインストールしてください。
 - 既存の SQL Server にデータベースを新規作成する場合、PaperStream Central Admin および PaperStream Central Admin Database をインストールしてください。

- 既存の SQL Server を使用する場合、サポートしている SQL Server の条件/設定は次のとおりです。
 - SQL Server 2017 以上
 - 認証モードは SQL Server 認証モードを有効にする必要があります。
- 次のエラーメッセージでインストールが失敗した場合は、IIS のサービス (w3svc.exe) を一度停止し、手動で再開してください。その後、再度インストールしてください。
「システムがビジー状態のため、インストールを中断します。しばらくしてから、再度セットアップを行ってください。」
- 次のエラーメッセージが発生した場合は、IIS 管理コンソールがインストールされているか確認してください。IIS 管理コンソールがインストールされていない場合は、IIS の役割サービス内から IIS 管理コンソールを選択し、インストールしてください。
「このセットアップを実行するには IIS 管理コンソールがインストールされている必要があります。詳細は、マニュアルを参照してください。IIS の役割サービスを選択するには、「管理ツール」の「サーバマネージャ」で「役割の概要」内の Web サーバー (IIS) を選択してください。」
- 必要に応じて、スキャナーと通信するためのポート番号を変更します。
インストール後に、ポート番号、通信プロトコルを変更したい場合は、「環境設定」の画面で変更してください。
- PaperStream Central Admin では、スキャナーからの通信で HTTPS を使用する場合、自己署名された証明書をコンピューターにインポートします。この証明書は正式な証明書ではないため、正式な証明書を独自にインポートすることを推奨します。証明書のインポート方法は、[証明書のインポート \(HTTPS の場合\) \(30 ページ\)](#)を参照してください。
- 既存の SQL Server を指定してインストールする場合、インストールおよびアンインストール中に、中断または失敗した場合、次のプログラムがインストールされた状態となることがあります。
 - SQL Server 2017 の AMMANAGER インスタンスこのような場合は、上記プログラムをアンインストールしてください。
プログラムのアンインストールについて、ここでは、Windows Server 2022 の例で説明します。
プログラムのアンインストールは、インストールしたコンピューターのコントロール パネルから「プログラムと機能」を選択して行います。
なお、「Microsoft SQL Server 2017 の AMMANAGER インスタンス」をアンインストールする場合は、次の手順で操作してください。
 - 1 「プログラムと機能」の一覧から「Microsoft SQL Server2017 (64-bit)」を選択して、[アンインストールと変更] ボタンをクリックします。
 - 2 画面の指示に従って操作してください。ただし、インスタンスの選択では「AMMANAGER:データベースエンジン」を選択してください。
- PaperStream Central Admin をインストールしたあとに次のような変更を行う場合は、いったん PaperStream Central Admin をアンインストールして、変更後に再度インストールしてください。
 - Active Directory のドメインコントローラーにする場合
 - ドメインコントローラーの役割を削除する場合

- 6 再起動の問い合わせ画面が表示されたら、再起動します。
- 7 再起動後、PaperStream Central Admin を起動できるか確認します。
 - [PaperStream Central Admin にログインする \(34 ページ\)](#)

証明書のインポート（HTTPS の場合）

HTTPS を使用して通信する場合、証明書をインポートします。
ここでは、Windows Server 2022 の例で説明します。

- 1 「スタート」メニュー→「サーバーマネージャー」を選択します。
サーバーマネージャーが起動されます。
- 2 「ツール」→「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ」を選択します。
IIS マネージャーが起動されます。
- 3 IIS マネージャーの「接続」ツリーで、「<ホスト名>」→「サイト」の順でツリーを展開します。
- 4 「PSCAConsole」または「PSCAService」を選択します。

ヒント

「環境設定」の画面で、「ブラウザー設定」の「通信に HTTPS を使用する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「PSCAConsole」を選択します。
「スキャナー通信設定」の「通信に HTTPS を使用する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「PSCAService」を選択します。

- 5 IIS マネージャーの「操作」で、「バインド」をクリックします。
「サイト バインド」画面が表示されます。
- 6 種類で「https」を選択し、[編集] ボタンをクリックします。
「サイト バインドの編集」画面が表示されます。
- 7 「SSL 証明書」でインポートする証明書を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

ヒント

- インポートした証明書の拇印データを CertHash.xml に設定してください。
 - CertHash.xml の格納先は、次のとおりです。
PaperStream Central Admin のインストールフォルダー¥PSCAManager¥Sys
¥CertHash.xml
 - 証明書の拇印データ「cc ce a0 66 e3 9c 9b 2a 65 45 03 a3 c4 f4 e5 e6 ad ec df 9f」を設定する場合の例を、次に示します。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8" ?>
<IISPolicy>
<CertHash>cc ce a0 66 e3 9c 9b 2a 65 45 03 a3 c4 f4 e5 e6 ad ec df 9f</CertHash>
</IISPolicy>
```

- fi-7300NX には、次のルート認証局で発行されたルート証明書が登録されています。
fi-7300NX で「サーバー証明書の検証を行う」を有効にする場合、次のルート認証局により発行されたサーバー証明書をインポートしてください。
fi-7300NX で信頼性をチェックできる証明書は、これらのルート認証局により発行されたサーバー証明書だけです。

- DigiCert Global Root G2
- GlobalSign Root CA
- Comodo Root CA
- VeriSign Root CA

PaperStream Central Admin Agent をインストールする

PaperStream Central Admin Agent は、スキャナーを接続しているコンピューターにインストールします。

重要

Scanner Central Admin Agent がすでにインストールされている場合、PaperStream Central Admin Agent にアップデートしてください。

- 1 PaperStream Central Admin Agent の動作環境の条件が満たされていることを確認します。
→ [動作環境 \(PaperStream Central Admin Agent\) \(22 ページ\)](#)
- 2 コンピューターの電源を投入して、コンピューターの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- 3 Web サイトからインストーラーをダウンロードして、インストーラーを起動します。
<https://www.pfu.ricoh.com/fi/dl/win-sca-list.html>
- 4 表示される画面の指示に従ってインストールします。

重要

- インストール先のフォルダーには、ローカルディスクのフォルダーを指定してください。
- ルートフォルダーに直接インストールしないでください。正常に動作しない場合があります。
- インストール先のフォルダー名に次に示す文字を使用しないでください。使用するとプログラムが正常に動作しない場合があります。
/;:,.?*"<>|#%

- 5 インストール完了後、PaperStream Central Admin Agent を起動できるか確認します。
→ [PaperStream Central Admin Agent を起動する \(230 ページ\)](#)

Error Recovery Guide をインストールする

Error Recovery Guide は、PaperStream Central Admin をインストールしたコンピューターにインストールします。

スキャナーにエラーが発生した場合、「イベント詳細」画面の [エラー詳細] ボタンをクリックすると、エラーに該当する Error Recovery Guide が表示できるようになります。

Error Recovery Guide には、エラーの対処方法が説明されています。

- 1 コンピューターの電源を投入して、コンピューターの管理者権限を持つユーザーでログオンします。**
- 2 Web サイトからインストーラーをダウンロードして、インストーラーを起動します。**
<https://www.pfu.ricoh.com/fi/dl/>
- 3 表示される画面の指示に従ってインストールします。**

ヒント

複数の機種のスキャナーを管理する場合は、各スキャナーの Error Recovery Guide をインストールしてください。

設定

PaperStream Central Admin での設定について説明します。

ヒント

ブラウザの表示や処理が正しく行われない場合、ブラウザのキャッシュをクリアすると改善することがあります。

PaperStream Central Admin にログインする

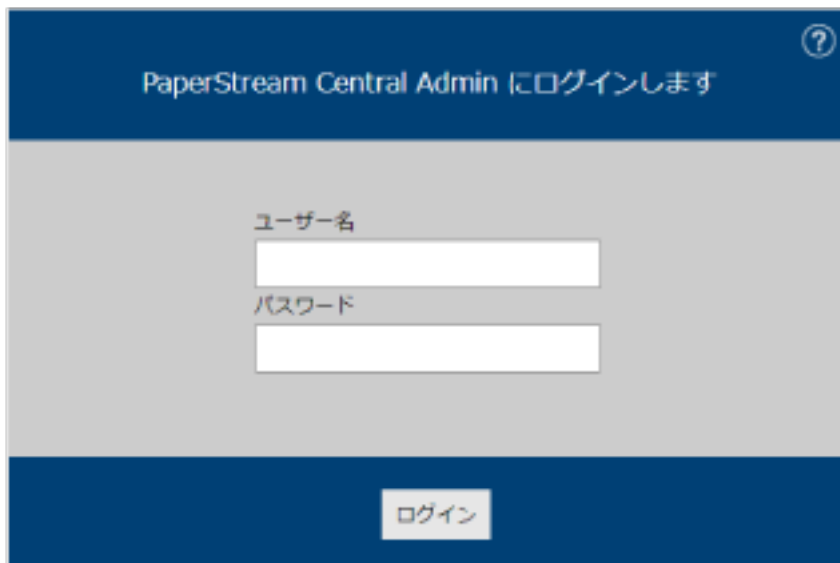
1 次のどちらかの操作をします。

- Windows の「スタート」メニュー → 「PaperStream Central Admin」 → 「PaperStream Central Admin」を選択します。
- ブラウザーの URL 入力域に次の URL を入力します。
http または https (*1) ://[PaperStream Central Admin をインストールしたコンピューターの IP アドレスまたはホスト名]:10444/AmConsole/admin/Login.aspx

*1 : 「環境設定」の画面の「ブラウザ設定」に従って、http または https を指定してください。

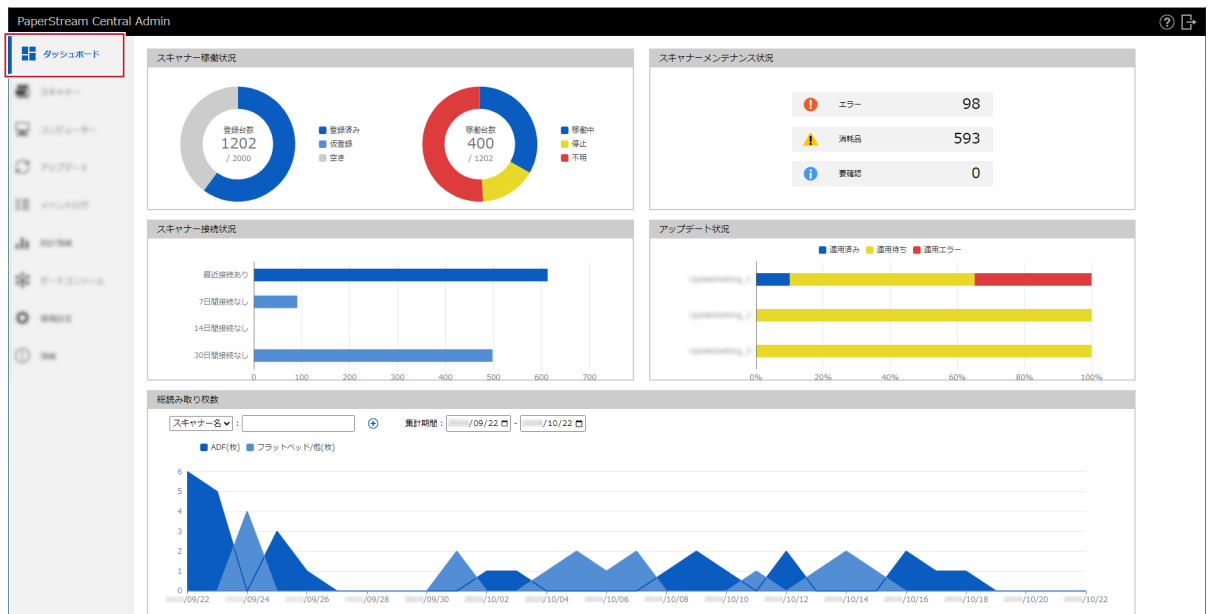
2 ログイン画面でユーザー名およびパスワードを入力して、[ログイン] ボタンをクリックします。

→ ログイン画面 (90 ページ)



The screenshot shows the login interface for PaperStream Central Admin. It features a dark blue header bar with the text "PaperStream Central Admin にログインします" and a help icon (question mark). Below the header is a light gray area containing two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). At the bottom of the page is a dark blue footer bar with a "ログイン" (Login) button.

認証されると、PaperStream Central Admin の画面（ダッシュボード）が表示されます。

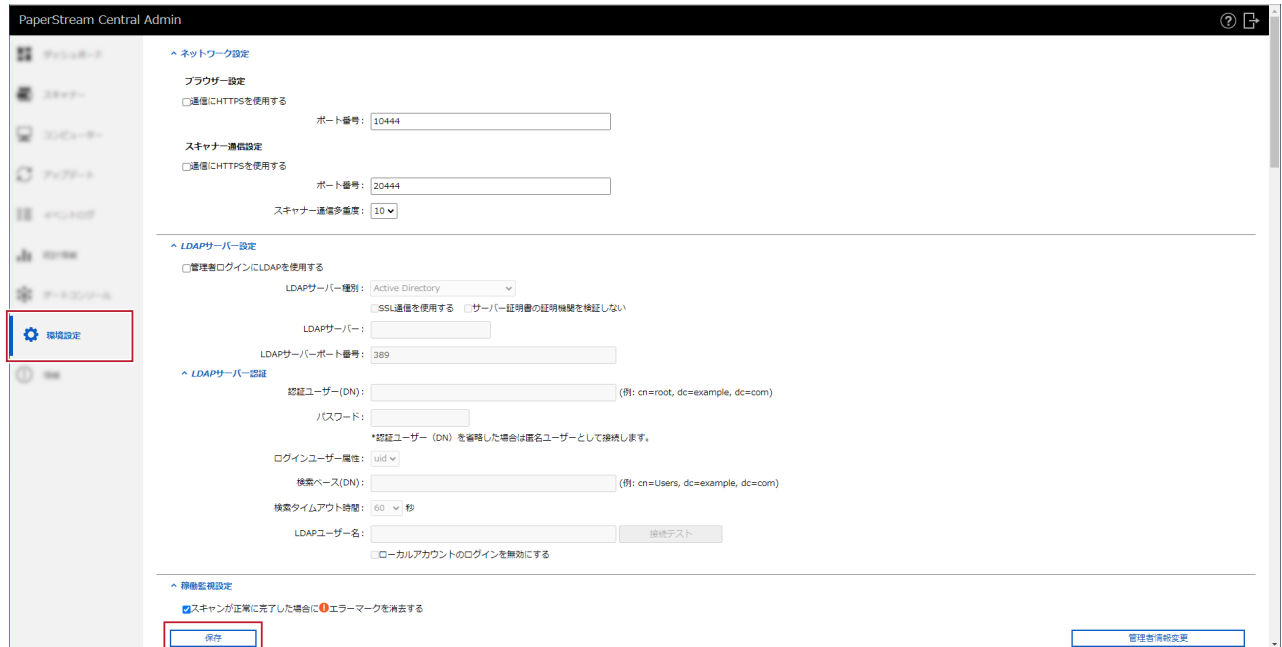


ヒント

PaperStream Central Admin の画面で何も操作せずに 20 分経過すると、その度にログイン画面に戻ります。

PaperStream Central Admin の環境設定をする

「環境設定」メニューをクリックすると表示される画面で、各項目を設定して、[保存] ボタンをクリックします。



次の設定ができます。

スキャナーおよびブラウザとの通信設定をする

「ネットワーク設定」で、スキャナーおよびブラウザと通信するための設定をします。

ユーザー認証に LDAP サーバーを使用する

「LDAP サーバー設定」および「LDAP サーバー認証」で、PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー認証などで使用する LDAP サーバー、ユーザー名、およびパスワードを設定します。

スキャナーでの読み取り完了後にエラーマークを消去する

「稼働監視設定」で、スキャナーでの読み取りが正常に完了した場合に、エラーマーク (❗) を消去するかどうかを設定します。

アップデートを適用するタイミングの初期値を設定する

「適用時間設定」で「既定の設定を使う」を指定した場合の、アップデートの適用タイミングを設定します。

Web サイトからアップデートモジュールをダウンロードするための設定をする

「アップデート確認」で、スキャナーのファームウェアを Web サイトからダウンロードする場合に、Web サイトに接続するときに使用するプロキシサーバーを設定します。

イベントログの保存日数と通知を設定する

「イベント設定」で設定します。

スキャナーのメンテナンス情報を通知する

「メンテナンス情報通知設定」で設定します。

スキャナー一覧やコンピューター一覧に表示する項目を追加する

「ユーザー管理項目の設定」で、スキャナー情報またはコンピューター情報として管理する項目を設定します。ここで設定した内容は、スキャナー一覧やコンピューター一覧に表示できます。

スキャナーのエラーを管理者に通知する

「異常通知設定」で設定します。

メール通知するときの操作の流れは、[スキャナーやコンピューターの異常をメールで通知する \(52 ページ\)](#)を参照してください。

SNMP マネージャーと連携して SNMP トラップを通知する

「SNMP 連携」で設定します。

SNMP マネージャーと連携するときの操作の流れは、[SNMP マネージャーと連携する \(57 ページ\)](#)を参照してください。

PaperStream Central Admin に入力または出力する CSV ファイルの文字コードを設定する

「外部入出力」で設定します。

関連項目

[「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

スキャナーおよびコンピューターを登録する

PaperStream Central Admin にスキャナーおよびコンピューターを登録するときの流れを説明します。

- **コンピューターに接続しているスキャナーの場合**

PaperStream Central Admin Agent を使用して、スキャナーおよびスキャナーを接続しているコンピューターを登録します（Agent 連携）。

- 1 PaperStream Central Admin Agent をインストールする (32 ページ)
- 2 スキャナーおよびコンピューターを登録する（Agent 連携） (39 ページ)

重要

Scanner Central Admin Server を PaperStream Central Admin にアップデートした場合、Scanner Central Admin Server と Agent 連携していたスキャナーはそのまま使用できます。スキャナーおよび PaperStream Central Admin Agent の連携先の設定は変更する必要はありません。

- **ネットワークに接続しているスキャナーの場合**

PaperStream Central Admin で、ネットワークに接続されたスキャナーを検索して登録します（直接連携）。

- 1 スキャナーを登録する（直接連携） (41 ページ)

重要

- fi-8190/fi-8290/fi-8170/fi-8270/fi-8150/fi-8250 および fi-7300NX は、PaperStream NX Manager に接続して使用している場合に登録できます。
スキャナーの連携先の設定は「Scanner Central Admin Server」のまま、PaperStream Central Admin にスキャナーを登録できます。
- fi-8040 は、スキャナーの連携先の設定を「Scanner Central Admin Desktop」にしてください。
スキャナーで連携先を設定する方法は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

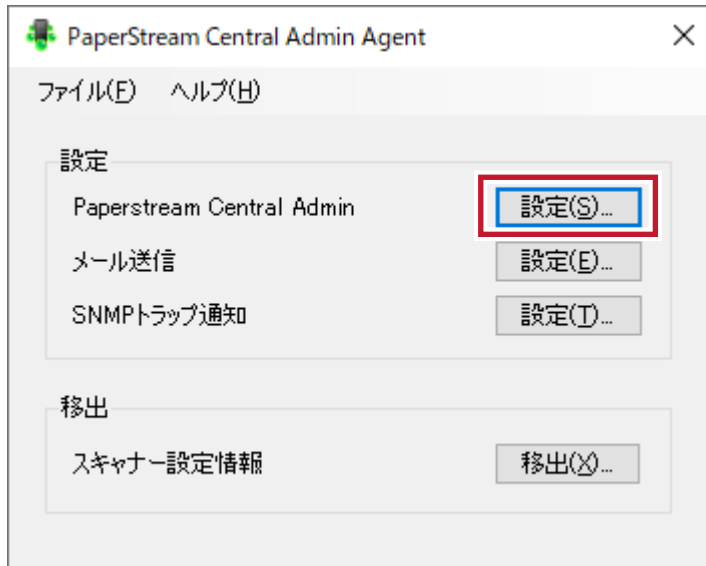
スキャナーおよびコンピューターを登録する (Agent 連携)

PaperStream Central Admin Agent を使用して、スキャナーを接続しているコンピューター、およびスキャナーを PaperStream Central Admin に登録します。

1 PaperStream Central Admin Agent を起動します。

→ [PaperStream Central Admin Agent を起動する \(230 ページ\)](#)

2 「PaperStream Central Admin」の [設定] ボタンをクリックします。



3 「PaperStream Central Admin と連携する」を選択し、各項目を設定します。

各設定項目の詳細は、PaperStream Central Admin Agent ヘルプを参照してください。

4 [OK] ボタンをクリックし、「PaperStream Central Admin Agent」画面を閉じます。

PaperStream Central Admin にスキャナーおよびコンピューターが登録され、スキャナー一覧およびコンピューター一覧に表示されます。

重要

- 環境によっては、[OK] ボタンをクリックしてから設定が完了するまでに、時間がかかる場合があります。
- 使用しているセキュリティソフトの設定によっては、指定したポート番号で通信することに対して警告が表示される場合があります。警告内容を確認し、通信できるように対処してください。

コンピューターおよびスキャナーにアップデートモジュールを配信して適用する場合は、[スキャナーおよびコンピューターをアップデートする \(43 ページ\)](#)を参照してください。

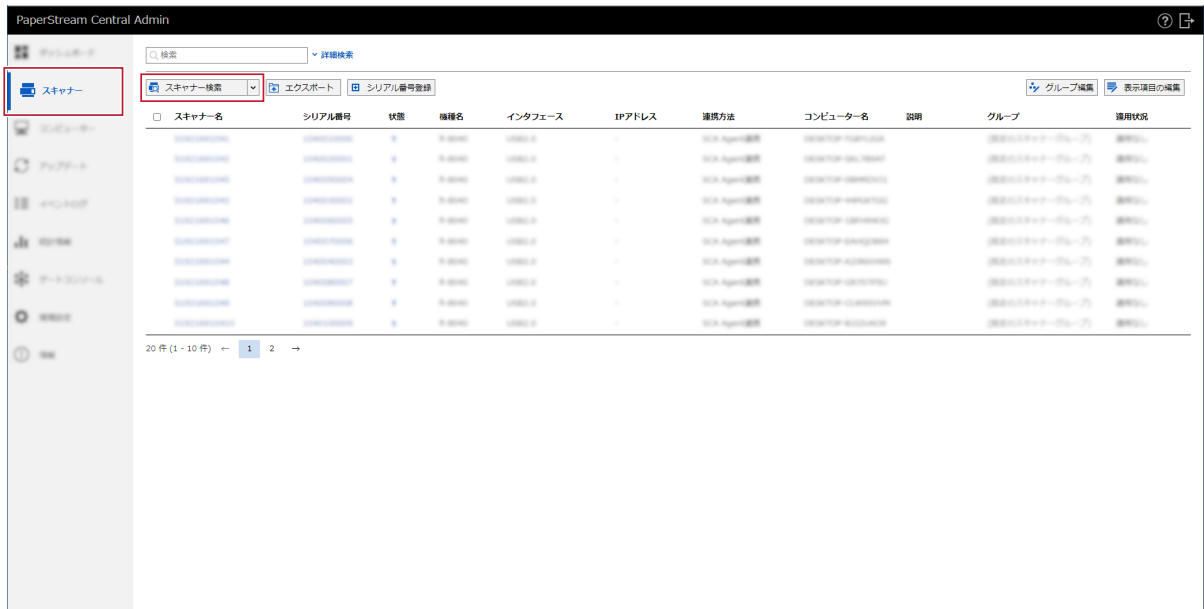
関連項目

[スキャナーを管理する \(77 ページ\)](#)

スキャナーを登録する（直接連携）

ネットワークに接続されたスキャナーを PaperStream Central Admin に登録します。

- 1 スキャナーの電源を投入して、ネットワークに接続します。
スキャナーをネットワークに接続する方法は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。
- 2 PaperStream Central Admin にログインします。
→ [PaperStream Central Admin にログインする \(34 ページ\)](#)
- 3 「スキャナー」メニューをクリックし、「スキャナー検索」または「IP アドレス範囲検索」をクリックします。
→ [「スキャナー」 \(94 ページ\)](#)
ここでは、「スキャナー検索」の場合を例に説明します。



- 4 登録するスキャナーのチェックボックスにチェックを付けて、スキャナーの登録先の PaperStream Central Admin の情報を入力し、[追加] ボタンをクリックします。

→ 「スキャナー検索」画面 (101 ページ)

スキャナー検索

検索範囲 同一サブネットワーク

ホスト名 / IPアドレス:

ポート番号:

注意事項

・通信方式 (http/https) をスキャナーとPaperStream Central Adminで一致させてください。

▶ 開始 || 一時停止 ■ 停止

検索結果 (3件のスキャナーを検出しました。)

<input type="checkbox"/>	名前	機種名	シリアル番号	IPアドレス	MACアドレス	連携状態
<input type="checkbox"/>	fi-7300NX	fi-7300NX	XXXXXXXXXX	192.168.1.100	AA-BB-CC-DD-EF-1234	連携済み
<input type="checkbox"/>	fi-7300NX	fi-7300NX	XXXXXXXXXX	192.168.1.101	AA-BB-CC-DD-EF-1235	未連携
<input type="checkbox"/>	fi-7300NX	fi-7300NX	XXXXXXXXXX	192.168.1.102	AA-BB-CC-DD-EF-1236	未連携

追加 キャンセル

スキャナーが登録され、スキャナー一覧に表示されます。

重要

fi-7300NX の場合、スキャナーが仮登録された状態になります。登録して管理するには、スキャナーで PaperStream Central Admin と連携するための設定が必要です。

スキャナーで PaperStream NX Manager および Scanner Central Admin Server の設定を有効にして、PaperStream Central Admin の IP アドレスやポート番号を指定してください。

スキャナーにアップデートモジュールを配信して適用する場合は、[スキャナーおよびコンピューターをアップデートする \(43 ページ\)](#)を参照してください。

関連項目

[スキャナーを管理する \(77 ページ\)](#)

スキャナーおよびコンピューターをアップデートする

コンピューターのアプリケーション、およびスキャナーをアップデートするときの作業の流れを説明します。

1 アップデートの情報の作成

- 配信できるアップデートモジュール (45 ページ)
- アップデートの情報を作成する (48 ページ)

2 アップデートモジュールの適用

- Agent 連携しているスキャナーの場合
 - 手動でアップデートモジュールを適用する (238 ページ)
- 直接連携しているスキャナーの場合

スキャナーを再起動すると、アップデートモジュールの適用が開始されます。
fi-8040/SP-2240N の場合、スキャナーを再起動できないときは、「アップデート」の画面で、アップデート名にチェックを付けて [スキャナーに通知] ボタンをクリックします。

重要

[スキャナーに通知] ボタンをクリックする前に、スキャナーが次の状態であることを確認してください。

- スキャナーの電源が投入されている
- スキャナーを使用していない

3 アップデートの適用を確認

「アップデート」の画面で、「適用済み」に「適用対象」と同じ数が表示されていることを確認します。適用対象ごとに適用状況を確認する場合は、アップデートにチェックを付けて [適用状況] ボタンをクリックするか、「適用対象」のリンクをクリックします。表示される画面の詳細は、「[適用状況](#)」画面 (165 ページ) を参照してください。

アップデート名	グループ	更新日時	適用時期	適用対象	適用済み	適用待ち	適用エラー
...	2	0	2	0
...	2	2	0	0

関連項目

[主な機能 \(11 ページ\)](#)

[アップデートの情報を管理する \(82 ページ\)](#)

配信できるアップデートモジュール

本書では、PaperStream Central Admin で管理しているスキャナーやコンピューターに配信できるものを総称して「アップデートモジュール」と記載しています。

● アップデートモジュールの登録/作成方法

- Web サイト上で公開されているアップデートファイルからアップデートモジュールを登録または作成する
登録または作成できるアップデートモジュールは、スキャナーのファームウェア、およびアプリケーションです。
次の方法があります。
 - PaperStream Central Admin から、Web サイト上で公開されているアップデートファイルを直接ダウンロードして登録します。
➔ [アップデートの情報を作成する \(48 ページ\)](#)
 - Module Creator を使用して、Web サイト上で公開されているアップデートファイルを、PaperStream Central Admin に登録できるアップデートモジュールにします。
➔ [Web サイトからアップデートモジュールをダウンロードする \(241 ページ\)](#)
- スキャナーに添付の Setup DVD-ROM で提供されているインストールプログラムからアップデートモジュールを作成する
作成できるアップデートモジュールは、アプリケーションです。
Module Creator を使用して、スキャナーに添付の Setup DVD-ROM で提供されているインストールプログラムを、PaperStream Central Admin に登録できるアップデートモジュールにします。
➔ [スキャナーに添付の Setup DVD-ROM からアップデートモジュールを作成する \(243 ページ\)](#)
- インストールされているアプリケーションからアップデートモジュールを作成する
作成できるアップデートモジュールは、アプリケーション設定情報です。
PaperStream Central Admin Agent を使用して作成します。
➔ [スキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成する \(236 ページ\)](#)
- ユーザーアプリケーションからアップデートモジュールを作成する
Module Creator を使用して、ユーザーが作成したアプリケーションを、PaperStream Central Admin に登録できるアップデートモジュールにします。
➔ [ユーザーアプリケーションのアップデートモジュールを作成する \(245 ページ\)](#)
- スキャナーからアップデートモジュールを登録または作成する（直接連携しているスキャナーの場合）
作成できるアップデートモジュールは、スキャナー設定情報です。
次の方法があります。
 - PaperStream Central Admin から、直接連携しているスキャナーのスキャナー設定情報を取得して、登録します。
➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ \(123 ページ\)](#)
 - ブラウザー（fi Series ネットワーク設定）からスキャナーにログインして作成します。
ブラウザーは、「スキャナー詳細情報」画面の [fi Series ネットワーク設定] ボタンから起動できます。

ブラウザの詳細は、スキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

● Agent 連携のコンピューターに配信できるアップデートモジュール

Agent 連携のコンピューターに配信できるのは、アプリケーション設定情報とアプリケーションです。

アプリケーション設定情報

- Software Operation Panel 設定情報
Software Operation Panel で設定した情報です。
詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。
スキャナーの電源が投入されているときに適用されます。
- PaperStream IP (TWAIN)設定情報および PaperStream IP (TWAIN x64)設定情報
PaperStream IP で作成した読み取り条件のプロファイルの情報です。
詳細は、PaperStream IP ヘルプを参照してください。
- PaperStream IP (ISIS)設定情報
PaperStream IP で作成した読み取り条件のプロファイルの情報です。
詳細は、PaperStream IP ヘルプを参照してください。
- PaperStream Capture 設定情報
PaperStream Capture で作成したジョブの情報です。
詳細は、PaperStream Capture ユーザーズガイドを参照してください。
- PaperStream Central Admin Agent 設定情報
PaperStream Central Admin Agent で設定した情報です。
詳細は、PaperStream Central Admin Agent ヘルプを参照してください。
アプリケーション設定情報の作成方法は、[スキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成する \(236 ページ\)](#)を参照してください。
アプリケーション設定情報の登録方法は、「[アップデートの新規作成](#)」画面/「[アップデートの編集](#)」画面の「[アプリケーション設定情報](#)」タブ (139 ページ)を参照してください。

アプリケーション

- Error Recovery Guide
 - PaperStream Central Admin Agent
 - PaperStream IP (TWAIN)および PaperStream IP (TWAIN x64)
 - PaperStream IP (ISIS)
 - PaperStream Capture
 - Network Setup Tool
- **Agent 連携のスキャナーに配信できるアップデートモジュール**
 - ファームウェア
 - **直接連携のスキャナーに配信できるアップデートモジュール**
 - ファームウェア
 - スキャナー設定情報

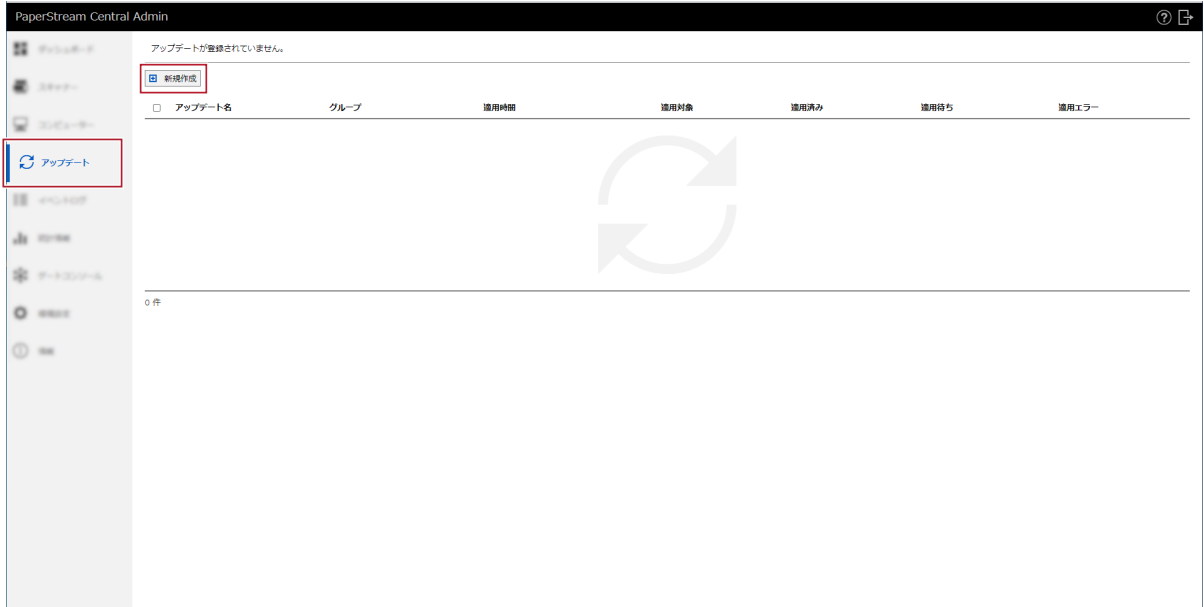
関連項目

[アップデートの情報を管理する \(82 ページ\)](#)

アップデートの情報を作成する

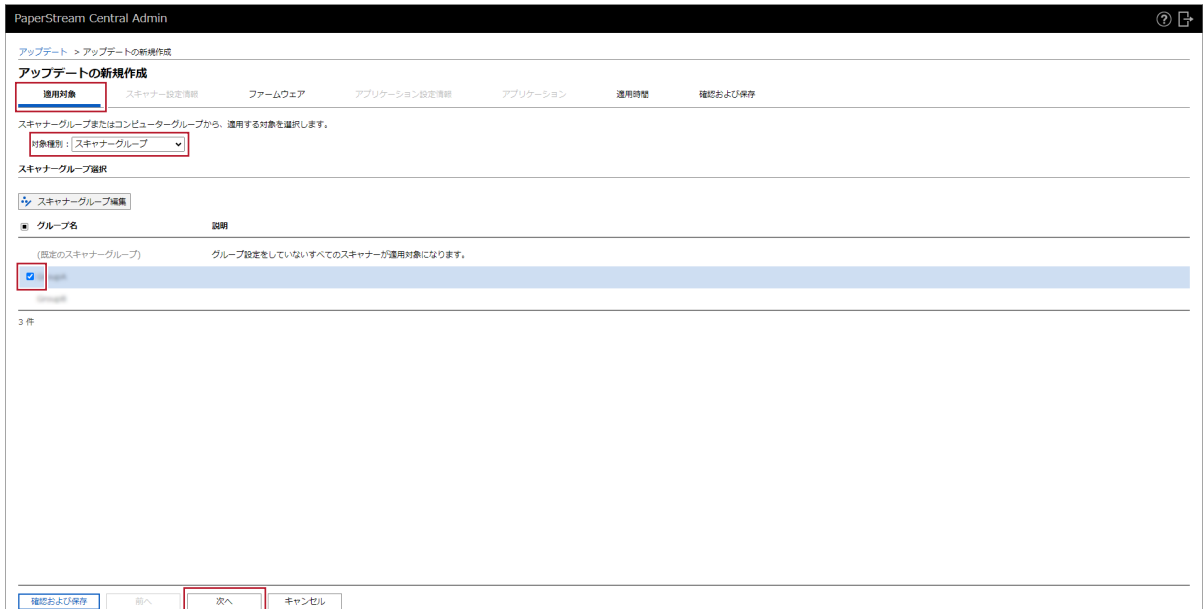
スキャナーおよびコンピューターに配信するアップデートの情報を作成します。

1 「アップデート」メニューをクリックし、[新規作成] ボタンをクリックします。



2 「適用対象」タブで、アップデートモジュールを適用するグループを設定して、[次へ] ボタンをクリックします。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ (121 ページ)

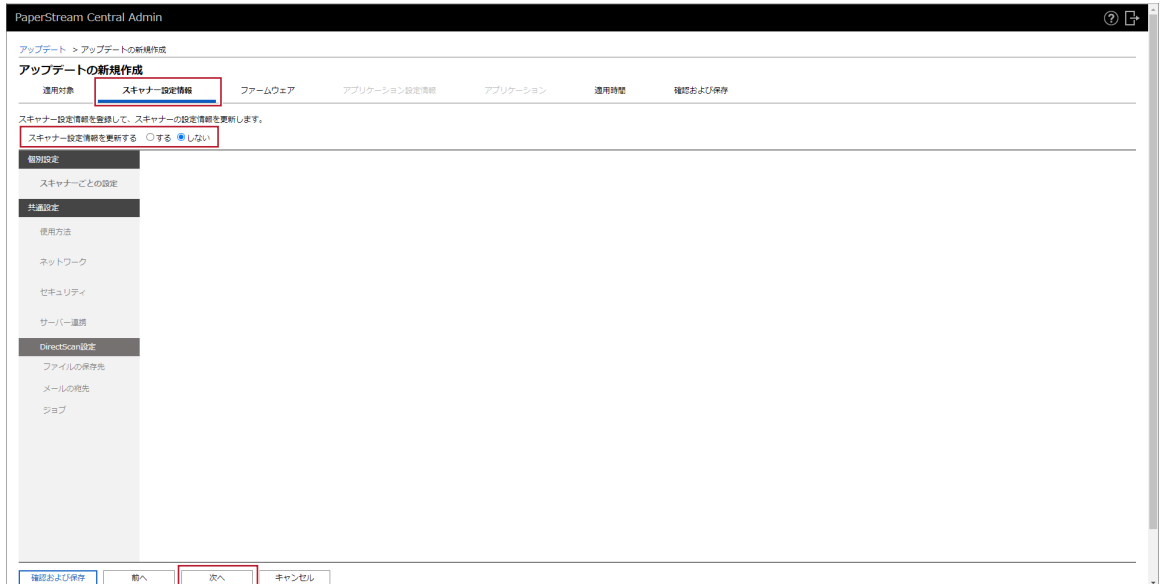


3 次のタブで、スキャナーまたはコンピューターに適用するアップデートモジュールを設定して、[次へ] ボタンをクリックします。

- 適用対象がスキャナークラウドの場合
 - 「スキャナー設定情報」タブ

スキャナークラスに直接連携しているスキャナーが含まれる場合に設定できます。
 スキャナー設定情報を更新する場合は「する」を選択して、表示された項目を設定します。
 fi-8040 の場合、表示されるメニューで DirectScan の情報を設定できます。

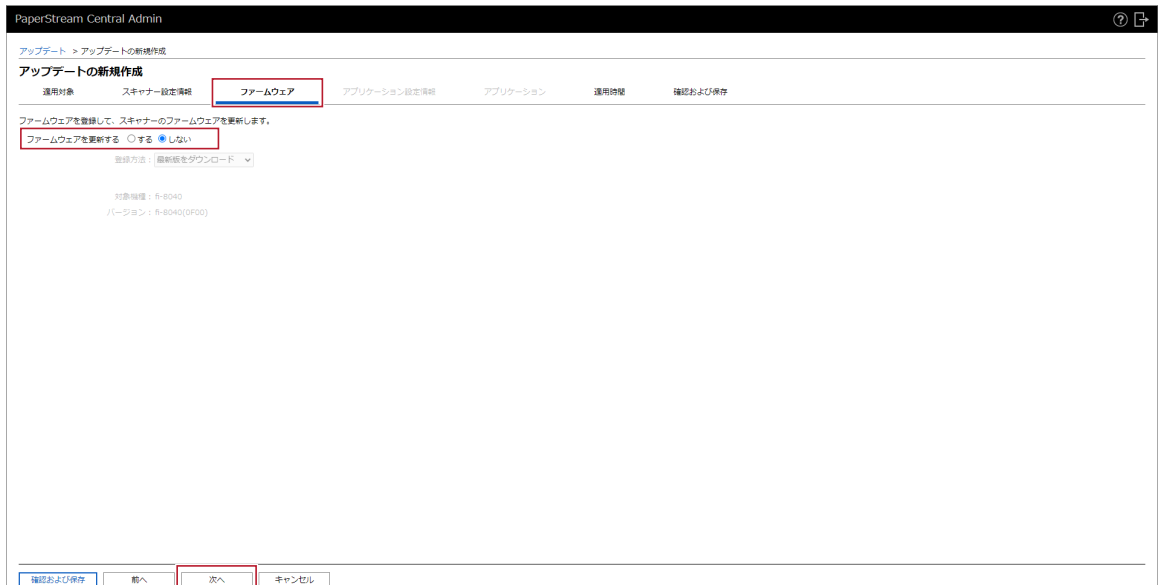
➔ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ
 (123 ページ)



- 「ファームウェア」タブ

ファームウェアを更新する場合は「する」を選択して、表示された項目を設定します。

➔ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「ファームウェア」タブ (137 ページ)



● 適用対象がコンピューターグループの場合

- 「アプリケーション設定情報」タブ

アプリケーション設定情報を更新する場合は「する」を選択して、表示された項目を設定します。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション設定情報」タブ (139 ページ)

The screenshot shows the 'PaperStream Central Admin' interface. The breadcrumb trail is 'アップデート > アップデートの新規作成'. The main heading is 'アップデートの新規作成'. There are several tabs: '適用対象', 'スキャナー設定情報', 'ファームウェア', 'アプリケーション設定情報' (highlighted with a red box), 'アプリケーション', '適用時間', and '確認および保存'. Below the tabs, there is a message: 'アプリケーションの設定情報ファイルを登録して、アプリケーションの設定情報を更新します。' and a radio button selection for 'アプリケーション設定情報の更新' with 'する' selected and 'しない' unselected. Below that is a dropdown for '登録方法' set to 'ファイルをアップロード' and a button '設定情報選択'. Further down, there are fields for '対象アプリケーション:' and '版数/識別名:'. At the bottom, there are buttons: '確認および保存', '前へ', '次へ' (highlighted with a red box), and 'キャンセル'.

- 「アプリケーション」タブ

アプリケーションを更新する場合は「する」を選択して、表示された項目を設定します。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ (141 ページ)

The screenshot shows the 'PaperStream Central Admin' interface. The breadcrumb trail is 'アップデート > アップデートの新規作成'. The main heading is 'アップデートの新規作成'. There are several tabs: '適用対象', 'スキャナー設定情報', 'ファームウェア', 'アプリケーション設定情報', 'アプリケーション' (highlighted with a red box), '適用時間', and '確認および保存'. Below the tabs, there is a message: 'アプリケーションを登録して、コンピューターのアプリケーションを更新します。' and a radio button selection for 'アプリケーションの更新' with 'する' selected and 'しない' unselected. Below that is a dropdown for '登録方法' set to 'Webから選択' and a button 'アプリケーション選択'. Further down, there are fields for '対象アプリケーション:' and 'バージョン:'. At the bottom, there are buttons: '確認および保存', '前へ', '次へ' (highlighted with a red box), and 'キャンセル'.

4 「適用時間」タブで、アップデートモジュールを配信する時刻を設定して、[次へ] ボタンをクリックします。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ (143 ページ)

PaperStream Central Admin

アップデート > アップデートの新規作成

アップデートの新規作成

適用対象 スキャナー設定情報 フォームウェア アプリケーション設定情報 アプリケーション **適用時間** 確認および保存

適用時間設定

適用タイミング: 今すぐ適用する

開始時刻: 00 時 00 分

終了時刻: 00 時 00 分

設定の適用は、次のタイミングで実施されます。

- ・ スキャナーの電源を投入したとき
- ・ スキャナーがウィックモードの場合に、省電力状態から復帰したとき

確認および保存 前へ 次へ キャンセル

5 「確認および保存」タブで、設定内容を確認して、[保存] ボタンをクリックします。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ (145 ページ)

PaperStream Central Admin

アップデート > アップデートの新規作成

アップデートの新規作成

適用対象 スキャナー設定情報 フォームウェア アプリケーション設定情報 アプリケーション 適用時間 **確認および保存**

アップデート名 :

適用対象

対象種別 : スキャナーグループ

グループ名	説明
グループ	
グループ	

スキャナー設定情報

適用 :

フォームウェア

更新 :

アプリケーション設定情報

更新 : しない

アプリケーション

更新 : しない

適用時間

適用タイミング : 今すぐ適用する

保存 前へ 次へ キャンセル

「アップデート」の画面のアップデート一覧にアップデートの情報が追加されます。

関連項目

[アップデートの情報を管理する \(82 ページ\)](#)

スキャナーやコンピューターの異常をメールで通知する

スキャナーの消耗品交換が必要になった場合や、スキャナーまたはコンピューターでエラーが発生した場合に、管理者にメールで通知するときの作業の流れを説明します。

1 事前確認 (SMTP サーバー)

メールの送信で使用する SMTP サーバーのアドレス、ポート番号を確認します。
詳細は、システム管理者に確認してください。

2 管理者に異常通知をメールで送信するための設定

- Agent 連携しているスキャナーまたはコンピューターごとにメールを送信する場合
PaperStream Central Admin Agent で設定します。
 - a PaperStream Central Admin Agent をインストールする (32 ページ)
 - b メール送信の設定をする (231 ページ)
- PaperStream Central Admin で管理しているすべてのスキャナーおよびコンピューターの異常をメールで送信する場合
PaperStream Central Admin の「環境設定」の画面の「異常通知設定」で設定します。
 - ➔ 「環境設定」 (177 ページ)
Exchange Online でのメール送信に OAuth 2.0 認証を利用するための設定方法は、[メール送信するときの Exchange Online OAuth 2.0 認証の設定方法 \(53 ページ\)](#)を参照してください。

3 送信されたメールの確認

➔ [メールの確認 \(54 ページ\)](#)

4 スキャナーの保守

消耗品の交換が必要になった場合や、エラーが発生した場合に送信される内容に応じて、スキャナーへの対処を行います。詳細は、お使いのスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

関連項目

[主な機能 \(11 ページ\)](#)

メール送信するときの Exchange Online OAuth 2.0 認証の設定方法

1 「環境設定」の画面で、「異常通知メールを送信する」チェックボックスにチェックを付けます。

→ 「環境設定」 (177 ページ)

2 「認証が必要」チェックボックスにチェックを付けます。

3 「認証方式」で「Exchange Online OAuth 2.0 認証」を選択します。

4 [取得] ボタンをクリックし、アクセス許可コードを取得します。

アクセス許可コードが表示され、[取得] ボタンが[更新] ボタンに変わります。

5 [コピー] ボタンをクリックし、アクセス許可コードをコピーします。

6 [認証開始] ボタンをクリックし、画面の指示に従って認証します。

アクセス許可コードを入力する画面が表示されたら、手順 5 でコピーしたコードを貼り付けてください。

認証が完了すると、「認証状態」に「完了」と表示され、認証したユーザー名が表示されます。

ヒント

認証に失敗した場合や再認証が必要な場合は、次の手順で再認証します。

1 [更新] ボタンをクリックし、アクセス許可コードを取得します。

2 [コピー] ボタンをクリックし、アクセス許可コードをコピーします。

3 [再認証] ボタンをクリックし、画面の指示に従って認証します。

認証が完了すると、「認証状態」に「完了」と表示され、認証したユーザー名が表示されます。

メールの確認

送信されるメールを確認します。

- **管理しているスキャナーやコンピューターに異常が発生したときのメールの形式**

消耗品の交換が必要になった場合や、エラーが発生した場合に送信されるメールの形式は、次のとおりです。

件名

- PaperStream Central Admin から送信される場合
Message from PaperStream Central Admin (*1)
- PaperStream Central Admin Agent から送信される場合
Message from PaperStream Central Admin Agent (*1)

本文

PaperStream Central Admin から送信される場合を例に示します。

- スキャナーでエラーが発生した場合

このメールは PaperStream Central Admin[エラー通知コンピューター名]からのイベント通知です。

発生日時:メッセージ通知日時 (形式 : YYYY/MM/DD hh:mm:ss)

発生元:メッセージ通知が発生したスキャナーのシリアル番号

機種名:メッセージ通知が発生したスキャナーの機種名

シリアル番号:メッセージ通知が発生したスキャナーのシリアル番号

IP アドレス:メッセージ通知したスキャナーの IP アドレス

イベント種別:メッセージのタイプ (*2)

メッセージコード:メッセージのコード (*3) (*4)

メッセージ:メッセージの内容 (*3) (*4)

- コンピューターでエラーが発生した場合

このメールは PaperStream Central Admin[エラー通知コンピューター名]からのイベント通知です。

発生日時:メッセージ通知日時 (形式 : YYYY/MM/DD hh:mm:ss)

発生元:コンピューター名

コンピューター名:コンピューター名

コンピューターシリアル番号:メッセージ通知が発生したコンピューターのシリアル番号

オペレーティングシステム:メッセージ通知が発生したコンピューターのオペレーティングシステム

イベント種別:メッセージのタイプ (*2)

メッセージコード:メッセージのコード (*3) (*4)

メッセージ:メッセージの内容 (*3) (*4)

- スキャナーおよびコンピューター以外でエラーが発生した場合

このメールは PaperStream Central Admin[エラー通知コンピューター名]からのイベント通知です。
 発生日時:メッセージ通知日時 (形式 : YYYY/MM/DD hh:mm:ss)
 発生元:PaperStream Central Admin
 イベント種別:メッセージのタイプ (*2)
 メッセージコード:メッセージのコード (*3) (*4)
 メッセージ:メッセージの内容 (*3) (*4)

*1 : テストメールの場合は、件名の先頭に「[Test]」が付きます。

*2 : イベント種別は、次のとおりです。

エラー : エラーの場合
警告 : 警告の場合
- (ハイフン) : テストメールの場合

*3 : メッセージコード、メッセージの詳細は、[メッセージコード一覧 \(213 ページ\)](#)を参照してください。

*4 : テストメールの場合は、常に「- (ハイフン)」となります。

● スキャナー情報を定期的に送信するときのメールの形式

PaperStream Central Admin Agent のメール送信の設定で、「送信先メールアドレスの追加/編集」画面の「スキャナー情報を定期的に送信する」チェックボックスにチェックを付けた場合に送信されるメールの形式は、次のとおりです。

件名

Message from PaperStream Central Admin Agent

本文

このメールは PaperStream Central Admin Agent[エラー通知コンピューター名]からのスキャナー情報通知です。(*1)
 [「送信先メールアドレスの追加/編集」画面の「メッセージ」に登録したメッセージ]
 情報収集日時: (形式 : YYYY/MM/DD hh:mm:ss)
 通知元:メッセージ通知したコンピューター名
 IP アドレス:メッセージ通知したコンピューターの IP アドレス
 機種名:メッセージ通知が発生したスキャナーの機種名
 シリアル番号:メッセージ通知が発生したスキャナーのシリアル番号
 オペレーティングシステム:メッセージ通知したコンピューターのオペレーティングシステム
 MAC アドレス:xx:xx:xx:xx:xx:xx
 使用開始日: (形式 : YYYY/MM/DD hh:mm:ss)
 接続インタフェース:xxxx
 総読み取り枚数:xxx
 消耗品情報 (枚) (*1) :xxx/xxx
 消耗品情報 (状態) (*1) :正常/交換時期間近/交換時期を超えた
 稼働状態:ログイン/停止/不明

エラー有無:なし/あり インストール済みスキャナー用ソフトウェア:xxxxxxxx
--

***1** : 使用しているスキャナーの各消耗品の情報が表示されます。

SNMP マネージャーと連携する

SNMP マネージャーと連携して、SNMP トラップを通知するときの作業の流れを説明します。

1 事前設定 (SNMP マネージャー)

- SNMP マネージャーの設定
SNMP トラップを受け取る SNMP マネージャーを有効にします。
SNMP トラップで使用するポート番号は「UDP/162」のため、SNMP マネージャー側のネットワークで SNMP トラップを受信できるように設定してください。
詳細は、SNMP マネージャーのマニュアルを参照してください。
- SNMP マネージャーのアドレスおよびコミュニティ名の確認
詳細は、SNMP マネージャーのマニュアルを参照してください。

2 SNMP マネージャーと連携するための設定

- Agent 連携しているスキャナーごとに SNMP トラップを通知する場合
PaperStream Central Admin Agent で設定します。
 - a PaperStream Central Admin Agent をインストールする (32 ページ)
 - b SNMP トラップ通知の設定をする (234 ページ)
- PaperStream Central Admin で管理しているすべてのスキャナーの SNMP トラップを通知する場合
PaperStream Central Admin の「環境設定」の画面の「SNMP 連携」で設定します。
→ 「環境設定」 (177 ページ)

3 通知された SNMP トラップの確認

- SNMP トラップの確認 (58 ページ)

4 スキャナーの保守

消耗品の交換が必要になった場合や、エラーが発生した場合に送信される内容に応じて、スキャナーへの対処を行います。詳細は、お使いのスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

関連項目

[主な機能 \(11 ページ\)](#)

SNMP トラップの確認

消耗品の交換が必要になった場合や、エラーが発生した場合に通知される SNMP トラップを確認します。
次のようなトラップとして通知します。

- トラップのバージョン
PaperStream Central Admin の場合は SNMPv1、SNMPv2c、または SNMPv3
PaperStream Central Admin Agent の場合は SNMPv1
- コミュニティー名
初期値として public（設定により変更可能）
- Generic Trap Type
enterpriseSpecific(6)
- Specific Trap Type
0

SNMP トラップの OID は、次のとおりです。

- PaperStream Central Admin の場合
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.1
- PaperStream Central Admin Agent の場合
1.3.6.1.4.1.18886.1.2.1

SNMP トラップの形式は、次のとおりです。

発生日時, 発生元, IP アドレス, 機種名, シリアル番号, イベント種別, メッセージコード, メッセージ

発生日時

メッセージ通知日時（形式：MM/DD/YYYY hh:mm:ss AM または PM）

発生元

メッセージ通知したスキャナー名またはコンピューター名

IP アドレス

メッセージ通知したスキャナー名またはコンピューター名

機種名

メッセージ通知が発生したスキャナーの機種名

シリアル番号

メッセージ通知が発生したスキャナーのシリアル番号

イベント種別

メッセージのタイプ（*1）

メッセージコード

メッセージのコード（*2）（*3）

メッセージ

メッセージの内容 (*2) (*4)

*1: イベント種別は、次のとおりです。

- Information : 情報の場合
- Error : エラーの場合
- Warning : 警告の場合
- Test : テスト送信の場合

*2: メッセージコード、メッセージの詳細は、[SNMP トラップで通知するメッセージコード \(225 ページ\)](#)を参照してください。

*3: テスト送信の場合は、「0F090000」となります。

*4: テスト送信の場合は、次のとおりです。

- PaperStream Central Admin の場合
This is a test message from PaperStream Central Admin.
- PaperStream Central Admin Agent の場合
This is a test message from PaperStream Central Admin Agent.

関連項目

[SNMP マネージャーに通知するエラーメッセージ \(228 ページ\)](#)

SNMP エージェントの機能一覧

PaperStream Central Admin の SNMP 機能は、次のメッセージに対応します。

プロトコルバージョン	v1	v2c	v3
GET REQUEST	○	○	○
GET NEXT REQUEST	○	○	○
SET REQUEST	○	○	○
GET RESPONSE	○	○	○
TRAP	○	○	○
GET BULK REQUEST	—	○	○
INFORM REQUEST	—	○	○

○：対応

—：未対応

GET REQUEST

SNMP マネージャーで指定された OID の情報を、SNMP マネージャーに送信します。OID は複数指定可能です。

→ [OID/MIB \(62 ページ\)](#)

GET NEXT REQUEST

SNMP マネージャーから直前に指定された OID の次の情報を、SNMP マネージャーに送信します。OID は複数指定可能です。

→ [OID 順番 \(70 ページ\)](#)

SET REQUEST

SNMP マネージャーから、PaperStream Central Admin の原稿づまり/マルチフィード発生回数をリセットできます。

リセット可能な設定は、次のとおりです。

原稿づまり/マルチフィード：一日の発生回数（回）/読み取り枚数内の発生回数（回）

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB・OID (*1)
pfuPscCleaning EventPeriodCou nt	原稿づまり/マルチ フィード：一日の発生回 数（回）	INTEGER	Read/ Write	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.51000(#51000)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB・OID (*1)
pfuPscCleaning EventThroughp utCount	原稿づまり/マルチ フィード：読み取り枚数 内の発生回数（回）	INTEGER	Read/ Write	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.2(#2) … 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.16.51000(#51000)

*1：「対応する MIB・OID」に記載されている OID の最後尾と (#) の数字は、PaperStream Central Admin に登録されているスキャナーの登録番号です（最大 51000）。

GET RESPONSE

PaperStream Central Admin (SNMP エージェント) は、SNMP マネージャーから情報の送信を依頼されると、GET RESPONSE 形式で、SNMP マネージャーに情報を送信します。

TRAP

PaperStream Central Admin (SNMP エージェント) から、SNMP マネージャーへ情報を送信します。

➔ [SNMP トラップの確認 \(58 ページ\)](#)

SNMP マネージャーへの情報の通知タイミングは、次のとおりです。

- PaperStream Central Admin に登録されたスキャナーから、PaperStream Central Admin にエラー/警告/情報が通知されたとき。

GET BULK REQUEST

SNMP マネージャーから直前に指定された OID の次の複数の OID の情報（最後の OID まで最大 10 個の情報）を送信します。OID は複数指定可能です。

➔ [OID 順番 \(70 ページ\)](#)

INFORM REQUEST

PaperStream Central Admin (SNMP エージェント) から、SNMP マネージャーへ情報を通知します。このときに、SNMP マネージャーに正しく通知されたか、SNMP マネージャーから結果を受信します。エラーが発生した場合、PaperStream Central Admin のイベントログにエラー情報が表示されます。

➔ [SNMP トラップの確認 \(58 ページ\)](#)

SNMP マネージャーへの情報の通知タイミングは、次のとおりです。

- PaperStream Central Admin に登録されたスキャナーから、PaperStream Central Admin にエラー/警告/情報が通知されたとき。

OID/MIB

- 標準 MIB

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
sysDescr	システムの説明 <ベンダー名> <機種名> > <シリアル番号> <版数>	STRING	Read Only	1.3.6.1.2.1.1.1.1(#1) 1.3.6.1.2.1.1.1.2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.1.1.51000(#51000)
sysObjectID	PFU の拡張 MIB の OID 1.3.6.1.4.1.18886.1. 4(固定)	IDENTIFIER	Read Only	1.3.6.1.2.1.1.2.1(#1) 1.3.6.1.2.1.1.2.2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.1.2.51000(#51000)
ifPhysAddress	PC の MAC アドレス <MAC アドレス>	STRING	Read Only	1.3.6.1.2.1.2.2.1.6.1(#1) 1.3.6.1.2.1.2.2.1.6.2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.2.2.1.6.51000(#51000)
hrDeviceIndex	デバイスのインデックス。PaperStream Central Admin に登録 されたスキャナーのイ ンデックス (1 から 51000 まで)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.1.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.1.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.1.51000(#51000)
hrDeviceType	デバイス種別。以下、固 定値。 HOST-RESOURCES- MIB::hrDeviceTypes.1	IDENTIFIER	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.2.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.2.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.2.51000(#51000)
hrDeviceDescr	デバイスの製造元と版 数、およびオプションで シリアル番号を含む、こ のデバイスの説明文。 <ベンダー名> <機種名> > <シリアル番号> <版数>	STRING	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.3.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.3.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.3.51000(#51000)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
hrDeviceID	PFU の拡張 MIB の OID 1.3.6.1.4.1.18886.1. 4(固定)	IDENTIFIER	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.4.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.4.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.4.5100 0(#51000)
hrDeviceStatus	スキャナーの電源状態 unknown(1):電源 OFF running(2):電源 ON	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.5.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.5.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.5.5100 0(#51000)
hrDeviceErrors	スキャナーのエラー状態 0 : エラー発生なし 1 : エラー発生あり	Counter32	Read Only	1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.6.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.6.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.6.5100 0(#51000)
prtGeneralPrinterName	スキャナーの機種名	STRING	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.16.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.16.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.16.5100 0(#51000)
prtGeneralSerialNumber	スキャナーのシリアル番号	STRING	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.17.1(#1)) 1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.17.2(#2)) ... 1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.17.5100 0(#51000)
prtMarkerIndex	ADF 読み取りのインデックス 1(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.1. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.1. 2(#2)) ...

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
				1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.1.5 1000(#51000)
	フラットベッド読み取りのインデックス 2(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.2. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.2. 2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.2.5 1000(#51000)
	リターンパス読み取りのインデックス 3(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.3. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.3. 2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.3.5 1000(#51000)
prtMarkerCounterUnit	ADF 読み取りのインデックス sheets(8)を指定する 8(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.1. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.1. 2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.1.5 1000(#51000)
	フラットベッド読み取りのインデックス sheets(8)を指定する 8(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.2. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.2. 2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.2.5 1000(#51000)
	リターンパス読み取りのインデックス sheets(8)を指定する 8(固定)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.3. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.3. 2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.3.5 1000(#51000)
prtMarkerLifeCount	ADF 読み取り枚数	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.1. 1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.1. 2(#2)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
				... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.1.5 1000(#51000)
	フラットベッド読み取り枚数	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.2.1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.2.2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.2.5 1000(#51000)
	リターンパス読み取り枚数	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.3.1(#1) 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.3.2(#2) ... 1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.3.5 1000(#51000)

*1: 「対応する MIB/OID」に記載されている OID の最後尾と (#) の数字は、PaperStream Central Admin に登録されているスキャナーの登録番号です (最大 51000)。

● 拡張 MIB

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
pfuPscScannerIndex	PaperStream Central Admin に登録されたスキャナーのインデックス (1 から 51000 まで)。	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.1.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.1.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.1.51000(#51000)
pfuPscScannerName	スキャナー名	STRING	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.2.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.2.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.2.51000(#51,000)
pfuPscModelName	スキャナーの機種名	STRING	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.3.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.3.2(#2)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
				... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.3.51000(#51000)
pfuPscaserialNo	スキャナーのシリアル番号	STRING	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.4.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.4.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.4.51000(#51000)
pfuPscasOperatingStatus	スキャナーの電源状態 1 : unknown (電源 OFF) 2 : running (電源 ON)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.5.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.5.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.5.51000(#51000)
pfuPscasErrorStatus	スキャナーのエラー状態 0 : エラー発生なし 1 : エラー発生あり	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.6.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.6.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.6.51000(#51000)
pfuPscasAdfTotalThroughput	ADF 読み取り枚数 (*2)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.7.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.7.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.7.51000(#51000)
pfuPscasFbTotalThroughput	フラットベッド読み取り枚数 (*2)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.8.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.8.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.8.51000(#51000)
pfuPscasRtTotalThroughput	リターンパス読み取り枚数 (*2)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.9.1(#1)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
				1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.9.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.9.51000(#51000)
pfuPscasFirmwareVersion	スキャナーのファームウェアバージョン	STRING	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.10.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.10.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.10.51000(#51000)
pfuPscasVendor	ベンダー名 ricoh(固定)	STRING	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.11.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.11.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.11.51000(#51000)
pfuPscasCleaningCycle	清掃後の読み取り枚数 (*2) (*3)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.12.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.12.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.12.51000(#51000)
pfuPscasCleaningCycleThreshold	清掃後の読み取り枚数のしきい値 (*2) (*3)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.13.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.13.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.13.51000(#51000)
pfuPscasFeedRollerStatus	フィードローラ清掃 (*2) (*3) 0 : 不要 1 : 必要	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.14.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.14.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.14.51000(#51000)

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
pfuPscAssistRollerStatus	アシストローラ清掃 (*2) (*3) 0 : 不要 1 : 必要	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.15.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.15.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.15.51000(#51000)
pfuPscCleaningGlass	ガラス清掃 (*2) (*3) 0 : 不要 1 : 必要	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.16.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.16.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.16.51000(#51000)
pfuPscCleaningEventPeriodCount	原稿づまり、マルチフィード：一日の発生回数 (*2) (*3)	INTEGER	Read/Write	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.17.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.17.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.17.51000(#51000)
pfuPscCleaningEventPeriodCountThreshold	原稿づまり、マルチフィード：一日の発生回しきい値 (*2) (*3)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.18.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.18.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.18.51000(#51000)
pfuPscCleaningEventThroughputCount	原稿づまり、マルチフィード：読み取り枚数内の発生回数 (*2) (*3)	INTEGER	Read/Write	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.19.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.19.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.19.51000(#51000)
pfuPscCleaningEventThroughputCountThreshold	原稿づまり、マルチフィード：読み取り枚数内の発生回しきい値 (*2) (*3)	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.20.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.20.2(#2) ...

キー名	キーの説明	データ型	アクセス権	対応する MIB/OID (*1)
				1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.20.51000(#51000)
pfuPscPadAssemblyStatus	パッドユニット状態 (*2) 0 : 許容内 1 : 交換時期間近 2 : 交換時期を超えた	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.21.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.21.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.21.51000(#51000)
pfuPscPickRollerStatus	ピックローラユニット状態 (*2) 0 : 許容内 1 : 交換時期間近 2 : 交換時期を超えた	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.22.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.22.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.22.51000(#51000)
pfuPscBrakeRollerStatus	ブレーキローラ状態 (*2) 0 : 許容内 1 : 交換時期間近 2 : 交換時期を超えた	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.23.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.23.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.23.51000(#51000)
pfuPscSeparatorRollerStatus	セパレーターローラ状態 (*2) 0 : 許容内 1 : 交換時期間近 2 : 交換時期を超えた	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.24.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.24.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.24.51000(#51000)
pfuPscPrintCartridgeStatus	プリントカートリッジ状態 (*2) 0 : 許容内 1 : 交換時期間近 2 : 交換時期を超えた	INTEGER	Read Only	1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.25.1(#1) 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.25.2(#2) ... 1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N. 1.25.51000(#51000)

*1 : ●「対応する MIB/OID」に記載されている OID の最後尾と (#) の数字は、PaperStream Central Admin に登録されているスキャナーの登録番号です (最大 51000)。

●「対応する MIB/OID」に記載されている「N」は、スキャナーインデックスのテーブル番号です。

「N」の各値は、スキャナーインデックスに対応しています。
「N」の各値の例を次に示します。

2 : 1~100

3 : 101~200

4 : 201~300

5 : 301~400

最大値は次のようになります。

11 : 901~1000 (ゲートコンソールを使用していない場合)

511 : 50901~51000 (ゲートコンソールを使用している場合)

***2** : スキャナーに付属品が未搭載の場合は「-1」を返します。

***3** : PaperStream Central Admin の環境設定で、メンテナンス情報通知設定が有効ではない場合は「-1」を返します。

● OID 順番

GET NEXT REQUEST および GET BULK REQUEST による、OID の順番は、次のとおりです。

OID(N: 2~511 / x: 1~51000)	情報
1.3.6.1.2.1.1.1.x	sysDescr
1.3.6.1.2.1.1.2.x	sysObjectID
1.3.6.1.2.1.2.2.1.6.x	ifPhysAddress
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.1.x	hrDeviceIndex
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.2.x	hrDeviceType
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.3.x	hrDeviceDescr
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.4.x	hrDeviceID
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.5.x	hrDeviceStatus
1.3.6.1.2.1.25.3.2.1.6.x	hrDeviceErrors
1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.16.x	prtGeneralPrinterName
1.3.6.1.2.1.43.5.1.1.17.x	prtGeneralSerialNumber
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.1.x	prtMarkerIndex
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.2.x	
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.1.3.x	
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.1.x	prtMarkerCounterUnit
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.2.x	
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.3.3.x	

OID(N: 2~511 / x: 1~51000)	情報
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.1.x	prtMarkerLifeCount
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.2.x	
1.3.6.1.2.1.43.10.2.1.4.3.x	
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.1.x	pfuPscScannerIndex
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.2.x	pfuPscScannerName
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.3.x	pfuPscModelName
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.4.x	pfuPscSerialNo
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.5.x	pfuPscOperatingStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.6.x	pfuPscErrorStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.7.x	pfuPscAdfTotalThroughput
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.8.x	pfuPscFbTotalThroughput
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.9.x	pfuPscRtTotalThroughput
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.10.x	pfuPscFirmwareVersion
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.11.x	pfuPscVendor
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.12.x	pfuPscCleaningCycle
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.13.x	pfuPscCleaningCycleThreshold
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.14.x	pfuPscFeedRollerStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.15.x	pfuPscAssistRollerStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.16.x	pfuPscGlassCleaningStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.17.x	pfuPscCleaningEventPeriodCount
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.18.x	pfuPscCleaningEventPeriodCountThreshold
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.19.x	pfuPscCleaningEventThroughputCount
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.20.x	pfuPscCleaningEventThroughputCountThres hold
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.21.x	pfuPscPadAssemblyStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.22.x	pfuPscPickRollerStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.23.x	pfuPscBrakeRollerStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.24.x	pfuPscSeparatorRollerStatus
1.3.6.1.4.1.18886.1.4.N.1.25.x	pfuPscPrintCartridgeStatus

1000 台を超えるスキャナーおよびコンピューターを管理できるようにする

ゲートコンソール機能を使用してリーダーまたはフォロワーを設定し、複数の PaperStream Central Admin を連携すると、1000 台を超えるスキャナーおよびコンピューターを管理できます。Scanner Central Admin Server もフォロワーにできます。

次に作業の流れを説明します。

1 Windows の IIS で WebSocket が有効であることを確認

重要

ゲートコンソール機能を使用する場合、Windows で WebSocket を有効にする必要があります。ここでは、Windows 10 の例で説明します。

- 1 コントロールパネルの「プログラムと機能」で「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。
- 2 「インターネット インフォメーション サービス」→「World Wide Web サービス」→「アプリケーション開発機能」をクリックし、「WebSocket プロトコル」にチェックを付けます。

通信に HTTPS を使用するように変更した場合、一部のサーバー OS では、WebSocket の起動までに数分間かかることがあります。

2 リーダーにする PaperStream Central Admin を一台選定

3 選定した PaperStream Central Admin をリーダーとして設定

→ [PaperStream Central Admin をリーダーにする \(73 ページ\)](#)

リーダーにフォロワーを登録すると、フォロワーの状態は「不明」になります。

4 リーダー以外の PaperStream Central Admin、または Scanner Central Admin Server をフォロワーとして設定

→ [PaperStream Central Admin をフォロワーにする \(75 ページ\)](#)

Scanner Central Admin Server をフォロワーにする方法も説明しています。

5 リーダーにした PaperStream Central Admin で、次を実施

a フォロワー一覧で、フォロワーの状態が「正常」になっていることを確認する

b フォロワー一覧で、フォロワーを選択して【フォロワー同期】ボタンをクリックする

フォロワーの情報がフォロワーと同期され、リーダーのフォロワー一覧の情報が更新されます。リーダーの画面には、フォロワーのスキャナーおよびコンピューターの情報も表示されるため、フォロワーのスキャナーおよびコンピューターを含めて、監視や管理ができるようになります。

関連項目

[主な機能 \(11 ページ\)](#)

PaperStream Central Admin をリーダーにする

PaperStream Central Admin をリーダーにして、フォロワーを登録します。

- 1 「ゲートコンソール」で「リーダーとして使用する」を選択して、[保存] ボタンをクリックします。

→ 「ゲートコンソール」 (171 ページ)



- 2 「フォロワー登録」ボタンをクリックします。



ヒント

[インポート] ボタンからフォロワーを一括して登録することもできます。

- 3 「フォロワー登録」画面で、フォロワーにする PaperStream Central Admin を設定して、[登録] ボタンをクリックします。

→ 「フォロワー登録」画面 (175 ページ)

フォロワー登録 ?

フォロワー識別名:

ホスト名 / IPアドレス:

説明:

フォロワーが登録され、フォロワー一覧に表示されます。

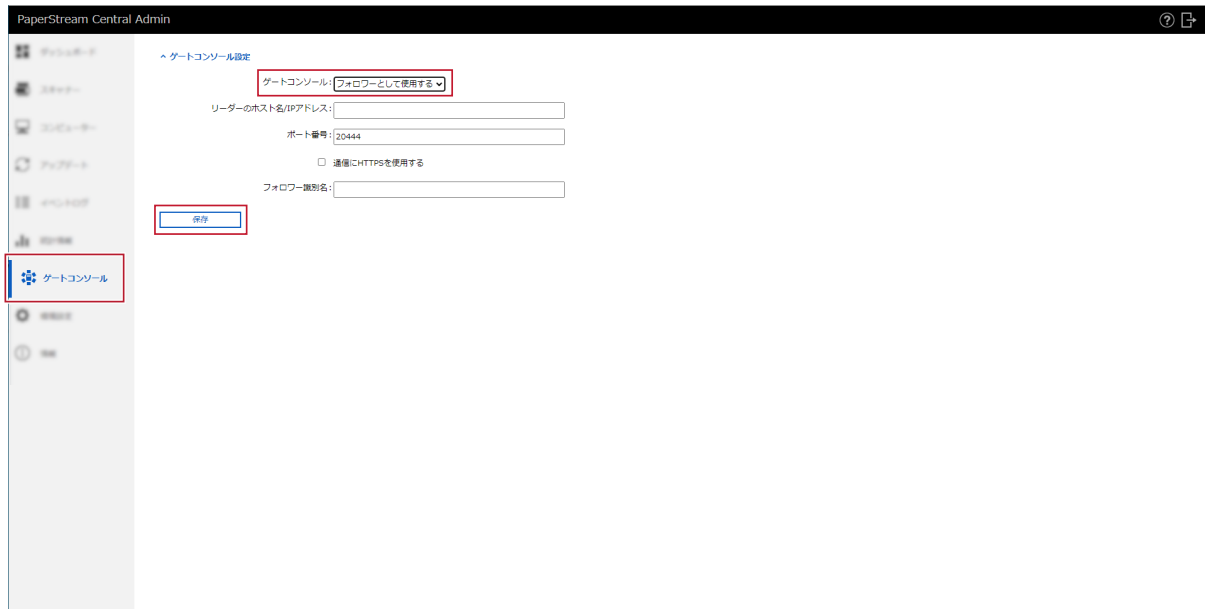
関連項目

[リーダーでフォロワーを管理する \(86 ページ\)](#)

PaperStream Central Admin をフォロワーにする

- 1 「ゲートコンソール」で「フォロワーとして使用する」を選択し、各項目を設定して [保存] ボタンをクリックします。

→ 「ゲートコンソール」 (171 ページ)



ヒント

Scanner Central Admin Server は、次の手順でフォロワーにできます。

- 1 フォロワーにする Scanner Central Admin Server がインストールされているコンピューターで、Web サイトから最新バージョンの Scanner Central Admin Server をダウンロードして、アップデートします。
- 2 Web サイトから PaperStream Central Admin Server Option をダウンロードして、ZIP ファイルを解凍します。
- 3 PSCA_ServerOption.exe を実行して、PaperStream Central Admin Server Option をインストールします。
- 4 Scanner Central Admin Console から、Scanner Central Admin Server にログインします。
- 5 「Scanner Central Admin Server 動作環境設定 (共通設定)」画面の「ゲートコンソール設定」で、ゲートコンソールのドロップダウンリストから「フォロワーとして使用する」を選択します。
- 6 ホスト名などの項目を設定して保存します。

PaperStream Central Admin の運用について説明します。

ヒント

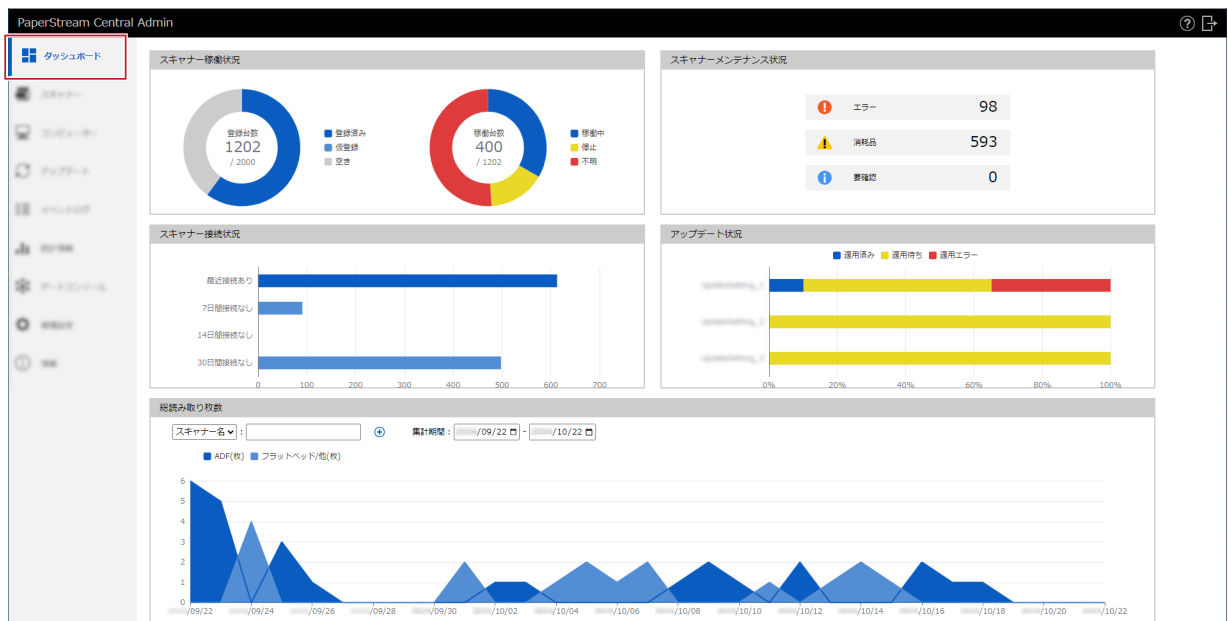
ブラウザの表示や処理が正しく行われない場合、ブラウザのキャッシュをクリアすると改善することがあります。

ダッシュボードでスキャナーの状況を確認する

「ダッシュボード」メニューをクリックすると表示される画面で、スキャナーを監視します。

スキャナーの稼働状況、メンテナンス状況、接続状況、アップデート状況、および総読み取り枚数の情報を、1つの画面で確認できます。

消耗品交換が必要なスキャナー、エラーが発生しているスキャナー、およびメンテナンスが必要なスキャナーが存在する場合、スキャナーで対処します。スキャナーでの対処方法は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。



関連項目

[「ダッシュボード」 \(91 ページ\)](#)

スキャナーを管理する

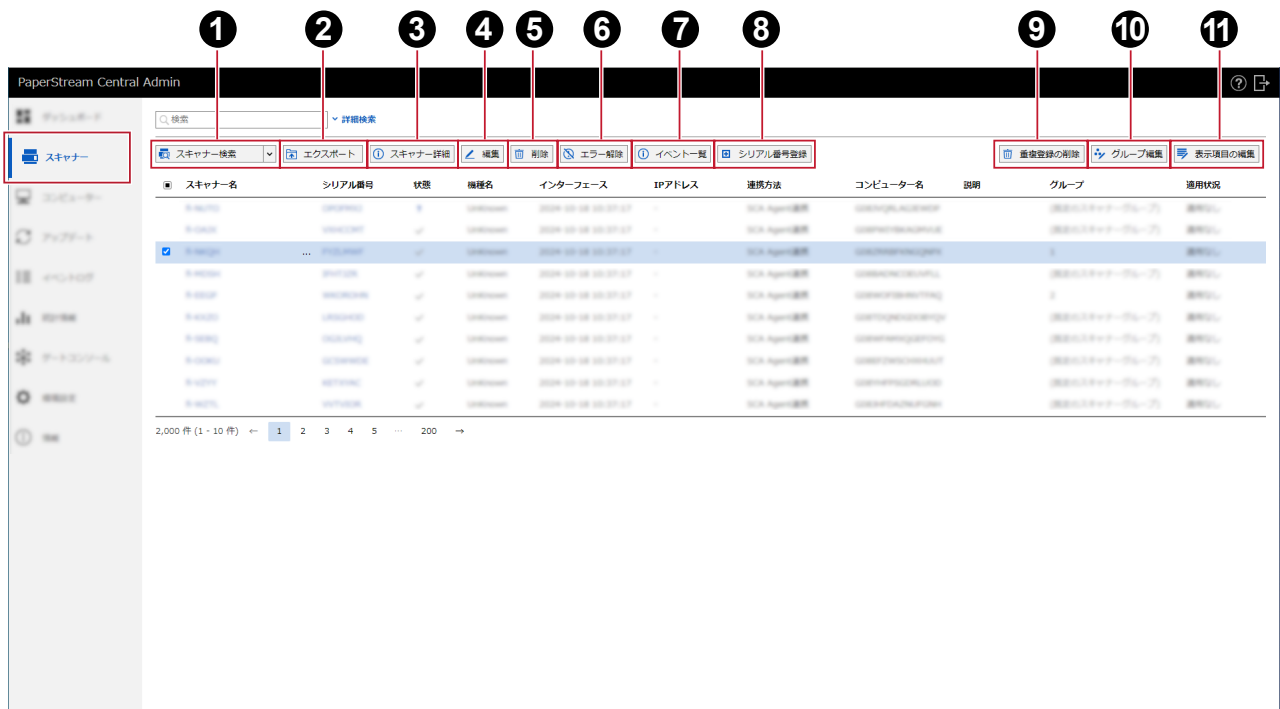
「スキャナー」メニューをクリックすると表示される画面で、スキャナーを管理します。

スキャナー構成情報の追加/変更/削除や、スキャナーの詳細情報（スキャナーの機種名、ファームウェア/スキャナードライバーの版数など）を確認することで、スキャナーを管理できます。

「スキャナー構成情報」とは、スキャナーから PaperStream Central Admin への登録処理を行うときに、PaperStream Central Admin でスキャナーを特定するための情報です。

スキャナー構成情報にはグループを設定できるため、スキャナーを部門単位などでグループ分けして、部門ごとにアップデートできます。

スキャナーを登録すると、自動的にスキャナー構成情報がスキャナー一覧に追加されます。



① スキャナーを検索して登録する

「スキャナー検索/IP アドレス範囲検索」ドロップダウンリストで、ネットワークに接続している未登録のスキャナーを検出して、PaperStream Central Admin に登録します。

➔ [スキャナーを登録する（直接連携）（41 ページ）](#)

➔ [「スキャナー検索」画面（101 ページ）](#)

② スキャナー一覧の情報をエクスポートする

[エクスポート] ボタンから、スキャナー一覧に表示されている情報をファイルに出力します。

③ スキャナー詳細情報を確認する

スキャナー一覧でスキャナー名を選択してから [スキャナー詳細] ボタンをクリックすると、スキャナーの詳細な情報を確認できます。

→ 「[スキャナー詳細情報](#)」画面 (103 ページ)

4 スキャナー構成情報を編集する

スキャナー一覧でスキャナー名を選択してから [編集] ボタンをクリックすると、スキャナー構成情報を編集できます。

→ 「[スキャナー構成情報編集](#)」画面 (106 ページ)

5 スキャナーを削除する

スキャナー一覧でスキャナー名を選択してから [削除] ボタンをクリックすると、削除するかどうかの確認画面が表示され、スキャナーを削除できます。

6 エラーの表示を解除する

スキャナー一覧の「状態」にエラーが表示されている場合に、スキャナー名を選択してから [エラー解除] ボタンをクリックすると、エラーの表示を解除できます。

スキャナーのエラーを解決してから、エラーの表示を解除してください。

7 スキャナーのイベントを表示する

スキャナー一覧でスキャナー名を選択してから [イベント一覧] ボタンをクリックすると、イベントを確認できます。

8 スキャナーのシリアル番号を登録する

[シリアル番号登録] ボタンから、PaperStream Central Admin で管理するスキャナーを限定する場合には、スキャナーのシリアル番号を登録します。

ゲートコンソール機能でリーダーになっている場合、リーダーおよびフォロワーで管理するスキャナーを限定できます。

→ 「[シリアル番号登録](#)」画面 (110 ページ)

9 重複している不要なスキャナーを削除する

スキャナーが重複して登録されている場合、[重複登録の削除] ボタンから、不要なスキャナーを削除します。

10 スキャナーグループを編集する

[グループ編集] ボタンから、PaperStream Central Admin で管理しているスキャナーグループを編集します。

→ 「[グループ編集](#)」画面 (108 ページ)

11 スキャナー一覧の表示項目を変更する

〔表示項目の編集〕ボタンから、スキャナー一覧に表示する項目や項目の表示順を変更します。

➔ [「表示項目の編集」画面 \(109 ページ\)](#)

関連項目

[「スキャナー」 \(94 ページ\)](#)

コンピューターを管理する

「コンピューター」メニューをクリックすると表示される画面で、コンピューターの情報を管理します。

The screenshot shows the 'PaperStream Central Admin' interface. On the left is a navigation menu with 'コンピューター' (Computer) selected. The main area displays a table of computers with columns: コンピューター名, IPアドレス, スキャナー名, シリアル番号, 機種名, インターフェース, 説明, グループ, and 適用状況. Above the table are action buttons: エクスポート, コンピューター詳細, 編集, 削除, イベント一覧. On the right side of the table are buttons: 重複登録の削除, グループ編集, and 表示項目の編集. Eight numbered callouts (1-8) point to these buttons and the search bar.

① コンピューター一覧の情報をエクスポートする

「エクスポート」ボタンから、コンピューター一覧に表示されている情報をファイルに出力します。

② コンピューター詳細情報を確認する

コンピューター一覧でコンピューター名を選択してから「コンピューター詳細」ボタンをクリックすると、コンピューターの詳細な情報を確認できます。

→ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

③ コンピューター構成情報を編集する

コンピューター一覧でコンピューター名を選択してから「編集」ボタンをクリックすると、コンピューター構成情報を編集できます。

→ [「コンピューター構成情報編集」画面 \(117 ページ\)](#)

④ コンピューターを削除する

コンピューター一覧でコンピューター名を選択してから「削除」ボタンをクリックすると、削除するかどうかの確認画面が表示され、コンピューターを削除できます。

5 コンピューターのイベントを表示する

コンピューター一覧でコンピューター名を選択してから [イベント一覧] ボタンをクリックすると、イベントを確認できます。

6 重複している不要なコンピューターを削除する

コンピューターが重複して登録されている場合、[重複登録の削除] ボタンから、不要なコンピューターを削除します。

7 コンピューターグループを編集する

[グループ編集] ボタンから、PaperStream Central Admin で管理しているコンピューターグループを編集します。

→ [「グループ編集」画面 \(108 ページ\)](#)

8 コンピューター一覧の表示項目を変更する

[表示項目の編集] ボタンから、コンピューター一覧に表示する項目や項目の表示順を変更します。

→ [「表示項目の編集」画面 \(109 ページ\)](#)

関連項目

[「コンピューター」 \(111 ページ\)](#)

アップデートの情報を管理する

「アップデート」メニューをクリックすると表示される画面で、アップデートの情報を管理します。

The screenshot shows the 'アップデート' (Update) management screen in PaperStream Central Admin. The interface includes a top navigation bar, a search bar, and a table of updates. Numbered callouts (1-8) point to various UI elements:

- 1: アップデート (Update) menu item
- 2: 新規作成 (New) button
- 3: 編集 (Edit) button
- 4: 参照作成 (Reference) button
- 5: 削除 (Delete) button
- 6: 適用状況 (Apply Status) button
- 7: 適用対象 (Apply Target) tab
- 8: グループ編集 (Group Edit) button

アップデート名	グループ	更新日時	適用時期	適用対象	適用済み	適用待ち	適用エラー
アップデート 1	グループ	2023/01/01 00:00:00	即時	2	0	2	0
アップデート 2	グループ	2023/01/01 00:00:00	即時	2	2	0	0

2件

1 アップデートの情報を新規作成する

[新規作成] ボタンから、スキャナーおよびコンピューターに適用するアップデートの情報を作成します。

- ➔ [アップデートの情報を作成する \(48 ページ\)](#)
- ➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ \(121 ページ\)](#)

2 アップデートの情報を編集する

アップデート一覧でアップデート名を選択してから [編集] ボタンをクリックすると、アップデートの情報を編集できます。

- ➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ \(121 ページ\)](#)

3 アップデートの情報を参照作成する

アップデート一覧でアップデート名を選択してから [参照作成] ボタンをクリックすると、選択したアップデートの情報をもとにして、別のアップデートの情報を作成できます。

- ➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ \(121 ページ\)](#)

4 アップデートの情報を削除する

アップデート一覧でアップデート名を選択してから [削除] ボタンをクリックすると、削除するかどうかの確認画面が表示され、アップデートの情報を削除できます。

5 アップデートの情報の適用状況を確認する

アップデート一覧でアップデート名を選択してから [適用状況] ボタンをクリックすると、アップデートの情報の適用状況を確認できます。

→ 「適用状況」画面 (165 ページ)

6 アップデートの情報をスキャナーに通知して適用する (直接連携している fi-8040/SP-2240N の場合)

アップデート一覧でアップデート名を選択してから [スキャナーに通知] ボタンをクリックすると、スキャナーにアップデートの情報を通知して、適用開始します。

7 アップデートの適用順番を設定する

1つのスキャナーグループまたはコンピューターグループに対してアップデートの情報が複数ある場合、[適用順番] ボタンから、アップデートの適用順番を設定できます。

→ 「適用順番」画面 (164 ページ)

8 スキャナーグループおよびコンピューターグループを編集する

[グループ編集] ボタンから、PaperStream Central Admin で管理しているスキャナーグループおよびコンピューターグループを編集します。

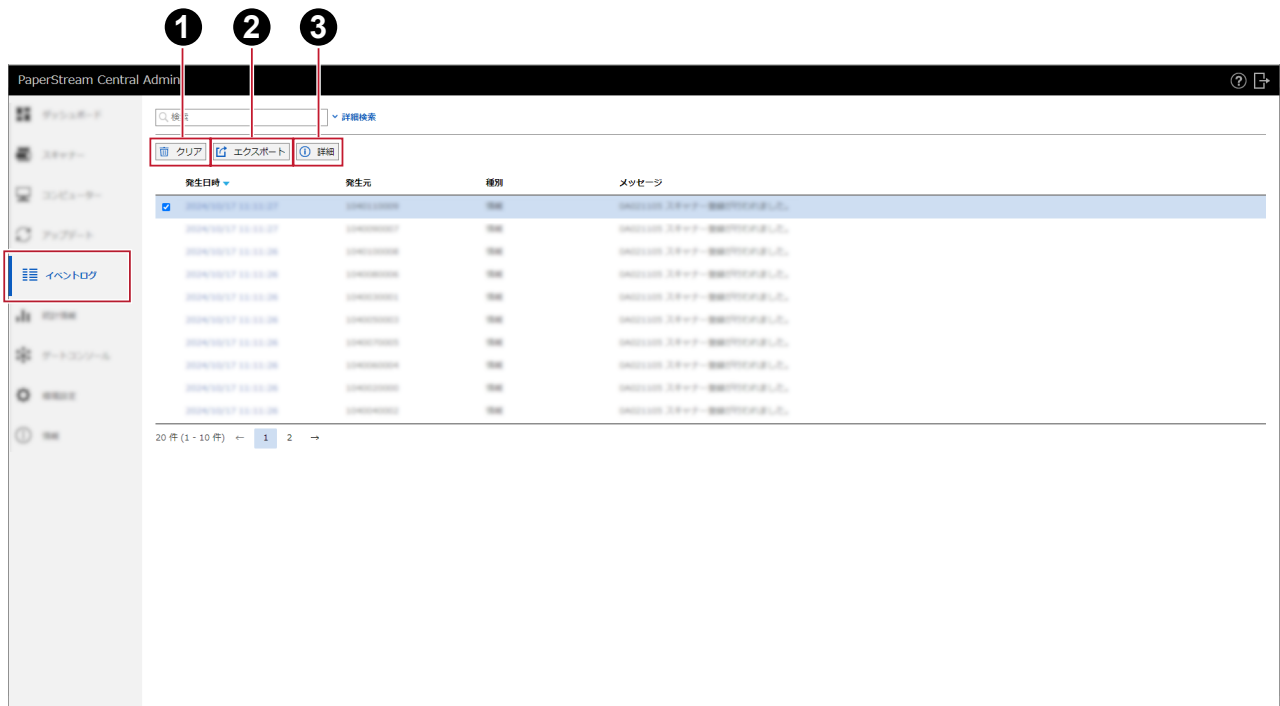
→ 「グループ編集」画面 (108 ページ)

関連項目

「アップデート」 (118 ページ)

イベントログを確認する

「イベントログ」メニューをクリックすると表示される画面で、イベントログを管理します。



① イベントログを削除する

[クリア] ボタンをクリックすると、削除するかどうかの確認画面が表示され、イベント一覧に表示されているすべてのイベントログを削除できます。

② イベントログをエクスポートする

[エクスポート] ボタンから、イベント一覧に表示されているすべてのイベントログをファイルに出力します。

③ イベントログの詳細を確認する

イベント一覧でイベントログを選択してから [詳細] ボタンをクリックすると、イベントログの詳細を確認できます。

→ 「イベント詳細」画面 (168 ページ)

関連項目

「イベントログ」 (167 ページ)

統計情報を確認する

「統計情報」メニューをクリックすると表示される画面で、統計情報を管理します。

The screenshot shows the 'PaperStream Central Admin' interface. On the left sidebar, the '統計情報' (Statistics) menu item is highlighted with a red box and labeled '1'. In the main content area, the '統計情報' (Statistics) section is visible. At the top of this section, there are summary statistics for '合計(枚)' (Total sheets), 'ADF(枚)' (ADF sheets), and 'フラットベッド/機(枚)' (Flatbed/Unit sheets). Below this is a search bar and two buttons: 'エクスポート' (Export) and '詳細' (Details), both highlighted with red boxes and labeled '2'. The main part of the screen is a table with the following columns: 'スキャナー名' (Scanner Name), 'グループ名' (Group Name), '機種名' (Model Name), 'シリアル番号' (Serial Number), '合計(枚)' (Total sheets), 'ADF(枚)' (ADF sheets), 'フラットベッド/機(枚)' (Flatbed/Unit sheets), '説明' (Description), and '状態' (Status). The table contains several rows of data, with the first row selected. At the bottom of the table, there is a pagination control showing '20件 (1 - 10件)' and page numbers '1' and '2'.

1 統計情報をエクスポートする

[エクスポート] ボタンから、統計情報一覧に表示されているすべての統計情報をファイルに出力します。

2 統計情報の詳細を確認する

統計情報一覧でスキャナーを選択してから [詳細] ボタンをクリックすると、スキャナーの詳細な情報を確認できます。

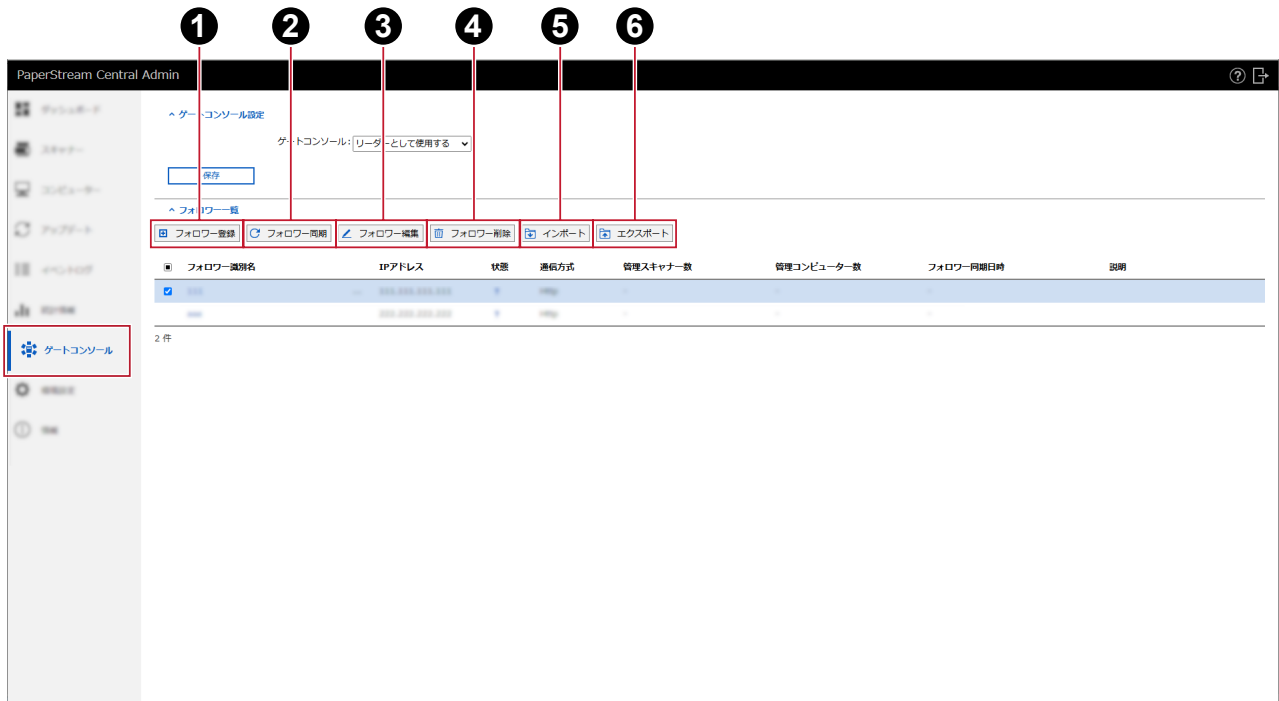
→ 「スキャナー詳細情報」画面 (103 ページ)

関連項目

「統計情報」 (169 ページ)

リーダーでフォロワーを管理する

1000 台を超えるスキャナーを監視するために PaperStream Central Admin をリーダーとして使用している場合、「ゲートコンソール」メニューをクリックすると表示される画面で、フォロワーを管理します。



① フォロワーを登録する

[フォロワー登録] ボタンから、フォロワーにする PaperStream Central Admin を登録します。

→ 「フォロワー登録」画面 (175 ページ)

② フォロワーにデータの同期を要求する

[フォロワー同期] ボタンから、フォロワーに設定した PaperStream Central Admin に対して、データの同期を要求します。

③ フォロワーの情報を編集する

フォロワー一覧で識別名を選択してから [フォロワー編集] ボタンをクリックすると、フォロワーの情報を編集できます。

→ 「フォロワー編集」画面 (176 ページ)

④ フォロワーを削除する

フォロワー一覧で識別名を選択してから [フォロワー削除] ボタンをクリックすると、削除するかどうかの確認画面が表示され、フォロワーを削除できます。

5 フォロワーを一括して登録する

[インポート] ボタンから、ファイルをインポートして、複数のフォロワーを一括して登録できます。

6 フォロワーの情報をエクスポートする

[エクスポート] ボタンから、フォロワーの情報をファイルに出力します。

関連項目

[「ゲートコンソール」 \(171 ページ\)](#)

画面

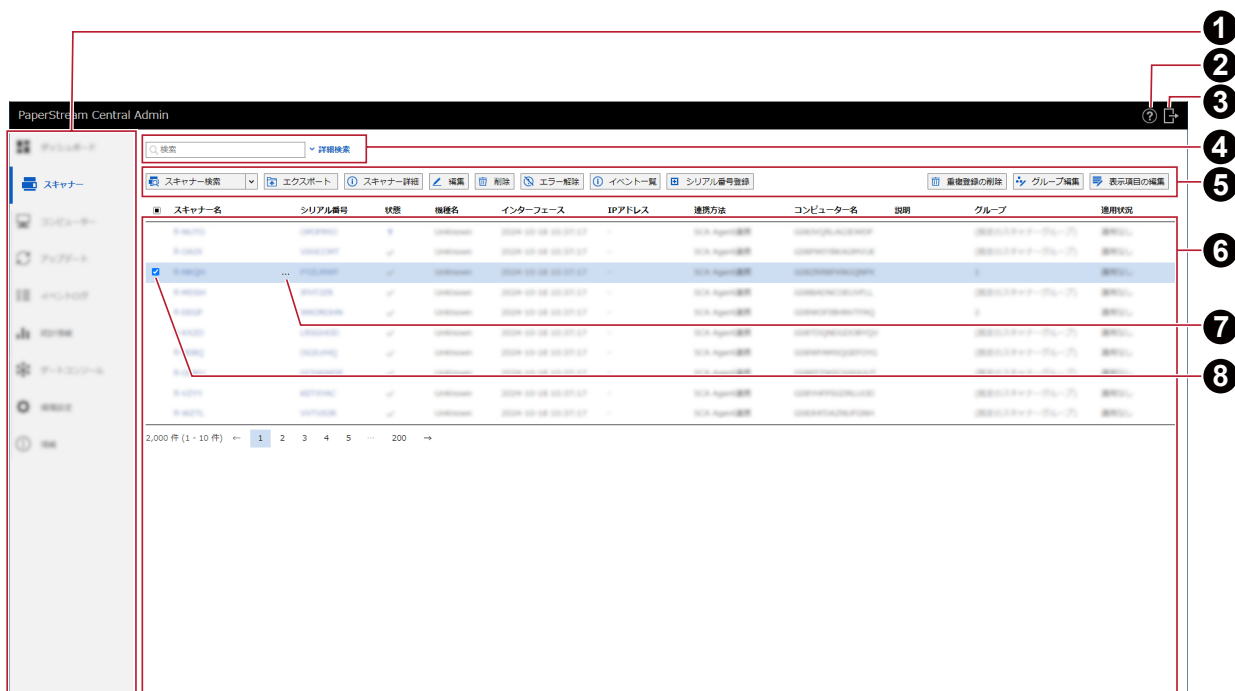
画面項目について説明します。

ヒント

ブラウザの表示や処理が正しく行われない場合、ブラウザのキャッシュをクリアすると改善することがあります。

● 画面構成

ここでは、「スキャナー」(94 ページ)の画面を例にして説明します。



① メニュー

メニュー (90 ページ)を参照してください。

画面の表示を最新の状態にする場合、表示している画面のメニューを再度クリックします。

② ヘルプ

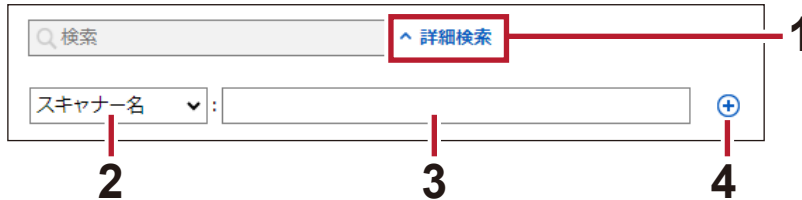
表示している画面の説明を表示できます。

③ ログアウト

PaperStream Central Admin からログアウトします。

4 検索ボックス

検索文字列を入力して「Enter」キーを押すと、一覧に表示されている内容が全文検索されます。最大文字数は64文字です。ワイルドカードを使った検索はできません。「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を設定できます。



- 1 「詳細検索」をクリックします。
- 2 ドロップダウンリストで一覧の項目名を選択します。
- 3 検索する文字列を検索ボックスに入力します。
- 4 [+] ボタンをクリックします。
ドロップダウンリストで指定した一覧の項目列を対象に全文検索されます。

ヒント

- 1つの項目に設定できる条件は1つです。
- 検索条件を削除する場合は、追加した条件の [-] ボタンをクリックします。
- 検索ボックスと詳細検索を同時に行えません。詳細検索が優先されます。

5 操作ボタン

表示されている一覧に対する操作を行います。有効対象は一覧のチェックボックスにチェックを付けた行です。

6 一覧

登録内容を一覧で確認できます。

7 [...] ボタン

チェックボックスにチェックを付けると表示されます。クリックすると [...] ボタンがある行を有効対象にしたメニューを表示できます。

8 チェックボックス

チェックを付けた行を、操作ボタンをクリックしたときの有効対象にできます。

- **メニュー**

- 「**ダッシュボード**」 (91 ページ)

- スキャナーの稼働状況やメンテナンス状況を確認できます。

- 「**スキャナー**」 (94 ページ)

- 直接連携または Agent 連携しているスキャナーの情報を確認できます。

- 「**コンピューター**」 (111 ページ)

- Agent 連携しているコンピューターの情報を確認できます。

- 「**アップデート**」 (118 ページ)

- スキャナーおよびコンピューターにアップデートを適用するための設定をしたり、アップデートの適用状況を確認したりできます。

- 「**イベントログ**」 (167 ページ)

- PaperStream Central Admin から出力されるイベントを参照できます。

- 「**統計情報**」 (169 ページ)

- スキャナーの統計情報を参照できます。

- 「**ゲートコンソール**」 (171 ページ)

- ゲートコンソール機能の設定ができます。

- 「**環境設定**」 (177 ページ)

- PaperStream Central Admin の環境を設定できます。

- 「**情報**」 (191 ページ)

- PaperStream Central Admin のバージョンを参照できます。

ログイン画面

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー名およびパスワードを入力します。

ユーザー名

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー名を入力します。
初期値は「admin」です。

パスワード

PaperStream Central Admin にログインするときのパスワードを入力します。
初期値は「password」です。

[ログイン] ボタン

入力したユーザー名およびパスワードでログインします。

「ダッシュボード」

スキャナーの稼働状況、メンテナンス状況、接続状況、アップデート状況、および総読み取り枚数の情報を確認できます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

スキャナー稼働状況

管理しているスキャナーの稼働状態が表示されます。

グラフにマウスポインターを重ね合わせると、該当するスキャナーの台数が表示されます。

グラフをクリックすると、「スキャナー」の画面が表示され、詳細を確認できます。

● 登録台数

スキャナーの登録状況が表示されます。

グラフの中央には「登録済みの台数/最大登録可能数」が表示されます。

- 登録済み

PaperStream Central Admin に登録したスキャナーの台数です。

- 仮登録

PaperStream Central Admin に仮登録されているスキャナーの台数です。

仮登録とは、「スキャナー検索」画面で検索し登録したスキャナーで、スキャナーからの通信が一度も行われていない状態のことです。

- 空き

PaperStream Central Admin に登録できる残りのスキャナーの台数です。

● 稼働台数

スキャナーの稼働状況が表示されます。

グラフの中央には「稼働中の台数/登録済の台数」が表示されます。

- 稼働中

稼働中のスキャナーの台数です。

PaperStream NX Manager に接続して使用している場合、PaperStream NX Manager からログアウトしている状態でも稼働中の台数に含まれます。

- 停止

電源が切断されているスキャナーの台数です。

- 不明

稼働状況が不明のスキャナーの台数です。

スキャナーメンテナンス状況

メンテナンスが必要なスキャナーの台数が表示されます。

アイコンや台数をクリックすると、「スキャナー」の画面が表示され、詳細を確認できます。

❗ エラー

エラーが発生しているスキャナーの台数です。

消耗品

消耗品の交換時期が近づいている、または交換時期が過ぎているスキャナーの台数です。

要確認

清掃が必要な状態、原稿づまりが発生している状態、またはマルチフィードの発生回数が指定回数を超過している状態のスキャナーの台数です。

スキャナー接続状況

スキャナーと PaperStream Central Admin の接続状況が表示されます。
 グラフにマウスポインターを重ね合わせると、該当するスキャナーの台数が表示されます。
 グラフをクリックすると、「スキャナー」の画面が表示され、詳細を確認できます。

アップデート状況

アップデートの適用状況が表示されます。
 「アップデート」の画面のアップデート一覧と同じ順番で、アップデート名が表示されます。
 グラフにマウスポインターを重ね合わせると、該当するスキャナーまたはコンピューターの台数が表示されます。
 グラフをクリックすると、「適用状況」の画面が表示され、詳細を確認できます。

- 適用済み
適用が完了したスキャナーまたはコンピューターの台数です。
- 適用待ち
適用待ち状態のスキャナーまたはコンピューターの台数です。
- 適用エラー
適用に失敗したスキャナーまたはコンピューターの台数です。

総読み取り枚数

指定した絞り込み条件および集計期間に従って、日付ごとに、スキャナーでの総読み取り枚数が表示されます。
 初期値では、過去 1 か月分の情報が表示されます。
 グラフにマウスポインターを重ね合わせると、読み取り枚数の詳細が表示されます。ADF 以外での読み取り枚数は、「フラットベッド/他」に表示されます。
 グラフをクリックすると、「統計情報」の画面が表示され、詳細を確認できます。

絞り込み条件

スキャナーを絞り込むときの条件を指定します。

- ドロップダウンリストで、スキャナーを絞り込むときの項目を選択します。
 選択した項目ごとに、絞り込み条件を指定できます。
 「スキャナー名」および「説明」の最大文字数は 64 文字です。大文字と小文字は区別されません。
- [+] ボタンをクリックすると、絞り込み条件が追加され、条件に従って総読み取り枚数が表示されます。

ヒント

- 1つの項目に設定できる条件は1つです。
- 絞り込み条件を削除する場合は、追加した条件の [-] ボタンをクリックします。

集計期間

集計期間を指定します。指定できる範囲は、操作当日の日付から1年前までの期間です。

「スキャナー」

スキャナーの情報を確認できます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

「スキャナー検索/IP アドレス範囲検索」ドロップダウンリスト

PaperStream Central Admin に未登録のスキャナーを検索できます。

ドロップダウンリストで「スキャナー検索」と「IP アドレス範囲検索」を切り替えることで、目的にあった「スキャナー検索」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー検索」画面 \(101 ページ\)](#)

- スキャナー検索

同一サブネットワークにあるスキャナーを検索する場合に選択します。

- IP アドレス範囲検索

IP アドレスの範囲を指定して検索する場合に選択します。別のサブネットワークのスキャナーを検索したい場合は、IP アドレス範囲を指定して検索をしてください。

【エクスポート】 ボタン

スキャナー一覧に表示されている情報を CSV ファイルに出力します。

CSV ファイルの詳細は、[スキャナー構成情報ファイルの形式 \(262 ページ\)](#)を参照してください。

エクスポートするかどうかの確認画面が表示されます。

ヒント

PaperStream Central Admin のブラウザでの通信で HTTPS を使用している場合、エクスポートするには、次の設定を一時的にオフにしてください。

「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブ→セキュリティの「暗号化されたページをディスクに保存しない」

【スキャナー詳細】 ボタン

スキャナーの詳細な情報を参照する場合にクリックします。

「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

このボタンは、スキャナー一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【編集】 ボタン

スキャナー構成情報を編集します。

選択したスキャナーの「スキャナー構成情報編集」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー構成情報編集」画面 \(106 ページ\)](#)

このボタンは、スキャナー一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【削除】 ボタン

管理しているスキャナーを削除します。

このボタンは、スキャナー一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。


重要



同一のスキヤナーによる Agent 連携および直接連携は、直接連携が優先されます。直接連携しているスキヤナーを削除したあと、そのスキヤナーを Agent 連携して PaperStream Central Admin に登録できません。

直接連携から Agent 連携に変更する場合、スキヤナー側の設定で PaperStream Central Admin との連携を解除してから、PaperStream Central Admin Agent でスキヤナーと PaperStream Central Admin を連携してください。

[エラー解除] ボタン

スキヤナー一覧の「状態」に表示されている  (エラー) を解除する場合にクリックします。

このボタンは、「状態」に  (エラー) が表示されているスキヤナーのチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

スキヤナー一覧の「状態」に  (エラー) が表示されていると、スキヤナーへのアップデートの適用が中断され、 (エラー) を解除するまで再開できません。

ヒント

 (エラー) を解除する前に、スキヤナーのエラーを解決してください。

[イベント一覧] ボタン

スキヤナーのイベントを表示する場合にクリックします。

該当スキヤナーのイベントだけに表示を絞り込んだ状態の「イベントログ」の画面が表示されます。

→ [「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

[シリアル番号登録] ボタン

シリアル番号を登録したスキヤナーだけ、PaperStream Central Admin と接続できるようにします。「シリアル番号登録」画面が表示されます。

→ [「シリアル番号登録」画面 \(110 ページ\)](#)

[重複登録の削除] ボタン

スキヤナーが重複して登録されている場合に、不要なスキヤナーを削除します。

「重複登録の削除」画面が表示されるため、管理が不要なスキヤナーを選択して削除します。

このボタンは、PaperStream Central Admin がリーダーの場合で、スキヤナーが次のように重複して登録されているときに表示されます。

- リーダーおよびフォロワーに登録されている
- 複数のフォロワーに登録されている

なお、削除したスキヤナーの情報は、リーダーのイベントログおよび統計情報に残ります。

【グループ編集】 ボタン

スキャナーグループの情報を編集します。
「グループ編集」画面が表示されます。

➔ [「グループ編集」画面 \(108 ページ\)](#)

【表示項目の編集】 ボタン

スキャナー一覧に表示する項目を編集します。
「表示項目の編集」画面が表示されます。

➔ [「表示項目の編集」画面 \(109 ページ\)](#)

スキャナー一覧

管理しているスキャナーの情報を一覧で確認できます。

ヒント

- 使用しているスキャナーの機種によっては表示がサポートされていないため、「N/A」と表示される項目があります。
また、情報が取得できない項目は「-」が表示されます。
- 1台のスキャナーが、Agent 連携と直接連携の両方で連携している場合、スキャナー一覧には、直接連携しているスキャナーが表示されます。また、コンピューター一覧には、Agent 連携しているコンピューターが表示されますが、スキャナー名は「未接続」になります。

スキャナー名

スキャナー名が表示されます。
「スキャナー名」列のリンクをクリックすると、「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

シリアル番号

スキャナーのシリアル番号が表示されます。

状態

スキャナーの状態がアイコンで表示されます。

✓ (正常)

スキャナーは正常に稼働しています。

✓ (停止)

スキャナーの電源が切断されています。

? (不明)

次のどちらかの状態です。

- PaperStream Central Admin に仮登録されている

仮登録されたスキャナーから PaperStream Central Admin に通信が送られてきた時点で

✓（正常）になります。

不明状態が続く場合は、[スキャナーの「状態」が「不明」のまま変わらない \(193 ページ\)](#)を参照してください。

- PaperStream Central Admin に登録していたスキャナーが、別の PaperStream Central Admin に管理されている

❗ (エラー)

エラーが発生しました。イベントログを確認して対処してください。

⚠ (警告)

清掃や消耗品の交換など、スキャナーに対する対処が必要です。イベントログを確認して対処してください。

i (通知)

スキャナーからの通知があります。イベントログを確認して対処してください。

ヒント

- アイコンは 1 つだけ表示されるため、複数の状態が通知された場合は、✓（停止）> ?（不明）> ❗（エラー）> ⚠（警告）> i（通知）の順で表示されます。例えば停止とエラーが通知された場合、表示されるアイコンは ✓（停止）です。
- 複数の状態が通知されているか確認したい場合は、[「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)を参照してください。
状態の詳細を確認したい場合は、稼働状態、要確認、消耗品、エラー適用状態の各項目も確認してください。

機種名

スキャナーの機種名が表示されます。

インターフェース

スキャナーのインターフェースが表示されます。

- Network(NX Manager)
PaperStream NX Manager と連携して使用しているスキャナーです。
- Network(DirectScan)
コンピューターを使わずにスキャナーだけでネットワークに接続して使用しているスキャナーです。
- Network(Computer)

ネットワークでコンピューターと接続して使用しているスキャナーです。

- USB2.0、USB3.0
USB ケーブルでコンピューターと接続して使用しているスキャナーです。

IP アドレス

スキャナーの IP アドレスが表示されます。

MAC アドレス

スキャナーの MAC アドレスが表示されます。

フォロワー識別名

使用している PaperStream Central Admin がリーダーの場合に、フォロワーのフォロワー識別名が表示されます。

通信方式

スキャナーに設定されている通信方式が表示されます。

- HTTPS
- HTTP

連携方法

スキャナーとの連携方法が表示されます。

- 直接連携
スキャナーが本製品と直接連携している場合に表示されます。
- Agent 連携
PaperStream Central Admin Agent を経由して本製品と連携している場合に表示されます。

コンピューター名

コンピューター名が表示されます。

説明

本製品で設定したスキャナーの任意の説明が表示されます。

グループ

スキャナーが所属しているグループの名前が表示されます。

適用状況

アップデート（ファームウェアやスキャナー設定情報）の適用状況が表示されます。

- 未登録
スキャナーが PaperStream Central Admin に仮登録されている状態です。
- 適用なし
スキャナーがアップデートの対象ではない状態です。
- 適用済み
アップデートが適用された状態です。

- 適用待ち
アップデートの適用待ち状態です。
- 適用エラー
アップデートの適用に失敗した状態です。

状態更新日時

現在表示されている情報に更新された日時が表示されます。

使用開始日

スキャナーの使用開始日が表示されます。

稼働状態

スキャナーの稼働状態が表示されます。

- 稼働中
PaperStream Central Admin に登録したスキャナーが正常な状態です。
- 仮登録
PaperStream Central Admin に仮登録されている状態です。
- 不明
PaperStream Central Admin に登録していたスキャナーが、別の PaperStream Central Admin に管理されている状態です。
- 停止
スキャナーの電源が切断されている状態です。
- ログアウト
PaperStream NX Manager からログアウトしている状態です。
- ログイン
PaperStream NX Manager にログインしている状態です。
Agent 連携時は、スキャナーが正常な状態です。

要確認

スキャナーの確認が必要かどうかが表示されます。

- 正常
スキャナーは正常な状態です。
- 要確認
スキャナーの清掃が必要な状態、原稿づまりが発生している状態、またはマルチフィードの発生回数が指定回数を超過している状態です。スキャナーを確認してください。

消耗品

スキャナーの消耗品交換が必要かどうかが表示されます。

- 正常
スキャナーは正常な状態です。
- 消耗品交換
スキャナーの消耗品交換が必要です。

エラー

スキャナーにエラーが発生しているかどうかが表示されます。

- 正常
スキャナーは正常な状態です。
- エラー
スキャナーにエラーが発生しています。

ADF (枚)

ADF での総読み取り枚数が表示されます。

fi-800R の場合、U ターン読み取りの総読み取り枚数は、ここに表示されます。

フラットベッド/他 (枚)

ADF 以外での総読み取り枚数が表示されます。

fi-800R の場合、リターン読み取りの総読み取り枚数は、ここに表示されます。

ファームウェア

スキャナーのファームウェアのバージョンが表示されます。

ファームウェア(インプリンタ)

スキャナー (インプリンタ搭載) のファームウェアのバージョンが表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

関連項目

[スキャナー情報のエラーマークを消したい \(194 ページ\)](#)

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

「スキャナー検索」画面

ネットワークに接続しているスキャナーを検出し、PaperStream Central Admin で管理するスキャナーとして登録できます。

スキャナーは 1000 台まで登録できます。

検索範囲

「スキャナー」の「スキャナー検索/IP アドレス範囲検索」ドロップダウンリストで「IP アドレス範囲検索」を選択した場合に表示されます。

スキャナーを IP アドレスで検索したい場合に、IP アドレスの範囲を「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で入力します。

[+] ボタンをクリックすると、入力した IP アドレスの範囲を検索条件に追加できます。検索条件の [-] ボタンをクリックすると、検索条件から削除できます。

重要

指定した IP アドレスに重複がある場合、エラーとなります。重複しないように IP アドレスの範囲を修正してください。

【開始】ボタン

検索を開始します。

【一時停止】ボタン

検索を一時停止します。一時停止後、【開始】ボタンをクリックすると検索を再開できます。

【停止】ボタン

検索を停止します。

ホスト名/IP アドレス

スキャナーの登録先とする PaperStream Central Admin のホスト名、FQDN 名、または IP アドレス (IPv4 アドレス形式) を入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

使用可能な文字は、半角英数字、「-」、および「.」です。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

ポート番号

スキャナーと PaperStream Central Admin との通信に使用するポート番号を、1~65535 の範囲で入力します。初期値は「20444」です。

検索結果

検索結果を一覧で確認できます。

検索が完了すると、検出したスキャナー件数が表示されます。

チェックボックスが表示されているスキャナーの中から、登録するスキャナーを選択します。

ヒント

「連携状態」列には、スキャナーとの連携状況が表示されます。

使用しているスキャナーの機種によっては表示がサポートされていないため、「N/A」と表示される項目があります。

- 未連携

PaperStream Central Admin、Scanner Central Admin Desktop、および Scanner Central Admin Server と連携していません。

- 連携済

現在操作している PaperStream Central Admin とすでに連携しています。

現在操作している PaperStream Central Admin で管理するスキャナーとして重複登録はできません。

- 他の集中管理製品と連携済

現在操作している PaperStream Central Admin 以外の、PaperStream Central Admin、Scanner Central Admin Desktop、または Scanner Central Admin Server と連携しています。

現在操作している PaperStream Central Admin で管理するスキャナーとして登録（切り替え）できます。

【追加】 ボタン

検索結果一覧でチェックボックスにチェックを付けたスキャナーを登録する場合にクリックします。スキャナー一覧に、登録されたスキャナーが表示されます

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

ヒント

検索結果に登録したいスキャナーが表示されない場合は、「スキャナー検索」画面で登録したいスキャナーが表示されない (192 ページ)を参照してください。

関連項目

[「スキャナー」 \(94 ページ\)](#)

「スキャナー詳細情報」画面

スキャナーおよびコンピュータの詳細情報を確認できます。

【編集】ボタン

構成情報を編集します。

「スキャナー構成情報編集」画面が表示されます。

→ [「スキャナー構成情報編集」画面 \(106 ページ\)](#)

【イベント一覧】ボタン

スキャナーのイベントを表示する場合にクリックします。

該当スキャナーのイベントだけに表示を絞り込んだ状態の「イベントログ」の画面が表示されます。

→ [「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

【エラー解除】ボタン

エラー表示を削除します。エラーが表示されているとアップデートの適用が中断され、エラー表示を削除するまでアップデートは適用されません。エラー表示を削除する前に、スキャナーのエラーを解決してください。

スキャナーのエラー表示を消去するか確認する画面が表示されます。エラー表示を消去すると、「エラー」は「正常」になります。

このボタンは、「スキャナー」タブにある「装置状態」の「エラー」が「エラー」の場合で、「スキャナー」タブ選択時に表示されます。

【スキャナー設定を開く】ボタン

直接連携しているスキャナーの場合に表示されます。

fi Series ネットワーク設定（ブラウザー）またはネットワーク設定（PaperStream Scanner Admin）を起動します。詳細はスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

このボタンは、「スキャナー」タブ選択時に表示されます。

● 「スキャナー」タブ

スキャナーの情報を確認できます。

管理情報

スキャナー名や機種名など、スキャナーの管理に必要な情報が表示されます。

なお、「最終編集日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

装置情報

次の情報が表示されます。

装置状態

スキャナーの状態、エラーの有無、読み取り枚数などの情報が表示されます。
なお、「状態更新日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示され、「使用開始日」には、スキャナーから取得した日時が表示されます。

消耗品状態

消耗品ごとの読み取り枚数や、前回カウンターをクリアした日時が表示されます。

メンテナンス情報

「環境設定」の画面の「メンテナンス情報通知設定」で、設定項目をチェックした場合に表示されます。

→「環境設定」(177 ページ)

ヒント

次のアイコンまたはアイコンの横に表示される値（リンクの部分）をクリックすると、「イベント詳細」画面が表示されます。イベントログを確認して対処してください。

-  (通知)
-  (警告)

適用状況

スキャナーに対するアップデートの適用状況が表示されます。
なお、スキャナーに対するアップデートが適用された時刻である「適用日時」は、スキャナーが保持している日時に従って表示されます。

● 「接続中のコンピューター」タブ

コンピューターの情報を確認できます。

管理情報

コンピューター名やオペレーティングシステムなど、コンピューターの管理に必要な情報が表示されます。
なお、「最終編集日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

適用状況

コンピューターに対するアップデートの適用状況が表示されます。
なお、コンピューターに対するアップデートが適用された時刻である「適用日時」は、コンピューターに設定されている日時に従って表示されます。

関連項目

[配信できるアップデートモジュール \(45 ページ\)](#)

「スキャナー構成情報編集」画面

スキャナー構成情報のうち、グループ名、説明、およびユーザー管理項目を変更できます。

ヒント

使用しているスキャナーの機種によっては表示がサポートされていないため、「N/A」と表示される項目があります。

また、情報が取得できない項目は「-」が表示されます。

スキャナーグループ

「スキャナー」の画面から本画面を表示した場合に編集できます。

スキャナーのグループ名を入力します。現在使用されているグループ名を選択することもできます。

スキャナーの設定情報を配信する場合、グループ単位で配信されます。例えば同一部署にあるスキャナーを同じグループにすることで、同一部署のスキャナーに対して一斉にスキャナーの設定情報を配信できます。

最大文字数は 32 文字です。

次の文字は使用できません。

""|*?<>/#

なお、「(既定のグループ)」、「(すべて)」、「__default__」、「__all__」は、グループ名として使用できません。「__」は、半角アンダーバー 2 個を示しています。

なお、「(既定のグループ)」を指定する場合は、何も入力しないでください。

ヒント

- 1 台のスキャナーが属するグループは 1 つです。1 つのグループに対して、複数のアップデートの情報を作成し適用できます。
- 1 つのアップデートは複数のグループで適用できます。

説明

スキャナーの説明を入力します。

最大文字数は 256 文字です。

次の文字は使用できません。

""|*?<>/#

ユーザー管理項目

「環境設定」の画面の「ユーザー管理項目の設定」で、スキャナー情報として管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示され、編集できます。

➔ [「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

最大文字数は 256 文字です。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

次の文字は使用できません。

""|*?<>/#

【保存】 ボタン

入力内容を保存します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「グループ編集」画面

PaperStream Central Admin で管理しているグループを編集できます。

検索ボックス

一覧の内容を検索できます。検索文字数は 64 文字までです。
「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を指定できます。
検索対象が登録されている場合に表示されます。

【スキャナー詳細】ボタン/【コンピューター詳細】ボタン

スキャナーまたはコンピューターの詳細な情報を参照する場合にクリックします。
【スキャナー詳細】ボタンの場合は、「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

→ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

【コンピューター詳細】ボタンの場合は、「コンピューター詳細情報」画面が表示されます。

→ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

このボタンは、スキャナー一覧またはコンピューター一覧で、チェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【グループ名編集】ボタン

グループ名を編集します。
「設定するグループ名を選択してください」画面が表示されます。

【グループ名削除】ボタン

所属するグループからスキャナーまたはコンピューターを削除します。
削除を確認する画面が表示されます。

● 「スキャナーグループ」タブ

スキャナー一覧

管理しているスキャナーの構成情報を確認できます。
「スキャナー名」列のリンクをクリックすると、「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

→ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

● 「コンピューターグループ」タブ

コンピューター一覧

管理しているコンピューターの構成情報を確認できます。
「コンピューター名」列のリンクをクリックすると、「コンピューター詳細情報」画面が表示されます。

→ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

【戻る】ボタン

元の画面に戻ります。

「表示項目の編集」画面

スキャナー一覧またはコンピューター一覧に表示する項目や、表示する項目の表示順を設定できます。

表示項目一覧

スキャナー一覧またはコンピューター一覧に表示する項目の選択や、表示順を変更できます。チェックボックスにチェックを付けた項目は、スキャナー一覧またはコンピューター一覧に表示されません。スキャナー一覧には「スキャナー名」列が、コンピューター一覧には「コンピューター名」列が必ず表示されます。また、表示項目一覧での項目の並び順が、スキャナー一覧またはコンピューター一覧に適用されます。



スキャナー一覧またはコンピューター一覧での表示順序を 1 つ上位に移動します。



スキャナー一覧またはコンピューター一覧での表示順序を 1 つ下位に移動します。

初期値に戻す

表示項目の設定を初期状態に戻します。

[OK] ボタン

表示項目一覧の内容をスキャナー一覧またはコンピューター一覧に反映します。

[キャンセル] ボタン

変更した項目の表示設定がキャンセルされ、スキャナー一覧またはコンピューター一覧は、前回の表示のままとなります。

関連項目

[「スキャナー」 \(94 ページ\)](#)

[「ユーザー管理項目の編集」画面 \(189 ページ\)](#)

「シリアル番号登録」画面

PaperStream Central Admin と接続できるスキャナーのシリアル番号を登録します。

【インポート】ボタン

スキャナーのシリアル番号の情報を CSV ファイルから取り込んで、一括して登録します。
シリアル番号を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- PaperStream Central Admin にすでに登録されているシリアル番号を削除して、CSV ファイルの内容に変更するときは、「登録済みのシリアル番号を上書きする」にチェックを付けます。
- PaperStream Central Admin にすでに登録されているシリアル番号の情報は更新せずに、登録されていないシリアル番号だけを CSV ファイルから登録するときは、「登録済みのシリアル番号を上書きする」のチェックを外します。

CSV ファイルの詳細は、[シリアル番号登録ファイルの形式 \(261 ページ\)](#)を参照してください。

【エクスポート】ボタン

シリアル番号の一覧に表示されている情報を CSV ファイルに出力します。

CSV ファイルの詳細は、[シリアル番号登録ファイルの形式 \(261 ページ\)](#)を参照してください。

ヒント

PaperStream Central Admin のブラウザでの通信で HTTPS を使用している場合、エクスポートするには、次の設定を一時的にオフにしてください。

「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブ→セキュリティの「暗号化されたページをディスクに保存しない」

【クリア】ボタン

一覧に表示されているすべてのシリアル番号を削除します。

削除するかどうかの確認画面が表示されます。

絞り込み条件

シリアル番号を絞り込むときの条件を指定します。シリアル番号が登録されている場合にのみ表示されます。

- ドロップダウンリストで、スキャナーを絞り込むときの項目を選択します。
選択した項目ごとに、絞り込み条件を指定できます。
- [+] ボタンをクリックすると、絞り込み条件が追加され、条件に従ってシリアル番号が表示されます。

ヒント

- 1 つの項目に設定できる条件は 1 つです。
- 絞り込み条件を削除する場合は、追加した条件の [-] ボタンをクリックします。

「コンピューター」

Agent 連携しているコンピューターの情報を確認できます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

【エクスポート】 ボタン

コンピューター一覧に表示されている情報を CSV ファイルに出力します。

CSV ファイルの詳細は、[コンピューター構成情報ファイルの形式 \(266 ページ\)](#)を参照してください。
エクスポートするかどうかの確認画面が表示されます。

ヒント

PaperStream Central Admin のブラウザーでの通信で HTTPS を使用している場合、エクスポートするには、次の設定を一時的にオフにしてください。

「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブ→セキュリティの「暗号化されたページをディスクに保存しない」

【コンピューター詳細】 ボタン

コンピューター一覧で選択したコンピューターの詳細な情報を参照します。

「コンピューター詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

このボタンは、コンピューター一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【編集】 ボタン

コンピューター一覧で選択したコンピューターの構成情報を編集します。

「コンピューター構成情報編集」画面が表示されます。

➔ [「コンピューター構成情報編集」画面 \(117 ページ\)](#)

このボタンは、コンピューター一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【削除】 ボタン

コンピューター一覧で選択したコンピューターを、コンピューター一覧から削除します。

このボタンは、コンピューター一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【イベント一覧】 ボタン

コンピューターのイベントを表示します。

該当コンピューターのイベントだけに表示を絞り込んだ状態の「イベントログ」の画面が表示されます。

➔ [「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

【重複登録の削除】 ボタン

コンピューターが重複して登録されている場合に、不要なコンピューターを削除します。

「重複登録の削除」画面が表示されるため、管理が不要なコンピューターを選択して削除します。

このボタンは、PaperStream Central Admin がリーダーの場合で、コンピューターが次のように重複して登録されているときに表示されます。

- リーダーおよびフォロワーに登録されている
 - 複数のフォロワーに登録されている
- なお、削除したコンピューターの情報は、リーダーのイベントログに残ります。

【グループ編集】 ボタン

コンピューターグループの情報を編集します。
「グループ編集」画面が表示されます。

➔ [「グループ編集」画面 \(108 ページ\)](#)

【表示項目の編集】 ボタン

コンピューター一覧に表示する項目を編集します。
「表示項目の編集」画面が表示されます。

➔ [「表示項目の編集」画面 \(109 ページ\)](#)

コンピューター一覧

Agent 連携しているコンピューターの情報を一覧で確認できます。
ここで表示される情報は、「コンピューター構成情報編集」画面で設定した内容です。

➔ [「コンピューター構成情報編集」画面 \(117 ページ\)](#)

ヒント

- 使用しているスキャナーの機種によっては表示がサポートされていないため、「N/A」と表示される項目があります。
また、情報が取得できない項目は「-」が表示されます。
- 1台のスキャナーが、Agent 連携と直接連携の両方で連携している場合、スキャナー一覧には、直接連携しているスキャナーが表示されます。また、コンピューター一覧には、Agent 連携しているコンピューターが表示されますが、スキャナー名は「未接続」になります。

コンピューター名

コンピューター名が表示されます。
「コンピューター名」列のリンクをクリックすると、「コンピューター詳細情報」画面が表示され
ます。

➔ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

コンピューターシリアル番号

コンピューターのシリアル番号が表示されます。

オペレーティングシステム

コンピューターのオペレーティングシステムが表示されます。

IP アドレス

コンピューターの IP アドレスが表示されます。

MAC アドレス

コンピューターの MAC アドレスが表示されます。

フォロワー識別名

使用している PaperStream Central Admin がリーダーの場合に、フォロワーのフォロワー識別名が表示されます。

スキャナー名

コンピューターに接続されているスキャナーのスキャナー名が表示されます。

シリアル番号

コンピューターに接続されているスキャナーのシリアル番号が表示されます。

機種名

コンピューターに接続されているスキャナーの機種名が表示されます。

インタフェース

スキャナーのインターフェースが表示されます。

- Network(Computer)
ネットワークでコンピューターと接続して使用しているスキャナーです。
- USB2.0、USB3.0
USB ケーブルでコンピューターと接続して使用しているスキャナーです。

説明

本製品で設定した、コンピューターの任意の説明が表示されます。

グループ

コンピューターが所属しているグループの名前が表示されます。

適用状況

アップデートの適用状況が表示されます。

- 適用なし
コンピューターがアップデートの適用対象ではない状態です。
- 適用済み
アップデートが適用された状態です。
- 適用待ち
アップデートの適用待ち状態です。
- 適用エラー
アップデートの適用に失敗した状態です。

状態更新日時

現在表示されている情報に更新された日時が表示されます。

使用開始日

コンピューターに接続されているスキャナーの使用開始日が表示されます。

PaperStream Central Admin Agent

PaperStream Central Admin Agent の版数が表示されます。

PaperStream IP (TWAIN)

PaperStream IP (TWAIN)の版数が表示されます。

PaperStream IP (TWAIN)および PaperStream IP (TWAIN x64)の両方がインストールされている場合、版数が「:」で区切られ「*PaperStream IP (TWAIN)の版数:PaperStream IP (TWAIN x64)の版数*」の形式で表示されます。

PaperStream IP (ISIS)

PaperStream IP (ISIS)の版数が表示されます。

Network Setup Tool

Network Setup Tool の版数が表示されます。

Error Recovery Guide

Error Recovery Guide の版数が表示されます。

PaperStream Capture

PaperStream Capture の版数が表示されます。

PaperStream ClickScan

PaperStream ClickScan の版数が表示されます。

マニュアル

スキャナー関連のマニュアルインストーラーの版数が表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

「コンピューター詳細情報」画面

コンピューターおよびスキャナーの詳細情報を確認できます。

【編集】ボタン

構成情報を編集します。

「コンピューター構成情報編集」画面が表示されます。

→ [「コンピューター構成情報編集」画面 \(117 ページ\)](#)

【イベント一覧】ボタン

コンピューターのイベントを表示します。

該当コンピューターのイベントだけに表示を絞り込んだ状態の「イベントログ」の画面が表示されます。

→ [「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

● 「コンピューター」タブ

コンピューターの情報を確認できます。

管理情報

コンピューター名やオペレーティングシステムなど、コンピューターの管理に必要な情報が表示されます。

なお、「最終編集日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

適用状況

コンピューターに対するアップデートの適用状況が表示されます。

なお、コンピューターに対するアップデートが適用された時刻である「適用日時」は、コンピューターに設定されている日時に従って表示されます。

● 「接続中のスキャナー」タブ

コンピューターに接続しているスキャナーの情報を確認できます。

管理情報

スキャナー名や機種名など、スキャナーの管理に必要な情報が表示されます。

なお、「最終編集日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示されます。

ユーザー管理項目

「環境設定」画面の「ユーザー管理項目の設定」で、管理する項目を追加した場合、「ユーザー管理項目」として、最大 10 件の項目が表示されます。

装置情報

次の情報が表示されます。

装置状態

スキャナーの状態、エラーの有無、読み取り枚数などの情報が表示されます。

なお、「状態更新日時」には、本製品をインストールしているコンピューターから取得した日時が表示され、「使用開始日」には、スキャナーから取得した日時が表示されます。

消耗品状態

消耗品ごとの読み取り枚数や、前回カウンターをクリアした日時が表示されます。

ヒント

次のアイコンまたはアイコンの横に表示される値（リンクの部分）をクリックすると、「イベント詳細」画面が表示されます。イベントログを確認して対処してください。

-  (通知)
-  (警告)

適用状況

スキャナーに対するアップデートの適用状況が表示されます。

なお、スキャナーに対するアップデートが適用された時刻である「適用日時」は、スキャナーが保持している日時に従って表示されます。

関連項目

[配信できるアップデートモジュール \(45 ページ\)](#)

「コンピューター構成情報編集」画面

コンピューター構成情報のうち、グループ名、説明、およびユーザー管理項目を変更できます。

ヒント

使用しているスキャナーの機種によっては表示がサポートされていないため、「N/A」と表示される項目があります。

また、情報が取得できない項目は「-」が表示されます。

コンピューターグループ

「コンピューター」の画面から本画面を表示した場合に編集できます。

Agent 連携しているコンピューターのグループ名を入力します。現在使用されているグループ名を選択することもできます。

アプリケーションを適用する場合、グループ単位で適用されます。例えば同一部署にあるコンピューターを同じグループにすることで、同一部署のコンピューターに対して一斉にアプリケーションを適用できます。

最大文字数は 32 文字です。

次の文字は、使用できません。

""|*?<>/#

なお、「(既定のグループ)」、「(すべて)」、「__default__」、「__all__」は、グループ名として使用できません。「__」は、半角アンダーバー 2 個を示しています。

なお、「(既定のグループ)」を指定する場合は、何も入力しないでください。

ヒント

- 1 台のコンピューターが属するグループは 1 つです。1 つのグループに対して、複数のアップデートの情報を作成し適用できます。
- 1 つのアップデートは複数のグループで適用できます。

説明

コンピューターの説明を入力します。

最大文字数は 256 文字です。

次の文字は使用できません。

""|*?<>/#

【保存】ボタン

入力内容を保存します。

【キャンセル】ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「アップデート」

アップデートの情報を一覧で確認できます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

検索ボックス

一覧の内容を検索できます。検索文字数は 64 文字までです。

「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を指定できます。

検索対象が登録されている場合に表示されます。

【新規作成】 ボタン

アップデートの情報を作成します。

アップデートの情報は、最大 30 件まで作成できます。

「アップデートの新規作成」画面の「適用対象」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面](#) / [「アップデートの編集」画面](#)の「適用対象」タブ (121 ページ)

【編集】 ボタン

アップデートの内容を変更します。

「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面](#) / [「アップデートの編集」画面](#)の「確認および保存」タブ (145 ページ)

このボタンは、アップデート一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【参照作成】 ボタン

すでにあるアップデートの情報をコピーし、部分的に内容を変更して別のアップデートの情報を作成します。

選択したアップデートの情報をコピーした「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面](#) / [「アップデートの編集」画面](#)の「確認および保存」タブ (145 ページ)

このボタンは、アップデート一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【削除】 ボタン

アップデートの情報を削除します。

このボタンは、アップデート一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【適用状況】 ボタン

アップデートモジュールの適用状況を確認します。

選択した設定の「適用状況」画面を表示します。

➔ [「適用状況」画面](#) (165 ページ)

このボタンは、アップデート一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【スキャナーに通知】 ボタン

適用待ち状態のスキャナーに対して適用を開始します。

適用待ち状態のスキャナーにアップデートが適用されます。

1つのスキャナーグループに対して複数のアップデートがある場合、適用順番があとのアップデートを選択して[スキャナーに通知]ボタンをクリックしても、そのアップデートは適用されません。適用順番が先のアップデートから適用されます。

このボタンは、fi-8040/SP-2240N で直接連携しているスキャナーの場合で、次の条件を満たすときに表示されます。

- アップデート一覧でアップデートのチェックボックスにチェックを付ける
- アップデート一覧の「適用時間」に表示されている時間帯に該当しているコンピューターグループのアップデートにチェックを付けた場合、ボタンは表示されません。

重要

[スキャナーに通知] ボタンをクリックする前に、スキャナーが次の状態であることを確認してください。

- スキャナーの電源が投入されている
- スキャナーを使用していない

【適用順番】 ボタン

1つのスキャナーグループまたはコンピューターグループに対して複数のアップデートがある場合、アップデートの適用順番を設定します。

このボタンは、アップデート一覧に複数のアップデートの情報がある場合に表示されます。

「適用順番」画面が表示されます。

➔ [「適用順番」画面 \(164 ページ\)](#)

【グループ編集】 ボタン

PaperStream Central Admin で管理しているグループ情報を編集します。

「グループ編集」画面が表示されます。

➔ [「グループ編集」画面 \(108 ページ\)](#)

このボタンは、アップデートが登録されている場合に表示されます。

アップデート一覧

アップデートの情報を一覧で確認できます。

一覧の上から順にアップデートが適用されます。初期状態では、アップデートを作成した順に一覧が表示されます。

アップデート名

「アップデート名」列のリンクをクリックすると、「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ \(145 ページ\)](#)

グループ

適用対象のグループ名が表示されます。

適用時間

スキャナーまたはコンピューターへの適用を開始するタイミングが表示されます。

適用対象

「適用対象」列のリンクをクリックすると、その設定の「適用状況」画面が表示されます。

→ [「適用状況」画面 \(165 ページ\)](#)

適用済み

適用が完了したスキャナーまたはコンピューターの数が表示されます。

適用待ち

適用待ち状態のスキャナーまたはコンピューターの数が表示されます。

適用エラー

適用に失敗したスキャナーまたはコンピューターの数が表示されます。

ヒント

1つのスキャナーグループおよびコンピューターグループに対して複数のアップデートがある場合、次のように適用されます。

- 「適用時間」のタイミングではない、および「適用しない」のアップデートはスキップされ、次のアップデートが適用されます。
- 「適用エラー」があるとアップデートは中断されます。「適用エラー」を解除すると、再度そのアップデートが適用されます。適用が完了すると、次のアップデートが適用されます。

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用対象」タブ

アップデートモジュールを適用する対象（スキャナーグループまたはコンピューターグループ）を選択できます。

すでにほかのアップデートの対象になっているスキャナーグループまたはコンピューターグループも選択できます。

対象種別

アップデートモジュールの適用対象を選択します。初期値は「スキャナーグループ」です。

● スキャナーグループ

スキャナー設定情報やファームウェアを適用する対象として、スキャナーが所属するグループを指定する場合に選択します。

適用可能なグループの一覧が表示されます。

チェックボックスにチェックを付けたグループ（に属するスキャナーすべて）が適用対象になります。また、次のタブがアクティブになります。

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ)

直接連携しているスキャナーグループを選択した場合のみアクティブになります。

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「ファームウェア」タブ (137 ページ)

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ (143 ページ)

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ (145 ページ)

● コンピューターグループ

アプリケーション設定情報やアプリケーションを適用する対象として、コンピューターが所属するグループを指定する場合に選択します。

適用可能なグループの一覧が表示されます。

チェックボックスにチェックを付けたグループ（に属するコンピューターすべて）が適用対象になります。

また、次のタブがアクティブになります。

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション設定情報」タブ (139 ページ)

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ (141 ページ)

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ (143 ページ)

- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ (145 ページ)

ヒント

アップデートモジュールを適用するときに、ネットワーク環境によってはネットワーク負荷で適用対象との通信に失敗する場合があります。この場合は、適用対象の数を調整してください。

【確認および保存】 ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。
「確認および保存」タブが表示されます。

→ [「アップデートの新規作成」画面](#)/[「アップデートの編集」画面](#)の「確認および保存」タブ (145 ページ)

【次へ】 ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[配信できるアップデートモジュール \(45 ページ\)](#)

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ

直接連携しているスキャナーに適用するスキャナー設定情報を設定できます。

スキャナー設定情報を更新する

スキャナー設定情報を更新するかどうかを選択します。

スキャナー設定情報を作成または編集する場合は「する」を選択してください。

すでに適用しているスキャナー設定情報を編集しない場合（ファームウェアのアップデートだけを行いたい場合）は「しない」を選択してください。

以降の項目は、「する」を選択した場合に設定できます。

スキャナー種別

スキャナー設定情報を更新するスキャナーの種別を選択します。

設定情報の反映

すでにあるスキャナーの設定情報を取得できます。

- スキャナーから取得する

fi-8040 の場合、選択したスキャナーからスキャナーの設定情報を取得できます。

「設定情報を取得するスキャナーを選択してください」画面が表示されます。

➔ [「設定情報を取得するスキャナーを選択してください」画面 \(146 ページ\)](#)

- ファイルから取得する

スキャナーの設定を出力したスキャナー設定情報ファイル (.cab) からスキャナーの設定情報を取得できます。

スキャナー設定情報ファイル (.cab) の出力方法は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

【確認および保存】ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。

「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ \(145 ページ\)](#)

【前へ】ボタン

前のタブを表示します。

【次へ】ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「スキャナー種別」を「fi-8040」にした場合、次の項目を設定します。

- [「個別設定」メニュー \(124 ページ\)](#)

- 「共通設定」メニュー (127 ページ)
 - 「使用方法」メニュー (127 ページ)
 - 「ネットワーク」メニュー (127 ページ)
 - 「セキュリティ」メニュー (127 ページ)
 - 「サーバー連携」メニュー (128 ページ)
 - 「DirectScan 設定」メニュー (134 ページ)

「個別設定」メニュー

PaperStream Central Admin から個別設定ファイルを配信すると、スキャナーのスキャナー設定情報は、個別設定ファイルの内容に変更されます。

「スキャナーごとに設定を行う」チェックボックス

シリアル番号を基準にして設定をスキャナーごとに変える場合にチェックを付けます。

【インポート】ボタン

パスワードや IP アドレスなど、スキャナーごとに異なる設定を記載した個別設定ファイルを、取り込む場合にクリックします。

ファイル選択画面が表示されます。個別設定ファイルを選択してください。

個別設定一覧にないシリアル番号の情報は追加されます。同一のシリアル番号の情報は上書きされます。

個別設定ファイルの詳細は、[個別設定ファイルの形式 \(270 ページ\)](#)を参照してください。

【エクスポート】ボタン

個別設定一覧に表示されている情報を個別設定ファイルに出力します。

スキャナーの設定を変更する場合は、エクスポートした個別設定ファイルを編集して、インポートします。

個別設定ファイルを編集する際は、「環境設定」の画面の「CSV ファイル文字コード」に対応したアプリケーションで編集してください。

ヒント

PaperStream Central Admin のブラウザーでの通信で HTTPS を使用している場合、エクスポートするには、次の設定を一時的にオフにしてください。

「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブ→セキュリティの「暗号化されたページをディスクに保存しない」

個別設定一覧

スキャナーごとの設定が一覧で表示されます。

スキャナー名

スキャナー名が表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

シリアル番号

スキャナーのシリアル番号が表示されます。

管理者パスワード

スキャナーのタッチパネルでスキャナーの設定をする際、および fi Series ネットワーク設定 (ブラウザ) にログインするときの管理者パスワードが「●●●●」で表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。
- 無効
設定が無効です。

DirectScan 編集パスワード

スキャナーのタッチパネルでジョブを編集するときの DirectScan 編集パスワードが「●●●●」で表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。
- 無効
設定が無効です。

IPv4 構成

IPv4 構成が表示されます。

- 自動
IPv4 アドレス、サブネットマスク (IPv4)、およびデフォルトゲートウェイ (IPv4) の設定内容が無効です。自動で割り当てられます。
- 手動
IPv4 アドレス、サブネットマスク (IPv4)、およびデフォルトゲートウェイ (IPv4) の設定内容が有効です。
- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

IPv4 アドレス

IPv4 アドレスが表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

サブネットマスク (IPv4)

サブネットマスク (IPv4) が表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

デフォルトゲートウェイ (IPv4)

デフォルトゲートウェイ (IPv4) が表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

ダイナミック DNS

ダイナミック DNS が有効かどうかが表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

IPv6 構成

IPv6 構成が表示されます。

- 自動
IPv6 アドレス、RA パケットを受信、サブネットプレフィックス長(IPv6)、およびデフォルトゲートウェイ(IPv6)の設定内容が無効です。自動で割り当てられます。
- 手動
IPv6 アドレス、RA パケットを受信、サブネットプレフィックス長(IPv6)、およびデフォルトゲートウェイ(IPv6)の設定内容が有効です。
- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

IPv6 アドレス

IPv6 アドレスが表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

RA パケットを受信

RA パケットを受信するかどうかが表示されます。

- ON
RA パケットを受信します。
- OFF
RA パケットを受信しません。
- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

サブネットプレフィックス長(IPv6)

サブネットプレフィックス長(IPv6)が表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

デフォルトゲートウェイ(IPv6)

デフォルトゲートウェイ(IPv6)が表示されます。

- 変更しない
現状の設定から変更されていません。

「共通設定」メニュー

設定項目の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドのネットワーク設定を参照してください。

● 「使用方法」メニュー

使用方法

スキャナーの使用方法を設定します。

- コンピューターに接続して使用する
スキャナーとコンピューターを接続して使用します。
- スキャナー単体で使用する(DirectScan)
スキャナーをネットワークに接続して、ネットワーク上の共有フォルダーやメールサーバーに画像ファイルを送信します。
「スキャナー単体で使用する(DirectScan)」を設定した場合は、「ジョブ一覧を初期表示する」チェックボックスも設定します。
- PaperStream NX Manager に接続して使用する
スキャナーと、PaperStream NX Manager がインストールされたサーバーを、ネットワークに接続して使用します。

「ジョブ一覧を初期表示する」チェックボックス

DirectScan をするときの初期画面（メイン画面）を、ジョブが一覧で表示された画面にするかどうかを設定します。

初期値はチェックボックスのチェックが外れています。

● 「ネットワーク」メニュー

DNS サーバー

DNS サーバーを設定します。

- 自動
初期値です。
- 手動
「手動」を選択した場合は、次の項目も設定します。
 - プライマリー DNS
 - セカンダリー DNS

● 「セキュリティ」メニュー

通信の暗号化

ネットワークの通信データを暗号化するかどうかを設定します。

- 暗号化しない (HTTP)
読み取り速度を優先した転送方法です。
初期値です。
- 暗号化する (HTTPS)

セキュリティを優先した転送方法です。読み取り速度は遅くなります。

CA 証明書

DirectScan で FTPS サーバーまたは SMTP サーバーへの接続に使用する CA 証明書をスキャナーに登録します。

【登録】 ボタン

使用する CA 証明書を登録できます。
クリックすると、アップロードする CA 証明書ファイルを選択する画面が表示されます。
登録できる CA 証明書は最大 10 件です。
次の拡張子のファイルを登録できます。
.cer、.crt、.der、.pem

【削除】 ボタン

CA 証明書一覧でチェックを付けた CA 証明書をスキャナーから削除できます。クリックすると削除確認の画面が表示されます。

CA 証明書一覧

スキャナーに登録されている CA 証明書を参照できます。

● 「サーバー連携」メニュー

運用によって連携するサーバーの設定を行います。

プロキシサーバ

プロキシサーバーの設定を行います。

「有効にする」チェックボックス

プロキシサーバーを経由するかどうかを設定します。
初期値はチェックボックスのチェックが外れています。
チェックボックスにチェックを付けた場合は、次の項目も設定します。

- ホスト名 / IP アドレス
ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。
IP アドレスで指定する場合は、「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- ポート番号
初期値は「8080」です。

「pool.ntp.org」のNTPサーバーに接続します。

- 手動で設定
「手動で設定」を選択した場合は、次の項目も設定します。
 - プライマリー
 - セカンダリー

タイムゾーン

協定世界時 (UTC) からの時差を設定します。

サマータイムを設定する場合は、サマータイムを設定しないときの時刻に、サマータイムの時間を加算して設定し直してください。

メール送信

メール送信する場合のメールの設定を行います。

「有効にする」チェックボックス

メールを送信する場合に設定します。

初期値はチェックボックスのチェックが外れています。

チェックボックスにチェックを付けた場合は、次の項目も設定します。

- SMTP サーバー
メールを送受信するサーバーを設定します。
使用する SMTP サーバーを 255 文字以内で入力します。
ホスト名、FQDN 名、IPv4 アドレス形式で設定できます。
使用可能な文字は、半角英数字、「-」、および「.」です。なお、英大文字と英小文字は区別されません。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
「認証方式」を「Exchange Online OAuth 2.0 認証」にした場合、「smtp.office365.com」が自動で入力されますが、変更できます。

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- 暗号化方式
メール送信するときの通信を暗号化するかどうかを設定します。
「認証方式」を「Exchange Online OAuth 2.0 認証」にした場合、「STARTTLS」固定になります。
 - 無効
初期値です。
 - TLS
 - STARTTLS

「暗号化方式」を「TLS」または「STARTTLS」にした場合は、次の項目も設定します。

- 「サーバー証明書の検証を行う」チェックボックス

スキャナーに登録した CA 証明書を使用して、サーバー証明書の検証を実施するかどうかを設定します。

初期値はチェックボックスのチェックが外れています。

● CA 証明書

CA 証明書の登録状況が表示されます。

スキャナーに CA 証明書を登録するには「[セキュリティ](#)」メニュー (127 ページ)で行います。

● ポート番号

「暗号化方式」が「無効」の場合は「25」です。

「暗号化方式」が「TLS」の場合は「465」です。

「暗号化方式」が「STARTTLS」の場合は「587」です。

初期値は「25」です。

「認証方式」を「Exchange Online OAuth 2.0 認証」にした場合、「587」固定になります。

● 認証方式

メールを送信するときの認証方式を選択します。

- 基本認証

- Exchange Online OAuth 2.0 認証

● ユーザー名

SMTP サーバーに接続するときに、ユーザー名とパスワードを使用して認証する場合は、認証用のユーザー名を設定します。

半角 1~64 文字以内で入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字

- 記号

.- _@

ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

「認証方式」を「Exchange Online OAuth 2.0 認証」にした場合、表示されません。

● パスワード

SMTP サーバーに接続するときに、ユーザー名とパスワードを使用して認証する場合は、認証用のパスワードを設定します。

半角 1~64 文字以内で入力します。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字

- スペース

先頭と末尾のスペースは削除されません。

- 記号

-/;()#&@".,?!'##%^*+=_|~<>\$[]`{ }

「認証方式」を「Exchange Online OAuth 2.0 認証」にした場合、表示されません。

● メール差出人

送信するメールの差出人のメールアドレスを設定します。

メールアドレスを半角 256 文字以内で入力します。ユーザー名とホスト名を@で区切ります。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字

- 記号

.-_@

ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

- メール件名

送信するメールの件名を 48 文字以内で入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

次の文字は、使用できません。

0x00~0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでメール件名が正しく表示されないことがあります。

- メール本文

送信するメールの本文を 80 文字以内で入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

次の文字は、使用できません。

0x00~0x1f、0x7f の制御文字

重要

メールの本文は、改行せずに入力してください。

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでメール本文が正しく表示されないことがあります。

- メールサイズ上限 (MB)

送信するメールのサイズの上限を 1~20 の範囲で設定します。初期値は「5」です。

読み取り中に画像ファイルのサイズが、ここで設定した上限値に達した場合、読み取りを停止してエラーメッセージを表示します。この場合、メールで送信できるのは、実際に搬送された原稿の枚数よりも少ないページ数の画像ファイルとなります。

ヒント

- 読み取り中に生成される画像ファイルのサイズ×1.5 の値が、この項目で設定した値に達すると、メールサイズが上限値に達したと判断されます。

- メールサイズが上限に達していない場合でも、SMTP サーバーによっては、SMTP サーバーが受信できるメールサイズの上限を超える場合があります。
メール送信がエラーになる場合は、SMTP サーバーが受信できるメールサイズの上限よりも小さい値を設定してください。

PaperStream NX Manager

PaperStream NX Manager の設定を行います。

- ホスト名 / IP アドレス
ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。
IP アドレスで指定する場合は、「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

- ポート番号
初期値は「20447」です。
- 通信の暗号化
通信の暗号化種別が表示されます。
- 自動ログアウト時間 (分)
PaperStream NX Manager にログインしている場合で、スキャナーを一定時間何も操作しないときに、自動的にログアウトする時間 (分) を設定します。
 - 無効
初期値です。
 - 1
 - 2
 - 3

Scanner Central Admin

PaperStream Central Admin でスキャナーを管理する場合に設定します。

サーバー種別

Scanner Central Admin Desktop または Scanner Central Admin Server でスキャナーを管理するかどうかを設定します。

- 連携しない
スキャナーを管理しません。
初期値です。
- Scanner Central Admin Desktop
Scanner Central Admin Desktop でスキャナーを管理します。
- Scanner Central Admin Server
Scanner Central Admin Server でスキャナーを管理します。

「Scanner Central Admin Desktop」または「Scanner Central Admin Server」を設定した場合は、次の項目も設定します。

ホスト名 / IP アドレス

ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。
IP アドレスで指定する場合は、「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

ポート番号

初期値は「20444」です。

通信の暗号化

通信の暗号化種別が表示されます。

● 「DirectScan 設定」メニュー

DirectScan を使用する場合に設定します。

ファイルの保存先

DirectScan で、画像ファイルをネットワーク上のフォルダーに保存するときの保存先を設定します。

保存先は、最大 25 件まで追加できます。

追加した保存先が一覧で表示されます。

[登録] ボタン

保存先を追加します。

クリックすると、「保存先の登録」画面が表示されます。

➔ [「保存先の登録」画面](#)/ [「保存先の編集」画面 \(147 ページ\)](#)

[編集] ボタン

保存先一覧でチェックを付けた保存先の設定内容を変更できます。

クリックすると、「保存先の編集」画面が表示されます。

➔ [「保存先の登録」画面](#)/ [「保存先の編集」画面 \(147 ページ\)](#)

[削除] ボタン

保存先一覧でチェックを付けた保存先を削除できます。クリックすると削除確認の画面が表示されます。

重要

削除する保存先がジョブに登録されている場合、該当のジョブも削除されます。

保存先一覧

登録されている保存先の情報が参照できます。

- 表示名
保存先の名前が表示されます。
リンクをクリックすると、「宛先の編集」画面が表示されます。
→ [「保存先の登録」画面](#)/[「保存先の編集」画面](#) (147 ページ)
- 送信先種別
送信先の種別が表示されます。
- 保存先パス
保存先のパスが表示されます。

メールの宛先

DirectScan で、画像ファイルをメールで送信するときの宛先を設定します。
宛先は、最大 25 件まで追加できます。
追加したメールの宛先が一覧で表示されます。

【登録】 ボタン

送信先を追加します。
クリックすると、「宛先の登録」画面が表示されます。
→ [「宛先の登録」画面](#)/[「宛先の編集」画面](#) (155 ページ)

【編集】 ボタン

宛先一覧でチェックを付けた送信先の設定内容を変更できます。
クリックすると、「宛先の編集」画面が表示されます。
→ [「宛先の登録」画面](#)/[「宛先の編集」画面](#) (155 ページ)

【削除】 ボタン

宛先一覧でチェックを付けた送付先を削除できます。クリックすると削除確認の画面が表示されます。

重要

削除する宛先がジョブに登録されている場合、該当のジョブも削除されます。

宛先一覧

登録されている宛先の情報が参照できます。

- 表示名
宛先の名前が表示されます。
リンクをクリックすると、「宛先の編集」画面が表示されます。

→ [「宛先の登録」画面/「宛先の編集」画面 \(155 ページ\)](#)

- 宛先メールアドレス
宛先メールアドレスが表示されます。

ジョブ

DirectScan のジョブを設定します。

画像の利用目的に応じて、スキャナーから画像ファイルを送信する方法（フォルダーに保存またはメール送信）や原稿の読み取り設定をジョブとして登録できます。

ジョブは、最大 25 件まで追加できます。

【作成】 ボタン

ジョブを追加できます。

クリックすると、「ジョブの作成」画面が表示されます。

→ [「ジョブの作成」画面/「ジョブの編集」画面 \(156 ページ\)](#)

【編集】 ボタン

ジョブ一覧でチェックを付けたジョブの設定内容を変更できます。

クリックすると、「ジョブの編集」画面が表示されます。

→ [「ジョブの作成」画面/「ジョブの編集」画面 \(156 ページ\)](#)

【参照作成】 ボタン

すでにあるジョブをコピーし、部分的に内容を変更して別のジョブを作成します。

このボタンは、ジョブ一覧でジョブのチェックボックスにチェックを付けた場合にのみ表示されます。

【削除】 ボタン

ジョブ一覧でチェックを付けたジョブを削除できます。クリックすると削除確認の画面が表示されます。

ジョブ一覧

登録されているジョブの情報が参照できます。

- 表示名
ジョブの名前が表示されます。
- 色
ジョブに設定した色が表示されます。
- 送信先種別
送信先の種別が表示されます。

関連項目

[「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「ファームウェア」タブ

スキャナーのファームウェアを更新するかどうかを設定できます。

ファームウェアの更新

スキャナーのファームウェアを更新するかどうかを選択します。
「する」を選択した場合、次の項目が表示されます。

登録方法

スキャナーに適用する更新用ファームウェアを、PaperStream Central Admin に登録する方法を選択します。

- 最新版をダウンロード

Web サイトからファームウェアをダウンロードして、PaperStream Central Admin に登録する場合に選択します。

ネットワーク異常で最新版のファームウェアをダウンロードできなかった場合に [最新版情報更新] ボタンが表示されます。ネットワークの設定を見直してから、[最新版情報更新] ボタンをクリックして、情報を更新してください。

- ファイルをアップロード

Module Creator から取得または作成した Cab ファイルをアップロードして、PaperStream Central Admin に登録する場合に選択します。Module Creator については、[Module Creator の操作 \(240 ページ\)](#)を参照してください。

[ファイル選択] ボタンが表示されます。クリックすると「アップロードするファイルの選択」画面が表示されます。Module Creator から取得または作成した Cab ファイルを指定してください。

対象機種

ファームウェアを適用できるスキャナーの機種が表示されます。

バージョン

ファームウェアの識別名が表示されます。

【確認および保存】 ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。
「確認および保存」タブが表示されます。

→ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ \(145 ページ\)](#)

【前へ】 ボタン

前のタブを表示します。

【次へ】 ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[「アップデート」 \(118 ページ\)](#)

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション設定情報」タブ

Agent 連携しているコンピューターに適用するアプリケーション設定情報を設定できます。

アプリケーション設定情報の更新

コンピューターのアプリケーション設定情報を更新するかどうかを選択します。
「する」を選択した場合、次の項目が表示されます。

登録方法

コンピューターに適用するアプリケーション設定情報を、PaperStream Central Admin に登録する方法を選択します。

- ファイルをアップロード

PaperStream Central Admin Agent から移出したアプリケーション設定情報ファイル (*.cab) をアップロードして、PaperStream Central Admin に登録する場合に選択します。

PaperStream Central Admin Agent からアプリケーション設定情報を移出する方法については、[手動でアップデートモジュールを適用する \(238 ページ\)](#)を参照してください。

[設定情報選択] ボタンが表示されます。クリックすると「開く」画面が表示されます。アップロードするアプリケーション設定情報ファイル (*.cab) を指定してください。

対象アプリケーション

アップデートする対象のアプリケーション設定情報が表示されます。登録されていない場合は空欄になります。

アップデートできるアプリケーション設定情報は次のとおりです。

- Software Operation Panel 設定情報
- PaperStream IP (TWAIN)設定情報
- PaperStream IP (ISIS)設定情報
- PaperStream Capture 設定情報
- PaperStream Central Admin Agent 設定情報

アプリケーション設定情報の内容は、[配信できるアップデートモジュール \(45 ページ\)](#)を参照してください。

アプリケーション設定情報の作成方法は、[スキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成する \(236 ページ\)](#)を参照してください。

版数/識別名

アップデートするアプリケーション設定情報の版数および識別名が表示されます。登録されていない場合は空欄になります。

【確認および保存】ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。

「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ \(145 ページ\)](#)

【前へ】 ボタン

前のタブを表示します。

【次へ】 ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[適用エラーコード \(224 ページ\)](#)

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ

コンピューターのアプリケーションを更新するかどうかを設定できます。

アプリケーションの更新

コンピューターのアプリケーションを更新するかどうかを選択します。「する」を選択した場合、次の項目が表示されます。

登録方法

コンピューターに適用するアプリケーションを、PaperStream Central Admin に登録する方法を選択します。

- Web から選択

Web サイトからアプリケーションをダウンロードして、PaperStream Central Admin に登録する場合に選択します。

[アプリケーション選択] ボタンが表示されます。クリックすると「公開 Web サイトから最新アップデートファイル取得」画面が表示されます。アップロードするアプリケーションを指定してください。

- ファイルをアップロード

Module Creator から取得または作成した Cab ファイルをアップロードして、PaperStream Central Admin に登録する場合に選択します。Module Creator については、[Module Creator の操作 \(240 ページ\)](#)を参照してください。

[ファイル選択] ボタンが表示されます。クリックすると「開く」画面が表示されます。Module Creator から取得または作成した Cab ファイルを指定してください。

対象アプリケーション

アップデートする対象のアプリケーションが表示されます。

バージョン

「対象アプリケーション」のバージョンが表示されます。登録されていない場合は空欄になります。

【確認および保存】ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。

「確認および保存」タブが表示されます。

➔ [「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ \(145 ページ\)](#)

【前へ】ボタン

前のタブを表示します。

【次へ】ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」画面 \(163 ページ\)](#)

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ

スキャナーまたはコンピューターにアップデートモジュールを配信する時刻が設定できます。本製品をインストールしているコンピューターの時刻を基準にアップデートモジュールが配信されます。

適用タイミング

PaperStream Central Admin がスキャナーまたはコンピューターに対して、アップデートモジュールを配信するタイミングを選択します。

- 今すぐ適用する
アップデートモジュールを即時適用する場合に選択します。
- 指定した時間に適用する
アップデートモジュールを指定した時刻に適用する場合に選択します。「開始時刻」と「終了時刻」が表示されます。
- 適用を保留する
アップデートモジュールの適用を一度保留する場合に選択します。
- 既定の設定を使う
「環境設定」の画面の「適用時間設定」→「適用タイミング」で設定した時刻にアップデートモジュールを適用する場合に選択します。
→ [「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

ヒント

アップデートモジュールの適用は、適用対象によって異なります。

- 直接連携の場合は、スキャナーの起動時に自動で適用されます。
- Agent 連携の場合は、PaperStream Central Admin Agent での操作が必要です。
→ [手動でアップデートモジュールを適用する \(238 ページ\)](#)

既定の適用タイミング

「適用タイミング」で「既定の設定を使う」を選択した場合に表示されます。

開始時刻

「適用タイミング」で「指定した時間に適用する」を選択した場合に表示されます。スキャナーへの適用を開始する時刻を指定してください。

終了時刻

「適用タイミング」で「指定した時間に適用する」を選択した場合に表示されます。

アップデートモジュールの適用を終了する時刻を指定してください。

開始時刻と終了時刻を同じにはできません。異なる時刻を設定してください。

終了時刻を過ぎても適用が終わらなかった場合、終了時刻の時点で適用中のアップデートモジュールはそのまま適用が継続され、時間内に適用が開始されなかったアップデートモジュールは次の開始時刻のタイミングで適用されます。ネットワーク環境によっては適用に時間がかかる場合があります。一度に適用を終えたい場合は、終了時刻を見直して適用時間を長めに設定してください。

【確認および保存】 ボタン

設定内容を確認し、保存する場合にクリックします。
「確認および保存」タブが表示されます。

➔ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ (145 ページ)

【前へ】 ボタン

前のタブを表示します。

【次へ】 ボタン

次のタブを表示します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「確認および保存」タブ

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の各タブで入力した内容を確認し、アップデートの情報を保存できます。

アップデート名

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の各タブで入力した内容を1つのアップデートとして、設定名を入力します。

初期値は「UpdateSetting_X」です。Xには1から順に数字が割り当てられます。最大文字数は48文字です。


次の文字は、使用できません。

""|*?<>/#

【保存】ボタン

入力エラーがない場合、設定を保存します。保存されたアップデートは、「アップデート」の画面のアップデート一覧に表示されます。

➔ [「アップデート」 \(118 ページ\)](#)

入力エラーがある場合、エラーがあるタブとエラーがある項目に  (エラー) が表示され、エラーがある項目の下に赤い文字でエラーメッセージが表示されます。メッセージに従って入力内容を見直し、再度【保存】ボタンをクリックしてください。

【前へ】ボタン

前のタブを表示します。

【キャンセル】ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「設定情報を取得するスキャナーを選択してください」画面

スキャナー設定情報を取得するスキャナーを選択できます。

スキャナー一覧

PaperStream Central Admin で管理しているスキャナーが表示されます。設定を取得したいスキャナーのチェックボックスにチェックを付けてください。

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「保存先の登録」画面/「保存先の編集」画面

読み取った画像ファイルの保存先を設定できます。

登録できる保存先は最大 25 件です。

設定項目の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドのネットワーク設定を参照してください。

表示名

保存先の名前を設定します。

表示名を 48 文字以内で入力します。

すでに登録されている表示名と同じ名前は、設定できません。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

次の文字は、使用できません。

0x00～0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで表示名が正しく表示されないことがあります。

入力した表示名がスキャナーのタッチパネルで正しく表示されることを確認してください。

送信先種別

送信先の種別を選択します。

- ネットワークディレクトリー

初期値です。

「ネットワークディレクトリー」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ホスト名 / IP アドレス

ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

- 英数字

- 記号

-,

重要

- IPv6 アドレスはサポートしていません。

- SMB の対応バージョンは、SMB 2.0～SMB 3.0.2 です。

- 共有設定におけるデータアクセスの暗号化したサーバー、および DFS を利用したフォルダーへの保存は未対応です。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- 保存先パス

先頭と末尾のスペース、および先頭の「/」は削除されます。

「¥」は「/」に変換されます。先頭が「¥」の場合は「/」に変換されたあと、先頭の「/」が削除されます。

最大文字数は半角 200 文字です。

次の文字は、使用できません。

- 0x00~0x1f、0x7f の制御文字
- スペース
- パス区切り以外の「/」

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで保存先パスが正しく表示されないことがあります。

- ユーザー名

保存先に接続するときのユーザー名を設定します。

「ユーザー名@ドメイン」、「ドメイン¥ユーザー名」の形式でも設定できます。

認証するユーザー名として Active Directory のドメインユーザーを使用する場合は、ユーザー名だけ、またはユーザー名に含めるドメイン名として Active Directory のドメイン名を指定してください。また、ローカルユーザーでの認証を行う場合は、ユーザー名に含めるドメイン名としてデバイス名を指定してください。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- スペース
先頭と末尾のスペースは削除されます。
- 記号
-/:;()¥&@",.,?!'#%^*+=_~<>\${}`{ }

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでユーザー名が正しく表示されないことがあります。

- パスワード

保存先に接続するときのユーザー名に対するパスワードを入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されません。

最大文字数は半角 64 文字です。

次の文字は、使用できません。

0x00～0x1f、0x7fの制御文字

- FTP

「FTP」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ホスト名 / IP アドレス

ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

- 英数字

- 記号

-,

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- ポート番号

初期値は「21」です。

- 接続モード

FTP サーバーと接続するときの接続モードを設定します。

- アクティブモード

- パッシブモード

初期値です。

- 保存先パス

先頭と末尾のスペース、および先頭の「/」は削除されます。

「#」は「/」に変換されます。先頭が「#」の場合は「/」に変換されたあと、先頭の「/」が削除されます。

最大文字数は半角 200 文字です。

次の文字は、使用できません。

- 0x00～0x1f、0x7fの制御文字

- スペース

- パス区切り以外の「/」

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで保存先パスが正しく表示されないことがあります。

- ユーザー名

保存先に接続するときのユーザー名を設定します。

「ユーザー名@ドメイン」、「ドメイン#ユーザー名」の形式でも設定できます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- スペース
先頭と末尾のスペースは削除されます。
- 記号
-/:;()#&@",./?!#%^*+=_|~<>\${}`\{ }

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでユーザー名が正しく表示されないことがあります。

- パスワード

保存先に接続するときのユーザー名に対するパスワードを入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されません。

最大文字数は半角 64 文字です。

次の文字は、使用できません。

0x00～0x1f、0x7fの制御文字

● FTPS

「FTPS」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ホスト名 / IP アドレス

ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

- 英数字
- 記号
-,.

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- 暗号化方式

FTPS サーバーと接続するときの通信データの暗号化方式を設定します。

- 明示的な暗号化（Explicit モード）

初期値です。

- 暗黙的な暗号化 (Implicit モード)
- CA 証明書
CA 証明書の登録状況が表示されます。
スキャナーに CA 証明書を登録するには「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ)の「セキュリティ」メニュー (127 ページ)で行います。
- ポート番号
「暗号化方式」によって、次のように初期値が異なります。
 - 「暗号化方式」が「明示的な暗号化 (Explicit モード)」の場合は、「21」です。
 - 「暗号化方式」が「暗黙的な暗号化 (Implicit モード)」の場合は、「990」です。
- 保存先パス
先頭と末尾のスペース、および先頭の「/」は削除されます。
「¥」は「/」に変換されます。先頭が「¥」の場合は「/」に変換されたあと、先頭の「/」が削除されます。
最大文字数は半角 200 文字です。
次の文字は、使用できません。
 - 0x00~0x1f、0x7f の制御文字
 - スペース
 - パス区切り以外の「/」

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字 (環境依存文字など) を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで保存先パスが正しく表示されないことがあります。

- ユーザー名
保存先に接続するときのユーザー名を設定します。
「ユーザー名@ドメイン」、「ドメイン¥ユーザー名」の形式でも設定できます。
最大文字数は半角 64 文字です。
使用できる文字は、次のとおりです。
 - 英数字
 - スペース
先頭と末尾のスペースは削除されます。
 - 記号
-/:;()¥&@",.?!'#%^*+=_~<>\${}]`{ }

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字 (環境依存文字など) を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでユーザー名が正しく表示されないことがあります。

- パスワード

保存先に接続するときのユーザー名に対するパスワードを入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されません。

最大文字数は半角 64 文字です。

次の文字は、使用できません。

0x00~0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

FTPS サーバーと接続するときの接続モードは「パッシブモード」固定です。

● SFTP

「SFTP」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ホスト名 / IP アドレス

ホスト名、FQDN、または IP アドレスで設定できます。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

● 英数字

● 記号

-,

重要

IPv6 アドレスはサポートしていません。

ヒント

ホスト名を入力する場合は、DNS サーバーが設定されている必要があります。

- ポート番号

初期値は「22」です。

- 保存先パス

先頭と末尾のスペース、および先頭の「/」は削除されます。

「¥」は「/」に変換されます。先頭が「¥」の場合は「/」に変換されたあと、先頭の「/」が削除されます。

最大文字数は半角 200 文字です。

次の文字は、使用できません。

● 0x00~0x1f、0x7f の制御文字

● スペース

● パス区切り以外の「/」

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで保存先パスが正しく表示されないことがあります。

- 認証方式

認証方式を設定します。

● パスワード認証

初期値です。

● 公開鍵認証

「公開鍵アルゴリズム」に、暗号鍵を生成するときの公開鍵アルゴリズムが表示されます。

スキャナーで暗号鍵が生成済みのときに設定できます。

暗号鍵の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- ユーザー名

保存先に接続するときのユーザー名を設定します。

「ユーザー名@ドメイン」、「ドメイン#ユーザー名」の形式でも設定できます。

最大文字数は半角 64 文字です。

使用できる文字は、次のとおりです。

● 英数字

● スペース

先頭と末尾のスペースは削除されます。

● 記号

-/:;()#&@",,?!'#%^*+=_|~<>\${}`\`{ }

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでユーザー名が正しく表示されないことがあります。

- パスワード

「認証方式」が「パスワード認証」の場合に設定できます。

保存先に接続するときのユーザー名に対するパスワードを入力します。

先頭と末尾のスペースは削除されません。

最大文字数は半角 64 文字です。

次の文字は、使用できません。

0x00～0x1f、0x7fの制御文字

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ)

「宛先の登録」画面/「宛先の編集」画面

DirectScan を使用して読み取った画像ファイルをメールで送信するときの宛先を登録できます。

宛先は、最大 25 件まで追加できます。

設定項目の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドのネットワーク設定を参照してください。

表示名

宛先の名前を設定します。

表示名を 48 文字以内で入力します。

すでに登録されている表示名と同じ名前は、設定できません。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

次の文字は、使用できません。

0x00~0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで表示名が正しく表示されないことがあります。

入力した表示名がスキャナーのタッチパネルで正しく表示されることを確認してください。

宛先メールアドレス

送信先のメールアドレスを設定します。

メールアドレスを正しく設定してください。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

最大文字数は半角 64 文字です。ユーザー名とホスト名を@で区切ります。

使用できる文字は、次のとおりです。なお、英大文字と英小文字は区別されません。

- 英数字
- 記号

.!#\$%&'*/=?^_`{|}~-

ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ)

「ジョブの作成」画面/「ジョブの編集」画面

DirectScan を使用する場合はジョブを登録できます。

ジョブとは、スキャナーで原稿を読み取るときの読み取り設定と、読み取った画像ファイルの送信先を組み合わせた設定です。

設定項目の詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドのネットワーク設定を参照してください。

表示名

ジョブの名前を設定します。

表示名を 48 文字以内で入力します。

すでに登録されている表示名と同じ名前は、設定できません。

先頭と末尾のスペースは削除されます。

次の文字は、使用できません。

0x00～0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで表示名が正しく表示されないことがあります。

入力した表示名がスキャナーのタッチパネルで正しく表示されることを確認してください。

色

スキャナーのタッチパネルに表示するジョブのボタンの色を設定します。

送信先

画像ファイルの送信方法を設定します。

送信先種別

画像ファイルをネットワーク上のフォルダーに保存するか、またはメール送信するかを設定します。

- ネットワークディレクトリー

初期値です。

「ネットワークディレクトリー」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ファイルの保存先

画像ファイルの保存先を選択します。

- FTP

「FTP」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ファイルの保存先

画像ファイルの保存先を選択します。

- FTPS

「FTPS」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ファイルの保存先

画像ファイルの保存先を選択します。

- SFTP

「SFTP」を選択した場合は、次の項目も設定します。

- ファイルの保存先
画像ファイルの保存先を選択します。
- メール
「メール」を選択した場合は、次の項目も設定します。
 - メールの宛先
画像ファイルの送信先を選択します。
「メールの宛先」をクリックすると、宛先の一覧が表示されます。「表示名」のチェックボックスにチェックを付けます。
 - メール件名
送信するメールの件名を 48 文字以内で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
次の文字は、使用できません。
0x00～0x1f、0x7f の制御文字

ヒント

- 未入力の場合は、「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ) の「サーバー連携」メニュー (128 ページ) で設定した「メール件名」でメールが送信されます。
- スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでメール件名が正しく表示されないことがあります。

- メール本文
送信するメールの本文を 80 文字以内で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
次の文字は、使用できません。
0x00～0x1f、0x7f の制御文字

重要

メールの本文は、改行せずに入力してください。

ヒント

- 未入力の場合は、「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブ (123 ページ) の「サーバー連携」メニュー (128 ページ) で設定した「メール本文」でメールが送信されます。
- スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルでメール本文が正しく表示されないことがあります。

読み取り設定

スキャナーで原稿を読み取る時の読み取り設定を設定します。

画像タイプ

画像のタイプを設定します。
初期値は「二値白黒」です。

給紙

原稿の読み取り面を設定します。
初期値は「表面」です。

解像度 (dpi)

画像の解像度を指定します。
初期値は「300」です。

サムネール画面

原稿の読み取りが完了したあとに、スキャナーのタッチパネルにサムネールを表示するかどうかを設定します。
初期値は「表示する」です。

ヒント

サムネールの画像は、実際にフォルダーに保存またはメールで送信される画像ファイルよりも低い画質で表示されます。
サムネールは、読み取った原稿の画像がすべて出力されているかどうかを確認するために使用してください。

送信確認画面

原稿の読み取りが完了して、画像ファイルをネットワーク上のフォルダーに保存またはメールで送信する前に、確認画面を表示するかどうかを設定します。
初期値は「表示する」です。

詳細設定

スキャナーで原稿を読み取る時の読み取り設定を詳細に設定します。
「詳細設定」をクリックすると、次の項目を設定できます。

基本

用紙サイズ

読み取る原稿の用紙サイズを設定します。
初期値は「自動」です。

画像

ドロップアウトカラー

赤・緑・青（光の三原色）のどれかの色を取り除いて原稿を読み取る設定をします。
どの色も取り除かずに原稿を読み取る場合は、「なし」を設定します。
例えば、黒い文字と緑色の枠がある原稿の場合、ドロップアウトカラーを緑に設定すると、原稿の黒い文字部分だけを読み取ります。

「画像タイプ」が「二値白黒」、「グレースケール」、「カラー/グレースケール自動判別」の場合に「画像」の項目が表示され、設定できます。
初期値は「緑」です。

重要

対象となる部分の色が薄い場合は有効に機能しますが、指定した部分が濃い色の場合は、取り除けないことがあります。

ヒント

「画像タイプ」が「カラー/グレースケール自動判別」の場合に、カラーと判別されたときは無効になります。

ページ**回転**

画像の向きを補正します。
画像の回転方向を設定します。
初期値は「0度」です。

ブランクページ

白紙ページを削除するかどうかを設定します。
初期値は「削除しない」です。

用紙搬送**手差し・単送モード**

手差し・単送モードを有効にするかどうかを設定します。
まとめてセットできない原稿（雑誌や新聞の切り抜きなど）や、複数枚の紙が重なった原稿（2つ折りの原稿、封筒、複数枚つづりの複写紙など）を1枚ずつセットして読み取るときに、「有効」にします。
初期値は「無効」です。

マルチフィード検出

原稿の重なりを検出するかどうかを設定します。
一度に2枚以上の原稿が重なって搬送されたことを検出するときに、「検出する」にします。
「検出する」を設定した場合は、原稿の重なりが検出されると、原稿の搬送が停止し、タッチパネルに確認メッセージが表示されます。
初期値は「検出しない」です。
「検出する」を設定した場合は、次の項目も設定します。

- マルチフィード検出条件
原稿の重なりを検出する方法を設定します。
 - 重なり

スキャナーの超音波センサーを使って搬送される原稿を監視し、超音波の変化によって原稿の重なりを検出します。初期値です。

- 長さ

搬送される原稿の長さを監視し、長さの変化によって原稿の重なりを検出します。

重要

長さの異なる原稿を混載して読み取らないでください。原稿の重なりが誤検出されません。

なお、原稿の長さの差が 10mm 以下の場合、原稿の重なりを検出しません。

- 長さの異なる原稿を読み取る場合は、「重なり」を選択してください。
- 同じサイズ of 原稿をまとめて読み取るときに、原稿の上に付箋紙、伝票、写真などの紙片が貼り付けてある場合は、「重なり」を選択すると、紙片が貼ってある部分を重なりと検出することがあります。このような場合は、「長さ」を選択すると原稿の重なりを検出しません。

- 重なりと長さ

「重なり」と「長さ」によって、原稿の重なりを検出します。

バッチ

継続読み取り

スキャナーにセットした原稿がすべて読み取られたあとに、原稿を追加して読み取りを継続するかどうかを設定します。

原稿を継続して読み取るときに、「実行する」にします。

初期値は「実行しない」です。

バーコード検出

原稿にあるバーコードの値をインデックスファイルに出力するかどうかを設定します。

「検出する」にするとインデックスファイルも作成されます。

初期値は「検出しない」です。

検出できるバーコードの詳細およびインデックスファイルの詳細については、スキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

重要

「送信先種別」が「メール」の場合、「バーコード検出」は設定できません。

「検出する」を設定した場合は、次の項目も設定します。

● バーコード検出範囲

バーコードの検出範囲を設定します。

「回転」で画像の回転方向を設定した場合は、回転する前の画像に対する検出範囲となります。

設定した検出範囲内に、バーコード全体が収まっている場合にバーコードを検出します。

初期値は「上部」です。

● バーコード検出面

バーコードの検出対象とする原稿の面を設定します。
初期値は「表面」です。

- バーコード検出対象
バーコードの検出対象とする原稿を設定します。
初期値は「先頭 1 枚のみ」です。
- ページごとのバーコード最大数
1 ページ分の画像から検出するバーコードの最大数を 1～20 の範囲で指定します。
大きくすると、読み取り速度が遅くなります。
初期値は「1」です。

ファイル名

ファイル形式

画像ファイルの形式を設定します。
初期値は「PDF」です。

重要

「画像タイプ」が「二値白黒」の場合は、「JPEG」を設定できません。

「JPEG」を設定した場合は、次の項目も設定します。

- JPEG 圧縮
JPEG 画像のデータサイズを調整します。
 - 大
「中」よりもファイルサイズは小さくなりますが、画質は低くなります。
 - 中
初期値です。
 - 小
「中」よりも画質は高くなりますが、ファイルサイズは大きくなります。また、読み取り速度が遅くなる場合があります。

名前規則

画像ファイル名の規則を設定します。
初期値は「{ファイル名} + {スキャン日時} + "_" + {カウンター}」です。
ファイル名を含む項目を選択した場合は、次の項目も設定します。

- 「先頭に{シリアル番号}を追加する」チェックボックス
ファイル名の先頭にシリアル番号を付与する場合にチェックを付けます。

プレフィックス

ファイル名に付加する文字列を 40 文字以内で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
初期値は「untitled」です。
次の文字は、使用できません。

- 半角スペース

- 記号
- _ 以外
- 制御文字
0x00~0x1f、0x7f

ヒント

スキャナーのタッチパネルで使用できない文字（環境依存文字など）を入力した場合、スキャナーのタッチパネルで文字列が正しく表示されないことがあります。

カウンター (桁)

画像ファイル名にカウンターを付加するときに、カウンターの桁数を 0~6 の範囲で設定します。

「0」を指定した場合は、「"_"+ {カウンター}」はファイル名に付加されません。

初期値は「3」です。

【保存】 ボタン

入力内容を保存します。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」画面

PaperStream Central Admin に登録するアプリケーションを選択できます。

絞り込み条件

アプリケーション一覧の内容を絞り込んで表示する場合に、絞り込み条件を設定します。

対象機種

スキャナーの機種を入力します。

種別

アプリケーション種別を選択します。

【一覧の更新】 ボタン

絞り込み条件の内容でアプリケーション一覧を最新の情報に更新します。

アプリケーション一覧

ダウンロードするアプリケーションを選択できます。

コンピューターに適用したいアプリケーションのチェックボックスにチェックを付けてください。選択できるアプリケーションは 1 件です。

【OK】 ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ \(141 ページ\)](#)

「適用順番」画面

アップデートの適用順番を設定できます。

一覧の上から、アップデートする順番に並べます。

一覧でアップデート名を選択してからボタンをクリックするか、またはドラッグ&ドロップして、並べ替えます。

この画面での並び順が、アップデート一覧に適用されます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。



アップデートの適用順番を 1 つ上位に移動します。



アップデートの適用順番を 1 つ下位に移動します。

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[「アップデート」 \(118 ページ\)](#)

「適用状況」画面

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面で作成したアップデートに従って、スキャナーまたはコンピューターにアップデートモジュールが適用されているかを確認できます。

設定名

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面で作成したアップデートの名前が表示されます。

検索ボックス

一覧の内容を検索できます。検索文字数は 64 文字までです。

「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を指定できます。

検索対象が登録されている場合に表示されます。

【スキャナー詳細】ボタン/【コンピューター詳細】ボタン

スキャナーまたはコンピューターの詳細な情報を参照する場合にクリックします。

【スキャナー詳細】ボタンの場合は、「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

【コンピューター詳細】ボタンの場合は、「コンピューター詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

このボタンは、スキャナー一覧またはコンピューター一覧で、チェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【エラー解除】ボタン

「状態」に表示されている「適用エラー」を解除します。

このボタンは、「状態」に「適用エラー」が表示されているスキャナーまたはコンピューターのチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

「状態」に「適用エラー」が表示されていると、アップデートの適用が中断され、「適用エラー」を解除するまでアップデートは適用されません。

1つのスキャナーグループまたはコンピューターグループに対して複数のアップデートがある場合、「適用エラー」を解除すると、再度そのアップデートが適用されます。適用が完了したら、次のアップデートが適用されます。

ヒント

「適用エラー」を解除する前に、エラーを解決してください。

スキャナー一覧/コンピューター一覧

適用対象が表示されます。

スキャナーの情報を参照したい場合は「スキャナー名」列のリンクをクリックします。「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。

➔ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

コンピューターの情報を参照したい場合は「コンピューター名」列のリンクをクリックします。「コンピューター詳細情報」画面が表示されます。

→ [「コンピューター詳細情報」画面 \(115 ページ\)](#)

【戻る】 ボタン

元の画面に戻ります。

関連項目

[「アップデート」 \(118 ページ\)](#)

[「設定情報を取得するスキャナーを選択してください」画面 \(146 ページ\)](#)

「イベントログ」

PaperStream Central Admin から出力されるイベントを参照できます。

ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

イベントの対処方法については、[イベントの対処方法 \(196 ページ\)](#)を参照してください。

検索ボックス

一覧の内容を検索できます。検索文字数は 64 文字までです。

「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を指定できます。

検索対象が登録されている場合に表示されます。

【クリア】 ボタン

イベント一覧に表示されているすべてのイベントを削除します。

削除するかどうかの確認画面が表示されます。

【エクスポート】 ボタン

イベントを CSV ファイルに出力します。

CSV ファイルの詳細は、[イベントログファイルの形式 \(275 ページ\)](#)を参照してください。

エクスポートするかどうかの確認画面が表示されます。

ファイルに出力される情報は、すべてのイベントログです。検索ボックスの設定は適用されません。

【詳細】 ボタン

イベントログの詳細を参照します。

「イベント詳細」画面が表示されます。

このボタンは、イベント一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

イベント一覧

イベントの一覧が表示されます。

イベントログの詳細を参照したい場合は「発生日時」のリンクをクリックします。「イベント詳細」画面が表示されます。

関連項目

[イベントの対処方法 \(196 ページ\)](#)

「イベント詳細」画面

イベントログの詳細を参照できます。

【エラー詳細】 ボタン

Error Recovery Guide がインストールされている場合に有効になります。

クリックすると Error Recovery Guide で該当エラーの詳細を参照できます。

Error Recovery Guide については、[Error Recovery Guide をインストールする \(33 ページ\)](#)を参照してください。

【OK】 ボタン

本画面を閉じます。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

[イベントの対処方法 \(196 ページ\)](#)

「統計情報」

PaperStream Central Admin が保持している読み取り枚数など、統計情報を参照できます。
ゲートコンソール機能を使用する場合は、[ゲートコンソール機能を使用するときの仕様 \(257 ページ\)](#)もあわせて参照してください。

ヒント

スキャナーが保持している総読み取り枚数は、スキャナー一覧の「ADF (枚)」または「フラットベッド/他 (枚)」で確認できます。

合計(枚)

PaperStream Central Admin が保持している読み取り枚数が表示されます。

ADF (枚)

PaperStream Central Admin が保持している、ADF での読み取り枚数が表示されます。
fi-800R の場合、U ターン読み取りの読み取り枚数は、ここに表示されます。

フラットベッド/他 (枚)

PaperStream Central Admin が保持している、ADF 以外での読み取り枚数が表示されます。
fi-800R の場合、リターン読み取りの読み取り枚数は、ここに表示されます。

検索ボックス

一覧の内容を検索できます。検索文字数は 64 文字までです。
「詳細検索」をクリックすると、一覧の項目ごとに検索条件を指定できます。
検索対象が登録されている場合に表示されます。

【エクスポート】ボタン

統計情報一覧に表示されている統計情報を CSV ファイルに出力します。
CSV ファイルの詳細は、[統計情報ファイルの形式 \(276 ページ\)](#)を参照してください。
エクスポートするかどうかの確認画面が表示されます。

【詳細】ボタン

スキャナーの詳細な情報を参照します。
「スキャナー詳細情報」画面が表示されます。
➔ [「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)
このボタンは、統計情報一覧でチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

統計情報一覧

指定した集計期間および検索ボックスの設定に従って、スキャナーの統計情報が一覧で表示されます。
「スキャナー名」列のリンクをクリックすると、「スキャナー詳細情報」画面が表示されて、詳細情報を確認できます。

「状態」には次のどれかが表示されます。

- 管理中
現在、管理中のスキャナーです。

- 管理外

PaperStream Central Admin に登録後、次の状態になったスキャナーです。

- そのスキャナーと PaperStream Central Admin の間で一度も通信されていない
- 集計期間内に読み取りした実績のあるスキャナーだが、現在登録されていない

- 未確定

「スキャナー詳細情報」画面の「状態更新日時」が、「集計期間」の「終了」に指定した日付と同じ、または、過去の日付のスキャナーです。

例えば、管理中のスキャナーで、次の理由により、集計期間内の統計情報が PaperStream Central Admin に通知されていないスキャナーが該当します。

- PaperStream Central Admin と通信できない
- スキャナーの電源が投入されていない

「ゲートコンソール」

1000 台を超えるスキャナーを管理する場合に、ゲートコンソール機能を使用して、複数の PaperStream Central Admin を連携します。

PaperStream Central Admin をリーダーまたはフォロワーに設定することで、他の PaperStream Central Admin と連携できます。

重要

ゲートコンソール機能を使用する場合、Windows で WebSocket を有効にする必要があります。ここでは、Windows 10 の例で説明します。

- 1 コントロールパネルの「プログラムと機能」で「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。
- 2 「インターネット インフォメーション サービス」→「World Wide Web サービス」→「アプリケーション開発機能」をクリックし、「WebSocket プロトコル」にチェックを付けます。

通信に HTTPS を使用するように変更した場合、一部のサーバー OS では、WebSocket の起動までに数分間かかることがあります。

ゲートコンソール

ゲートコンソール機能を使用するかどうかを選択します。

- 使用しない
ゲートコンソール機能を使用しません。
初期値です。
- リーダーとして使用する
PaperStream Central Admin をリーダーとして使用します。
→ [「ゲートコンソール」が「リーダーとして使用する」の場合 \(171 ページ\)](#)
- フォロワーとして使用する
PaperStream Central Admin をフォロワーとして使用します。
→ [「ゲートコンソール」が「フォロワーとして使用する」の場合 \(174 ページ\)](#)

【保存】 ボタン

入力内容を保存します。

- 「ゲートコンソール」が「リーダーとして使用する」の場合

リーダーで管理するフォロワーを設定します。

【フォロワー登録】 ボタン

フォロワーとして管理する PaperStream Central Admin を登録します。
「フォロワー登録」画面が表示されます。

→ [「フォロワー登録」画面 \(175 ページ\)](#)

フォロワーは最大 50 台まで登録できます。フォロワーが 50 台登録されている場合、ボタンは表示されません。

【フォロワー同期】 ボタン

フォロワーと同期して、フォロワー一覧の「状態」および「フォロワー同期日時」の表示を更新します。

このボタンは、PaperStream Central Admin がリーダーの場合に、フォロワー一覧でフォロワー識別名のチェックボックスにチェックを付けたときに表示されます。

重要

フォロワーと同期したあとに、リーダーでフォロワーのスキャナーを削除すると、フォロワーからもスキャナーが削除されます。

【フォロワー編集】 ボタン

フォロワーの情報を編集します。

「フォロワー編集」画面が表示されます。

→ [「フォロワー編集」画面 \(176 ページ\)](#)

このボタンは、PaperStream Central Admin がリーダーの場合に、フォロワー一覧でフォロワー識別名のチェックボックスにチェックを付けたときに表示されます。

【フォロワー削除】 ボタン

フォロワー一覧からフォロワーを削除します。

このボタンは、PaperStream Central Admin がリーダーの場合に、フォロワー一覧でフォロワー識別名のチェックボックスにチェックを付けたときに表示されます。

【インポート】 ボタン

フォロワーの情報を CSV ファイルから取り込んで、フォロワーを一括して登録します。

ファイル選択画面が表示されます。CSV ファイルを選択してください。

CSV ファイルの詳細は、[フォロワー情報ファイル \(277 ページ\)](#)を参照してください。

ヒント

PaperStream Central Admin に登録されていないフォロワー識別名のフォロワーだけが登録されます。

【エクスポート】 ボタン

フォロワー一覧に表示されている情報を CSV ファイルに出力します。

このボタンは、フォロワーが登録されている場合に表示されます。

CSV ファイルの詳細は、[フォロワー情報ファイル \(277 ページ\)](#)を参照してください。

ヒント

- 仮のフォロワーを 1 台登録して、[エクスポート] ボタンをクリックすると、CSV ファイルが出力されます。このファイルを利用して、インポート用の CSV ファイルを作成できます。

- PaperStream Central Admin のブラウザでの通信で HTTPS を使用している場合、エクスポートするには、次の設定を一時的にオフにしてください。
「コントロールパネル」→「インターネットオプション」→「詳細設定」タブ→セキュリティの「暗号化されたページをディスクに保存しない」

フォロワー一覧

管理しているフォロワーの情報を一覧で確認できます。

フォロワー識別名

フォロワー識別名が表示されます。

「フォロワー識別名」列のリンクをクリックすると、「フォロワー編集」画面が表示されます。

→「[フォロワー編集](#)」画面 (176 ページ)

ホスト名/IP アドレス

フォロワーの IP アドレス、ホスト名、または FQDN 名が表示されます。

状態

フォロワーの状態がアイコンで表示されます。

✓ (正常)

リーダーとのデータの同期が正常な状態です。

? (不明)

次のどれかの状態です。

- フォロワーと一度も通信されていない

通信が行われると ✓ (正常) になります。

- ネットワークが切断されているなどの原因で、フォロワーに接続できない
- フォロワーから連携が切断された
- フォロワーとの通信でフォロワー側にエラーが発生し、正しく通信できていない

! (エラー)

リーダーとフォロワーの PaperStream Central Admin のバージョンが一致していない状態です。

通信方式

フォロワーとの通信方式が表示されます。

管理スキャナー数

フォロワーが管理しているスキャナーの台数が表示されます。

管理コンピューター数

フォロワーが管理しているコンピューターの台数が表示されます。

フォロワー同期日時

フォロワーと同期した日時が表示されます。一度も同期していない場合は「-」が表示されません。

説明

フォロワーの説明が表示されます。

● 「ゲートコンソール」が「フォロワーとして使用する」の場合

登録先のリーダーとする PaperStream Central Admin を設定します。

リーダーのホスト名/IP アドレス

リーダーの IP アドレス (IPv4 アドレス)、ホスト名、または FQDN 名を入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

ポート番号

リーダーとの通信に使用するポート番号を、1~65535 の範囲で入力します。初期値は「20444」です。

リーダーの「環境設定」の画面の「スキャナー通信設定」と同じ設定にしてください。

「通信に HTTPS を使用する」チェックボックス

リーダーとの通信で HTTPS を使用する場合にチェックを付けます。

リーダーの「環境設定」の画面の「スキャナー通信設定」と同じ設定にしてください。

フォロワー識別名

フォロワーの識別名を入力します。リーダーおよびフォロワーに登録するフォロワー識別名は、一致させる必要があります。

最大文字数は 64 文字です。

次の記号は使用できません。

""|*?<>/#

「フォロワー登録」画面

フォロワーにする PaperStream Central Admin を登録します。

フォロワー識別名

フォロワーの識別名を入力します。リーダーおよびフォロワーに登録するフォロワー識別名は、一致させる必要があります。

最大文字数は 64 文字です。

次の記号は使用できません。

""|*?<>/#

ホスト名/IP アドレス

フォロワーにする PaperStream Central Admin のホスト名、FQDN 名、または IP アドレス (IPv4 アドレス形式) を入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

説明

フォロワーの説明を入力します。

最大文字数は 256 文字です。

次の記号は使用できません。

""|*?<>/#

【登録】 ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

【キャンセル】 ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「フォロワー編集」画面

フォロワーの情報を編集します。

フォロワー識別名

フォロワーの識別名を入力します。リーダーおよびフォロワーに登録するフォロワー識別名は、一致させる必要があります。

最大文字数は 64 文字です。

次の記号は使用できません。

""|*?<>/#

ホスト名/IP アドレス

必要に応じて、表示されているフォロワーのホスト名、FQDN 名、または IP アドレス（IPv4 アドレス形式）を編集します。

説明

フォロワーの説明を入力します。

最大文字数は 256 文字です。

次の記号は使用できません。

""|*?<>/#

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「環境設定」

PaperStream Central Admin のネットワークの設定や、スキャナーおよびコンピューターを管理する環境を設定できます。

ヒント

次の設定を行うと管理対象からの通知を受け取って各情報が表示されますが、本製品をインストールしたコンピューターが休止状態だと通知を受け取れません。

- 稼働監視設定
- メンテナンス情報通知設定

- ネットワーク設定 (177 ページ)
- LDAP サーバー設定 (178 ページ)
- 稼働監視設定 (180 ページ)
- 適用時間設定 (180 ページ)
- アップデート確認 (181 ページ)
- イベント設定 (181 ページ)
- メンテナンス情報通知設定 (182 ページ)
- ユーザー管理項目の設定 (183 ページ)
- 異常通知設定 (183 ページ)
- SNMP 連携 (186 ページ)
- 外部入出力 (188 ページ)

【保存】 ボタン

入力内容を保存します。

【管理者情報変更】 ボタン

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー名およびパスワードを変更します。「管理者情報変更」画面が表示されます。

➔ 「[管理者情報変更](#)」画面 (190 ページ)

LDAP サーバーを使用してログインした場合、ボタンは表示されません。

● ネットワーク設定

ネットワークの設定をします。

ブラウザー設定

「通信に HTTPS を使用する」チェックボックス

ブラウザーでの通信で HTTPS を使用する場合にチェックを付けます。

ポート番号

ブラウザで通信するためのポート番号を入力します。初期値は、「10444」です。入力できる範囲は、80、443、または 1024～65535 です。

ヒント

通信に HTTPS を使用する場合、証明書をインポートします。

- 1 「スタート」メニュー→「Windows 管理ツール」→「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ」を選択します。
「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ」が表示されます。
- 2 ホーム画面内の「サーバー証明書」をダブルクリックします。
- 3 操作画面内の「インポート」を選択します。
- 4 表示される画面の指示に従って操作します。

スキャナー通信設定

「通信に HTTPS を使用する」チェックボックス

スキャナーとの通信で HTTPS を使用する場合にチェックを付けます。

ポート番号

スキャナーと通信するためのポート番号を入力します。初期値は、「20444」です。入力できる範囲は、80、443、または 1024～65535 です。

スキャナー通信多重度

PaperStream Central Admin に同時に接続できるスキャナーの最大数を選択します。初期値は、「10」です。

スキャナー通信多重度の数値を大きくすることで、より多くのスキャナーと同時に通信できるため、アップデートを適用するときの効率が向上します。ただし、ネットワークに負荷がかかります。

● LDAP サーバー設定

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー認証などで使用する LDAP サーバーを設定します。

「管理者ログインに LDAP を使用する」チェックボックス

PaperStream Central Admin にログインするときに、LDAP 認証を使用する場合にチェックを付けます。チェックを付けた場合、次の設定項目を設定します。

LDAP サーバー種別

接続する LDAP サーバーの種別を、次のどれかから選択します。

- Active Directory
- Active Directory Global Catalog

- その他の LDAP サーバー

「SSL 通信を使用する」チェックボックス

LDAP サーバーとの通信で SSL 通信を使用する場合にチェックを付けます。

「サーバー証明書の証明機関を検証しない」チェックボックス

「SSL 通信を使用する」チェックボックスにチェックを付けた場合に設定できます。認証機関による証明書のパス検証を行わない場合にチェックを付けます。

LDAP サーバー

LDAP サーバーのホスト名、FQDN 名、または IP アドレスを入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

LDAP サーバーポート番号

LDAP サーバーとの通信に使用するポート番号を、1~65535 の範囲で入力します。初期値は、次のとおりです。

- 「SSL 通信を使用する」チェックボックスにチェックを付けた場合
「LDAP サーバー種別」で「Active Directory」または「その他の LDAP サーバー」を選択した場合、「636」です。
「Active Directory Global Catalog」を選択した場合、「3269」です。
- 「SSL 通信を使用する」チェックボックスのチェックを外した場合
「LDAP サーバー種別」で「Active Directory」または「その他の LDAP サーバー」を選択した場合、「389」です。
「LDAP サーバー種別」で「Active Directory Global Catalog」を選択した場合、「3268」です。

LDAP サーバー認証

「LDAP サーバー種別」で「その他の LDAP サーバー」を選択した場合に、LDAP サーバーにログインするユーザーを検索するときの認証ユーザーおよびパスワードを入力します。

認証ユーザー (DN)

認証時のユーザー名を入力します。認証ユーザーは DN 形式で入力します。
半角の英数字および記号が入力できます。なお、英大文字と英小文字は区別されます。
なお、空欄にした場合、匿名ユーザーとして認証するものとみなされます。

パスワード

認証時のパスワードを入力します。最大文字数は半角 255 文字です。
半角の英数字および記号が入力できます。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

ログインユーザー属性

ログインユーザー属性を選択します。
「LDAP サーバー種別」で「その他の LDAP サーバー」を選択した場合に、LDAP サーバーにログインするユーザーを、uid または cn のどちらで検索するかを選択します。

検索ベース (DN)

LDAP 検索時の基点になる文字列を入力します。
ここで入力した文字列の配下にある LDAP のエントリーが検索対象になります。
最大文字数は半角 255 文字です。半角および全角文字が使用できます。

検索タイムアウト時間

LDAP 検索時のタイムアウト時間を選択します。初期値は、60 秒です。

LDAP ユーザー名

PaperStream Central Admin にログインするときに使用する LDAP のユーザー名を入力します。

[接続テスト] ボタン

認証情報を設定する画面が表示されます。入力した LDAP ユーザー名で、LDAP サーバーと正しく接続できるかどうかをテストします。

LDAP サーバーと接続できない場合は、次のどれかの対処をしてください。

- LDAP サーバー側のコンピューターが動作しているかを確認してください。
- ほかのコンピューターから LDAP サーバーに接続できるかを確認してください。
- LDAP サーバーに対するネットワーク通信だけができない場合は、LDAP サーバーが正常に動作しているか、または LDAP サーバーまでのネットワーク経路が正常に動作しているかを、ネットワーク管理者に調査してもらってください。
- LDAP サーバーのアドレス、ポート番号が正しいか確認してください。

「ローカルアカウントのログインを無効にする」チェックボックス

「管理者情報変更」画面で設定したアカウントでログインできないようにする場合にチェックを付けます。

● 稼働監視設定

スキャナーの状態に関する設定をします。

「スキャンが正常に完了した場合にエラーマークを消去する」チェックボックス

読み取りが正常に完了した場合に、エラーマークを消去するときにチェックを付けます。
初期値は、チェックされた状態です。

● 適用時間設定

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブで「適用タイミング」に「既定の設定を使う」を選択した場合の適用時間を設定します。

適用タイミング

アップデートの適用タイミングを設定します。

開始時刻

「適用タイミング」で「指定した時間に適用する」を選択した場合に表示されます。

アップデートの適用開始時刻を指定してください。

終了時刻

「適用タイミング」で「指定した時間に適用する」を選択した場合に表示されます。

アップデートの適用終了時刻を指定してください。

終了時刻を過ぎても適用が終わらなかった場合、続きは次の開始時刻に適用されます。ネットワーク環境によっては適用に時間がかかる場合があります。一度に適用を終えたい場合は、終了時刻を見直して適用時間を長めに設定してください。

● アップデート確認

「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「ファームウェア」タブで、「登録方法」に「Web から選択」を指定する場合に設定します。

コンピューターがインターネットに接続している必要があります。

「プロキシサーバーを使用する」チェックボックス

PaperStream Central Admin から Web サイトへ接続する場合、プロキシサーバーを使用するときにチェックを付けます。

プロキシサーバー

プロキシサーバーのホスト名、FQDN 名、または IP アドレスを入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

ポート番号

プロキシサーバーとの通信に使用するポート番号を、1~65535 の範囲で入力します。

「認証が必要」チェックボックス

指定したプロキシサーバーが認証を必要とする場合にチェックを付けます。

ユーザー名

プロキシサーバー認証時に使用するユーザー名を入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

半角の英数字および記号が入力できます。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

パスワード

プロキシサーバー認証時に使用するパスワードを入力します。最大文字数は半角 255 文字です。

半角の英数字および記号が入力できます。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

「入力文字を表示する」チェックボックス

「パスワード」に入力した文字を表示させる場合にチェックを付けます。

● イベント設定

イベントを保存しておく日数を設定します。

イベント保存日数

イベントの最大保存日数を選択します。初期値は、30 日です。

● メンテナンス情報通知設定

スキャナーのメンテナンスが必要なことを通知するための設定をします。

通知タイミング

「読み取り枚数が清掃周期を超過」チェックボックス

原稿の読み取り枚数が清掃周期を過ぎた場合に通知するときにチェックを付けます。通知を行う場合、事前に次のどちらかの設定を有効にしておく必要があります。詳細はスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- スキャナーのタッチパネルの「清掃時期を通知する」
- Software Operation Panel の「清掃指示メッセージを表示する」

「保守部品の清掃が必要」チェックボックス

保守部品の清掃が必要となった場合に通知するときにチェックを付けます。なお、保守部品は、サービスエンジニアが清掃します。

「ガラス清掃が必要」チェックボックス

スキャナー内部のガラスの清掃が必要となった場合に通知するときにチェックを付けます。通知を行う場合はスキャナー側で通知の設定が必要です。詳細は使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

「原稿づまり、マルチフィードの発生回数が指定回数を超過」チェックボックス

原稿づまりまたはマルチフィードの発生回数が、指定した回数を超えた場合に通知するときにチェックを付けます。

「一日の発生回数で判定する」チェックボックス

原稿づまりまたはマルチフィードが 1 日で発生した回数によって、通知を判定する場合にチェックを付けます。

発生回数

通知を判定する発生回数を選択します。初期値は、「5」回です。

「読み取り枚数内の発生回数で判定する」チェックボックス

原稿づまりまたはマルチフィードが「読み取り枚数」で指定した範囲で発生した回数によって、通知を判定する場合にチェックを付けます。

読み取り枚数

通知の対象とする読み取り枚数を選択します。初期値は、「100」枚です。

発生回数

通知を判定する発生回数を選択します。初期値は、「10」回です。

● ユーザー管理項目の設定

スキャナー情報またはコンピューター情報として管理する項目を追加します。
追加した項目は、次の画面に表示されます。

- 「スキャナー詳細情報」画面
- 「スキャナー構成情報編集」画面
- 「コンピューター詳細情報」画面
- 「コンピューター構成情報編集」画面

【追加】 ボタン

スキャナー情報またはコンピューター情報として管理する項目を登録します。
「ユーザー管理項目の編集」画面が表示されます。

→ [「ユーザー管理項目の編集」画面 \(189 ページ\)](#)

【編集】 ボタン

ユーザー管理項目を編集します。
「ユーザー管理項目の編集」画面が表示されます。

→ [「ユーザー管理項目の編集」画面 \(189 ページ\)](#)

このボタンは、ユーザー管理項目のチェックボックスにチェックを付けた場合に表示されます。

【削除】 ボタン

ユーザー管理項目一覧でチェックを付けた項目を削除できます。
削除するかどうかの確認画面が表示されます。
このボタンは、ユーザー管理項目が登録されている場合に表示されます。

ユーザー管理項目一覧

追加した項目が一覧表示されます。
項目名のリンクをクリックすると、「ユーザー管理項目」画面が表示され、項目名を編集できます。

● 異常通知設定

スキャナーの消耗品交換やエラーなどの異常が発生した場合に、管理者にメールで通知するかどうかを設定します。

「異常通知メールを送信する」チェックボックス

管理者にメールで通知する場合にチェックを付けます。
チェックを付けた場合、イベントログで、種別が「エラー」または「警告」のイベントが発生した場合にメール通知されます。
なお、1分以内に同一コードのエラーが連続して発生した場合、最初に発生したエラーに対してメール通知されます。

「警告イベントも送信する」チェックボックス

「警告」のイベントを通知する場合にチェックを付けます。
「エラー」のイベントだけを通知する場合は、チェックを外します。

SMTP サーバー

メールを送受信するサーバーを設定します。
使用する SMTP サーバーを 255 文字以内で入力します。
ホスト名、FQDN 名、IP アドレス（IPv4 アドレス形式）で設定できます。
半角英数字、「-」、および「.」が入力できます。なお、英大文字と英小文字は区別されません。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
認証方式が「Exchange Online OAuth 2.0 認証」の場合、「smtp.office365.com」が自動で入力されますが、変更できます。

SMTP サーバーポート番号

スキャナーと SMTP サーバーとの通信に使用するポート番号を、1～65535 の範囲で入力します。
初期値は「25」です。
認証方式が「Exchange Online OAuth 2.0 認証」の場合、「587」固定になります。

SSL 通信

SSL 通信方式を選択します。
初期値は「無効」です。
認証方式が「Exchange Online OAuth 2.0 認証」の場合、「有効 (STARTTLS)」固定になります。

「認証が必要」チェックボックス

SMTP サーバーに接続するときに、ユーザー認証を必要とするかどうかを設定します。
初期値はチェックボックスのチェックが外れています。
チェックを付けた場合は、次の項目も設定します。

認証方式

ユーザー認証するときの認証方式を選択します。
初期値は「基本認証」です。

- 基本認証
ユーザー名とパスワードを使用して認証します。

ユーザー名

認証用のユーザー名を設定します。
ユーザー名を半角 256 文字以内で入力します。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
使用できる文字は、次のとおりです。
- 英数字
- 記号
. - _ @
ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

パスワード

認証用のパスワードを設定します。
パスワードを半角 256 文字以内で入力します。
使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- スペース
先頭と末尾のスペースは削除されません。
- 記号
-/:;()#&@".,?!'#%^*+="_|~<>\$[]`{ }

- Exchange Online OAuth 2.0 認証

Microsoft 社のアクセス許可コードを使用して認証します。

Exchange Online でのメール送信に OAuth 2.0 認証を利用するための設定方法は、[メール送信するときの Exchange Online OAuth 2.0 認証の設定方法 \(53 ページ\)](#)を参照してください。

アクセス許可コード

アクセス許可コードを取得すると、コードおよび [コピー] ボタンが表示されます。

[取得] ボタン

アクセス許可コードを取得します。

アクセス許可コードを取得すると、[更新] ボタンに変わります。

[コピー] ボタン

表示されているアクセス許可コードをクリップボードにコピーします。

認証するときに、コピーしたアクセス許可コードを、認証画面に貼り付けできます。

[更新] ボタン

取得したアクセス許可コードで認証できない場合に、アクセス許可コードを更新します。

更新したアクセス許可コードで認証が完了すると、元の [取得] ボタンに変わります。

認証状態

現在の認証状態が表示されます。

- 認証が完了した場合、「完了」と表示されます。
- 未認証または認証期限が切れた場合は、「未完了」と表示されます。

[認証開始] ボタン

認証を開始します。

認証画面が表示されます。

認証が完了すると、[再認証] ボタンに変わります。また、認証したユーザー名が表示されます。

このボタンは、アクセス許可コードを取得すると、クリックできます。

[再認証] ボタン

アクセス許可コードを更新したときに、新しいコードで再認証します。

認証画面が表示されます。

送信先メールアドレス

メールの通知先とする管理者のメールアドレスを設定します。最大 5 件まで設定できます
メールアドレスを複数指定する場合、半角空白文字、改行、または ; (セミコロン) で区切ります。

メール差出人

メールアドレスを半角 256 文字以内で入力します。ユーザー名とホスト名を@で区切ります。
先頭と末尾のスペースは削除されます。
使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- 記号

.-_@

ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

使用している SMTP サーバーによっては、認証に使用したメールアドレス以外を入力するとエラーになる場合があります。

認証方式が「Exchange Online OAuth 2.0 認証」の場合、認証が完了すると、認証したメールアドレスが自動で入力されます。SMTP サーバーで許可されているメールアドレスに変更できます。

エンコード

メールの件名および本文の文字コードを指定します。

自動選択

PaperStream Central Admin が動作する言語環境によって、文字コードが自動的に設定されます。

Unicode(UTF-8)

UTF-8 でエンコードします。

【テスト送信】 ボタン

「送信先メールアドレス」に設定したメールアドレスに正しくメールを送信できるかを確認するために、テストメールを送信します。

● SNMP 連携

SNMP マネージャーに SNMP トラップを通知するための設定をします。

バージョン

SNMP のバージョンを選択します。

エンジン ID

「バージョン」で「v3」にチェックを付けた場合に、SNMP エージェントを識別するためのエンジン ID を設定します。

最大文字数は 27 文字です。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- 記号

-/:;()#&@".,?!'#%^*+=_|~<>\$[]`{ } ^

SNMP 通知

通知

SNMP マネージャーに SNMP イベントを通知するかどうかを選択します。

アドレス

SNMP マネージャーの IP アドレスを入力します。
ホスト名、FQDN、または IP アドレスで入力できます。

コミュニティ名

「バージョン」で「v1/v2c」にチェックを付けた場合に、SNMP の通知先のコミュニティ名を指定します。

ユーザー名

SNMP エージェントのユーザー名を選択します。

[テスト送信] ボタン

「アドレス」に設定した SNMP トラップの通知先に正しく SNMP トラップを送信できるかを確認するために、SNMP トラップを送信します。

SNMP エージェント設定

「SNMP エージェントを有効にする」チェックボックス

PaperStream Central Admin を SNMP エージェントとして使用する場合にチェックします。

ヒント

Windows SNMP サービスが起動中の場合、「環境設定」の画面で [保存] ボタンをクリックすると、Windows SNMP サービスを停止するかどうかの確認画面が表示されます。SNMP エージェントを有効にするために、[OK] ボタンをクリックしてください。Windows SNMP サービスの状態は「停止」、スタートアップの種類は「無効」になります。

SNMP v1/v2c 設定

「バージョン」で「v1/v2c」にチェックを付けた場合に設定できます。

コミュニティ名

SNMP エージェントのコミュニティ名を指定します。

SNMP v3 設定

「バージョン」で「v3」にチェックを付けた場合に設定できます。

[追加] ボタン

SNMP v3 のユーザーを追加します。
ユーザーを設定する画面が表示されます。

【編集】 ボタン

SNMP v3 のユーザーを編集します。
ユーザーを設定する画面が表示されます。
このボタンは、一覧でユーザー名のチェックボックスにチェックを付けたときに表示されます。

【削除】 ボタン

SNMP v3 のユーザーを削除します。
削除するかどうかの確認画面が表示されます。
このボタンは、一覧でユーザー名のチェックボックスにチェックを付けたときに表示されます。

● 外部入出力

PaperStream Central Admin に入力または出力する CSV ファイルの文字コードを設定できます。

CSV ファイル文字コード

次の CSV ファイルの文字コードを選択します。

- 「シリアル番号登録」画面の [インポート] ボタンで取り込む、および [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル
- 「スキャナー」の [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル
- 「コンピューター」の [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル
- 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「スキャナー設定情報」タブの [インポート] ボタンで取り込む、および [エクスポート] ボタンで出力する個別設定ファイル
- 「イベントログ」の [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル
- 「統計情報」の [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル
- 「ゲートコンソール」の [インポート] ボタンで取り込む、および [エクスポート] ボタンで出力される CSV ファイル

関連項目

[「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「適用時間」タブ \(143 ページ\)](#)

[「スキャナー詳細情報」画面 \(103 ページ\)](#)

「ユーザー管理項目の編集」画面

スキャナ一覧やコンピューター一覧などで表示するユーザー管理項目（任意の項目）を作成できます。

ユーザー管理項目名

管理したい任意の項目の名前を入力します。

最大文字数は 45 文字です。なお、英大文字と英小文字は区別されます。

次の文字は、使用できません。

""|*?<>/¥

項目は 10 件まで追加できます。すでにあるユーザー管理項目名と同一の項目名は追加できません。

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

関連項目

[「環境設定」 \(177 ページ\)](#)

「管理者情報変更」画面

PaperStream Central Admin にログインするときのユーザー名およびパスワードを変更します。
変更できるのは PaperStream Central Admin のローカルアカウントです。

ユーザー名

ログインするときのユーザー名を変更します。初期値は、「admin」です。

半角 255 文字以内で入力します。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- 記号

.-_@

ユーザー名の先頭または末尾に「.」は使用できません。

現パスワード

ログインするときの現在のパスワードを入力します。初期値は、「password」です。

新パスワード、新パスワードの確認入力

ログインするときの新しいパスワードを入力します。

パスワードは半角 7~128 文字の範囲で入力します。

使用できる文字は、次のとおりです。

- 英数字
- スペース
- 記号

先頭と末尾のスペースは削除されません。

-/:;()#&@".,?!'#%^*+=_|~<>\${}`{ }

[OK] ボタン

設定を有効にして、元の画面に戻ります。

[キャンセル] ボタン

設定を取りやめて、元の画面に戻ります。

「情報」

インストールしている PaperStream Central Admin のバージョンおよびライセンス情報を参照できます。

困ったときには

PaperStream Central Admin の使用中に、困ったことやトラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

ヒント

次については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- スキャナー本体や接続に関するトラブル
- スキャナーの清掃方法や消耗品交換方法
- Software Operation Panel

「スキャナー検索」画面で登録したいスキャナーが表示されない

登録したいスキャナーの電源が投入されているか確認してください。


ヒント

電源が投入されていないスキャナーは、検索されません。

スキャナーの電源が投入されている状態で、同一サブネットワークにあるスキャナーを検索しても目的のスキャナーが検索されない場合は、IP アドレス範囲で検索します。


- 1 「スキャナー」メニューをクリックします。
スキャナー一覧が表示されます。
- 2 「スキャナー検索/IP アドレス範囲検索」ドロップダウンリストで「IP アドレス範囲検索」を選択します。
「スキャナー検索」画面が表示されます。
- 3 「検索範囲」に検索する IP アドレスの範囲を入力します。
- 4 [追加] ボタンをクリックします。
- 5 [開始] ボタンをクリックします。

スキャナーの「状態」が「不明」のまま変わらない

「スキャナー」のスキャナー一覧に表示される （不明）の対処方法について説明します。

● スキャナーの登録を行った直後の場合

仮登録状態のため、スキャナー一覧の「状態」は （不明）になります。

仮登録されたスキャナーが PaperStream Central Admin と通信した時点で「状態」は （正常）になります。

● 「状態」が「不明」から「正常」にならない場合

スキャナーの通信プロトコルと、PaperStream Central Admin の通信プロトコルが違う可能性があります。通信プロトコルを確認してください。

● スキャナーの通信プロトコル

スキャナーの操作画面または fi Series ネットワーク設定（ブラウザー）で通信プロトコルを確認および変更できます。

fi Series ネットワーク設定（ブラウザー）は、「スキャナー詳細情報」画面で [fi Series ネットワーク設定] ボタンをクリックすると表示できます。

→ [「スキャナー詳細情報」画面（103 ページ）](#)

● PaperStream Central Admin の通信プロトコル

「環境設定」の画面の「ネットワーク設定」で通信プロトコルを確認および変更できます。

→ [「環境設定」（177 ページ）](#)

通信プロトコルを見直しても解決しない場合は、スキャナーの電源を切断し、再度電源を投入してください。

関連項目



[「スキャナー」（94 ページ）](#)

スキャナー情報のエラーマークを消したい



「スキャナー」のスキャナー一覧に表示される  (エラー) を削除する方法について説明します。

重要

事前に「イベントログ」の画面でエラーの内容を確認し、対処してから本手順を行ってください。
「イベントログ」の画面については、「[イベントログ](#)」(167 ページ)を参照してください。

- 1 「状態」が  (エラー) になっているスキャナーのチェックボックスにチェックを付けます。
- 2 [エラー解除] ボタンをクリックします。
「状態」が  (正常) になります。

ヒント

「状態」が  (エラー) になっているスキャナーで正常に読み取りが完了すると、自動的に  (正常) になります。

関連項目

[「スキャナー」](#) (94 ページ)

[「環境設定」](#) (177 ページ)

適用エラーが発生し続ける

適用エラーが発生し、イベントログに「インストール処理に失敗しました。」が通知されている場合の対処方法について説明します。

スキャナーのファームウェア版数が、PaperStream Central Admin でサポートされていない可能性があります。スキャナーのファームウェア版数を最新にしてください。

サポートするスキャナーについては、次を参照してください。

<https://www.pfu.ricoh.com/fi/software/sca/environment.html>

イベントの対処方法

主なイベントの対処方法を説明しています。

「[イベント詳細](#)」画面 (168 ページ) の [エラー詳細] ボタンをクリックすると、Error Recovery Guide で該当エラーの詳細を参照できます。Error Recovery Guide については、[マニュアル体系](#) (6 ページ) を参照してください。

11001:PaperStream Central Admin が起動しました。

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

11002:PaperStream Central Admin が停止しました。

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

11901:サービスが正常に開始しました。

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

11902:サービスが正常に停止しました。

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

12001:設定値が不正なので、デフォルト値を使用します。

設定: XXXX 不正値: XXXX デフォルト値: XXXX

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

12002:制限値を超えたスキャナーを登録しようとした。

対処

不要なスキャナー情報を削除してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

12902:スケジュールの通知に失敗しました。リトライを行います。(XXXX)

対処

対処の必要はありません。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13001:エラーが発生しました。

種別: エラー種別 詳細: エラー詳細

対処

エラー詳細およびほかのイベントログを確認してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13002:実行環境が不正のため、処理を実行できません。

詳細:エラー詳細

対処

エラー詳細およびほかのイベントログを確認してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13003:データベースアクセスに失敗しました。

詳細: エラー詳細

対処

エラー詳細およびほかのイベントログを確認してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13004:スケジュール登録に失敗しました。

詳細: エラー詳細

対処

サービス「PaperStream Central Admin」を再起動してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13005:管理画面の接続方法の変更に失敗しました。

詳細: エラー詳細

対処

サービス「PaperStream Central Admin」を再起動してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13901:スケジューラの起動に失敗しました。(XXXX)

対処

サービス「PaperStream Central Admin」を再起動してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13902:スケジュールの通知に失敗しました。(XXXX)

対処

インターネット インフォメーションサービス(IIS) マネージャーで、Web サイト「AmService」と、アプリケーションプール「AmService」の稼働状況を確認してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13903:スケジュール XXXX は、有効期限が切れたので削除しました[XXXX] 件

対処

配信予定日から7日以上経過したスケジュールが削除されました。スキャナーの適用状態を確認し、必要に応じて「適用待ち」状態のスキャナーに対して通知を行ってください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

13904:内部エラーが発生しました(XXXX)

対処

サービス「PaperStream Central Admin」を再起動してください。

関連項目

[「イベントログ」 \(167 ページ\)](#)

メッセージコード一覧

主なメッセージコードの対処方法を説明しています。

0F080002:スキャナーの保守部品の清掃時期です。保守部品：XXXXX (213 ページ)

1F060001:スキャナーで一時エラーを検出しました。[エラー詳細] (214 ページ)

1F800001:アップデート中にエラーを検出しました。[補足情報] (214 ページ)

6A012009:フォロワーとの同期に失敗しました。識別名：XXXXX (214 ページ)

6A012108:スキャナーの最大管理数を超えてスキャナー登録をしようとした。スキャナーの最大管理数：xxxxxx (214 ページ)

6A022103:一日の原稿づまり、マルチフィードの発生回数が指定回数を超えました。指定回数：xxxxxx 発生回数：xxxxxx (215 ページ)

6A022104:読み取り枚数内の原稿づまり、マルチフィードの発生回数が指定回数を超えました。読み取り枚数：xxxxxx 指定回数：xxxxxx 発生回数：xxxxxx (215 ページ)

6A022105:スキャナーの清掃が必要です。部品名：xxxxxx (215 ページ)

6A022106:読み取り枚数が清掃周期を過ぎました。(215 ページ)

6F070001:スキャナーの消耗品の交換時期です。消耗品：XXXXX (215 ページ)

6F070002:スキャナーの消耗品の交換時期が近づいています。消耗品：XXXXX (215 ページ)

6F070003:スキャナーの消耗品の交換時期を過ぎました。消耗品：XXXXX (216 ページ)

6F800001:アップデート中に警告を検出しました。[補足情報] (216 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[001:アップデートのダウンロードに失敗しました。] (216 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[002:アップデートの展開時にエラーが発生しました。] (217 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[005:スキャナーが使用中のためアップデートの適用を中止しました。] (217 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[007:アップデートの適用条件を満たさないため、適用を迂回しました。] (217 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[012:ログオフ状態のためアップデートの適用が迂回されました。] (217 ページ)

6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[014:アップデートのダウンロードに失敗しました。] (217 ページ)

6F800003:アップデート中にエラーを検出しました。(218 ページ)

6F800004:アップデート中に警告を検出しました。[補足情報] (218 ページ)

7A013008:異常通知メール送信に失敗しました。詳細:xxxxxx (218 ページ)

7A013019:PaperStream Central Admin のバージョンが不一致のため、ゲートコンソール機能を利用できません。リーダー：PaperStream Central Admin x.x.x フォロワー：PaperStream Central Admin x.x.x フォロワー識別名：xxxx (218 ページ)

7F060001:スキャナーでエラーを検出しました。[エラー詳細] (219 ページ)

8F060001:スキャナーで部品交換が必要なエラーを検出しました。[エラー詳細] (219 ページ)

● 0F080002:スキャナーの保守部品の清掃時期です。保守部品：XXXXX

対処

保守部品を清掃してください。

XXXXXには、清掃する保守部品名が表示されます。

清掃方法については、スキャナーのオペレーターガイドを参照して対処してください。
それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。
株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

● **1F060001:スキャナーで一時エラーを検出しました。[エラー詳細]**

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

● **1F800001:アップデート中にエラーを検出しました。[補足情報]**

対処

対象のスキャナーがコンピューターに接続され、認識されているかを確認してください。

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択してアップデートを再試行してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

補足情報には、次の内容が表示されます。

- 003:アップデートの内容が正しくありません。
- 009:インストール処理に失敗しました。

● **6A012009:フォロワーとの同期に失敗しました。識別名: XXXXX**

対処

リーダーとフォロワーのネットワーク状況と接続設定を確認してください。

● **6A012108:スキャナーの最大管理数を超えてスキャナー登録をしようとした。スキャナーの最大管理数: XXXXXX**

対処

不要なスキャナー情報を削除してください。

- **6A022103:一日の原稿づまり、マルチフィードの発生回数が指定回数を超えました。指定回数: XXXXXX
発生回数: XXXXXX**

対処

スキャナーを清掃してください。

スキャナーの清掃方法は、「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

- **6A022104:読み取り枚数内の原稿づまり、マルチフィードの発生回数が指定回数を超えました。読み取り枚数: XXXXXX 指定回数: XXXXXX 発生回数: XXXXXX**

対処

スキャナーを清掃してください。

スキャナーの清掃方法は、「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

- **6A022105:スキャナーの清掃が必要です。部品名: XXXXXX**

対処

スキャナーを清掃してください。

スキャナーの清掃方法は、「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

- **6A022106:読み取り枚数が清掃周期を過ぎました。**

対処

スキャナーを清掃してください。

スキャナーの清掃方法は、「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

- **6F070001:スキャナーの消耗品の交換時期です。消耗品: XXXXX**

対処

消耗品を交換してください。

XXXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

- **6F070002:スキャナーの消耗品の交換時期が近づいています。消耗品: XXXXX**

対処

消耗品を交換してください。

XXXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

- **6F070003:スキャナーの消耗品の交換時期を過ぎました。消耗品：XXXX**

対処

消耗品を交換してください。
XXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

- **6F800001:アップデート中に警告を検出しました。[補足情報]**

対処

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択しアップデートを再試行してください。
それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。
株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。
補足情報には、次の内容が表示されます。

- 003:アップデートの内容が正しくありません。
- 008:アンインストール処理に失敗しました。
- 009:インストール処理に失敗しました。
- 013:空き領域が不足しています。

設定情報のアップデート中に「009: インストール処理に失敗しました。」の状態となった場合、エラーコードが表示されますので、次を参照して対処してください。

- Software Operation Panel 設定情報の適用エラーコード
- PaperStream Capture 設定情報の適用エラーコード
- PaperStream IP (TWAIN)設定情報の適用エラーコード
- PaperStream IP (ISIS)設定情報の適用エラーコード

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[001:アップデートのダウンロードに失敗しました。]**

対処

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択してアップデートを再試行してください。
それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。
株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[002:アップデートの展開時にエラーが発生しました。]**

対処

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択してアップデートを再試行してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[005:スキャナーが使用中のためアップデートの適用を中止しました。]**

対処

読み取り処理終了後、PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択しアップデートを再試行してください。

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[007:アップデートの適用条件を満たさないため、適用を迂回しました。]**

対処

アップデートを適用する必要はありませんので、対処は不要です。

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[012:ログオフ状態のためアップデートの適用が迂回されました。]**

対処

コンピューターをログオンしたとき、自動的にアップデートが開始されます。

- **6F800002:アップデート中に警告を検出しました。[014:アップデートのダウンロードに失敗しました。]**

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択しアップデートを再試行してください。

- ネットワークに問題ないか、ネットワーク管理者に連絡してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **6F800003:アップデート中にエラーを検出しました。**

対処

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択してアップデートを再実行してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **6F800004:アップデート中に警告を検出しました。[補足情報]**

対処

補足情報には、次の内容が表示されます。

- 003:アップデートの内容が正しくありません。
- 009:インストール処理に失敗しました。

PaperStream Central Admin Agent の右クリックメニューで、「アップデートの適用」を選択してアップデートを再実行してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **7A013008:異常通知メール送信に失敗しました。詳細:xxxxxx**

対処

次を確認してください。

- PaperStream Central Admin の「環境設定」の画面の「異常通知設定」で指定した SMTP サーバが正常に動作しているか
- SMTP サーバまでのネットワーク経路が正常に動作しているか

- **7A013019:PaperStream Central Admin のバージョンが不一致のため、ゲートコンソール機能を利用できません。リーダー: PaperStream Central Admin x.x.x フォロワー: PaperStream Central Admin x.x.x フォロワー識別名: xxxx**

使用しているバージョンによっては、メッセージが異なりますが、次の対処を行ってください。

対処

フォロワーの PaperStream Central Admin または PaperStream Central Admin Server Option を、リーダーの PaperStream Central Admin と同じバージョンにアップデートしてから、ゲートコンソール機能を使用してください。

- **7F060001:スキャナーでエラーを検出しました。[エラー詳細]**

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して「[詳細]」ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、「[エラー詳細]」ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された弊社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **8F060001:スキャナーで部品交換が必要なエラーを検出しました。[エラー詳細]**

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して「[詳細]」ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、「[エラー詳細]」ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された弊社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

退避・復元コマンドのメッセージ

退避・復元コマンドのメッセージはコマンドプロンプトに表示されます。

- 情報

0A040001:バックアップを開始します。(220 ページ)

0A040002:バックアップを終了します。(220 ページ)

0A040003:リストアを開始します。(220 ページ)

0A040004:リストアを終了します。(220 ページ)

- エラー

7A040010:PaperStream Central Admin がインストールされていません。(221 ページ)

7A040011:バックアップフォルダが指定されていません。(221 ページ)

7A040012:バックアップフォルダが存在しません。(221 ページ)

7A040013:バックアップフォルダの内容が正しくありません。(221 ページ)

7A040014:すでにバックアップファイルが存在します。(221 ページ)

7A040015:バックアップフォルダの指定が正しくありません。(221 ページ)

7A040016:サーバが動作中です。しばらくしてからやり直してください。(222 ページ)

7A040017:バックアップに失敗しました。(222 ページ)

7A040018:リストアに失敗しました。(222 ページ)

7A040019:バックアップまたはリストアが既に動作中です。(223 ページ)

7A040020:ポート番号(XXX)が既に使用されています。(223 ページ)

7A040021:バックアップフォルダが空ではありません。(223 ページ)

7A040023:バックアップファイルのバージョンがリストア対象外です。(223 ページ)

- **0A040001:バックアップを開始します。**

- 対処

- 対処の必要はありません。

- **0A040002:バックアップを終了します。**

- 対処

- 対処の必要はありません。

- **0A040003:リストアを開始します。**

- 対処

- 対処の必要はありません。

- **0A040004:リストアを終了します。**

- 対処

- 対処の必要はありません。

- **7A040010:PaperStream Central Admin がインストールされていません。**

対処

PaperStream Central Admin がインストールされていません。PaperStream Central Admin が正しくインストールされているコンピューターで実行してください。

- **7A040011:バックアップフォルダが指定されていません。**

対処

退避コマンドおよび復元コマンドのパラメーターにバックアップフォルダ名が指定されていません。バックアップフォルダ名を指定して、再度実行してください。

- **7A040012:バックアップフォルダが存在しません。**

対処

退避コマンドで指定したバックアップフォルダ名を指定して、再度実行してください。または、指定したバックアップフォルダの読み込み権限を確認してください。

- **7A040013:バックアップフォルダの内容が正しくありません。**

対処

復元コマンドのパラメーターに指定したバックアップフォルダの内容が、PaperStream Central Admin のバックアップフォルダではないか、またはバックアップフォルダ内の構成が正しくありません。

PaperStream Central Admin のバックアップフォルダを指定して、再度実行してください。

- **7A040014:すでにバックアップファイルが存在します。**

対処

バックアップフォルダにファイルまたはフォルダが存在しています。空のフォルダを指定してください。存在しないフォルダが指定された場合は、フォルダが作成されます。

- **7A040015:バックアップフォルダの指定が正しくありません。**

対処

次の場合、このエラーメッセージが出力されます。確認後再度コマンドを実行してください。

- 退避コマンドのパラメーターに指定したバックアップフォルダに書き込み権限がない
- 指定したバックアップフォルダがファイルとしてすでに存在している
- バックアップフォルダのフルパスが 128B を超えた

- **7A040016:サーバが動作中です。しばらくしてからやり直してください。**

対処

PaperStream Central Admin で配付通知を開始してから配付通知を完了するまでの間に、退避・復元コマンドを実行した場合、このメッセージが出力されます。配付通知完了後に再度コマンドを実行してください。

- **7A040017:バックアップに失敗しました。**

対処

- 補助コード「7A041012」が付加されてこのメッセージが出力された場合
ディスクに空き容量がない可能性があります。ディスクの空き容量を確認し、再度コマンドを実行してください。
- 補助コード「7A041015」が付加されてこのメッセージが出力された場合
PaperStream Central Admin で使用しているデータベースファイルを、PaperStream Central Admin 以外の機能で参照している可能性があります。参照するのを中止し、再度コマンドを実行してください。

- 補助コードなしでこのメッセージが出力される場合
次のような形式で異常内容が表示されます。

...

異常内容の詳細

...

.NET Framework の言語パックがインストールされていない場合は、異常内容の詳細は英語で表示されます。

上記以外の補助コードが付加された本メッセージが頻繁に出力する場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **7A040018:リストアに失敗しました。**

対処

- 補助コード「7A041013」が付加されてこのメッセージが出力された場合
ディスクに空き容量がない可能性があります。ディスクの空き容量を確認し、再度コマンドを実行してください。
- 補助コード「7A041018」が付加されてこのメッセージが出力された場合
復元先のフォルダーに使用中のファイルがある可能性があります。使用中ではないかどうかを確認し、再度コマンドを実行してください。
- 補助コード「7A041015」が付加されてこのメッセージが出力された場合
PaperStream Central Admin で使用しているデータベースファイルを、PaperStream Central Admin 以外の機能で参照している可能性があります。参照するのを中止し、再度コマンドを実行してください。
- 補助コードなしでこのメッセージが出力される場合
次のような形式で異常内容が表示されます。

...

異常内容の詳細

...

.NET Framework の言語バックがインストールされていない場合は、異常内容の詳細は英語で表示されます。

上記以外の補助コードが付加された本メッセージが頻繁に出力する場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **7A040019:バックアップまたはリストアが既に動作中です。**

対処

動作中のバックアップまたはリストアが完了後に、再実行してください。

- **7A040020:ポート番号(XXXX)が既に使用されています。**

対処

ポート番号(XXXX)は、すでにほかのアプリケーションで使用されています。

XXXXを使用しているアプリケーションの設定を変更し、再度リストアを実行してください。

- **7A040021:バックアップフォルダが空ではありません。**

対処

バックアップフォルダーにファイルまたはフォルダーが存在しています。空のフォルダーを指定してください。存在しないフォルダーが指定された場合は、フォルダーが作成されます。

- **7A040023:バックアップファイルのバージョンがリストア対象外です。**

対処

旧バージョンの PaperStream Central Admin の AmBackup.exe コマンドで退避したバックアップデータは、新バージョンの PaperStream Central Admin の AmRestore.exe コマンドで復元できません。

お使いのスキャナーのオペレーターガイドを参照して、再度退避を実行してください。

適用エラーコード

- **PaperStream Capture 設定情報の適用エラーコード (PaperStream Central Admin Agent)**
PaperStream Capture のヘルプを参照して対処してください。
- **PaperStream IP (ISIS)設定情報の適用エラーコード (PaperStream Central Admin Agent)**
PaperStream IP (ISIS)のヘルプを参照して対処してください。
- **PaperStream IP (TWAIN)設定情報の適用エラーコード (PaperStream Central Admin Agent)**
PaperStream IP (TWAIN)のヘルプを参照して対処してください。
- **Software Operation Panel 設定情報の適用エラーコード (PaperStream Central Admin Agent)**

コード	説明	対処
-2	Software Operation Panel の設定画面が表示されているため、Software Operation Panel 設定情報を適用できませんでした。	Software Operation Panel の設定画面を閉じてから再度実行してください。
-7	次の理由により、Software Operation Panel 設定情報を適用できませんでした。 <ul style="list-style-type: none"> ● スキャナーが接続されていない。 ● スキャナーの電源が入っていない。 ● スキャナーが使用中である。 	スキャナーが接続されていない場合は、スキャナーを接続し電源を入れてから再度実行してください。スキャナーが使用中である場合は、スキャナーが使用されていない状態になってから再度実行してください。
-9	移入先の Software Operation Panel では、移入できないバージョンの移出ファイルが指定されました。	移入先の Software Operation Panel と互換性のあるバージョンの移出ファイルを指定してください。
上記以外	予期せぬエラーが発生しました。	本製品を購入された弊社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。 株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

SNMP トラップで通知するメッセージコード

0F090000:This is a test message from PaperStream Central Admin Agent. (225 ページ)
0F070004:Consumable part counter was cleared. Consumable part:XXXXX Counter before clearing value:XXXXX (225 ページ)
0F080001:Scanner was changed. (225 ページ)
0F080002:The scanner maintenance part needs to be cleaned. Maintenance Part:XXXXX (225 ページ)
1F060001:Temporary scanner error was detected. [Error Details] (226 ページ)
6F070001:Scanner consumable needs to be replaced now. Consumable part:XXXXX (226 ページ)
6F070002:Scanner consumable needs to be replaced soon. Consumable part:XXXXX (226 ページ)
6F070003:Scanner consumable has passed its rated lifetime and needs to be replaced. Consumable part:XXXXX (227 ページ)
7F060001:Scanner error was detected. [Error Details] (227 ページ)
8F060001:Scanner parts replacement notification was detected. [Error Details] (227 ページ)

- **0F090000:This is a test message from PaperStream Central Admin Agent.**

メッセージの内容

テスト送信のメッセージです。

対処

対処の必要はありません。

- **0F070004:Consumable part counter was cleared. Consumable part:XXXXX Counter before clearing value:XXXXX**

メッセージの内容

消耗品のカウンターをクリアしました。

対処

対処の必要はありません。

- **0F080001:Scanner was changed.**

メッセージの内容

スキャナーが変更されました。

対処

対処の必要はありません。

- **0F080002:The scanner maintenance part needs to be cleaned. Maintenance Part:XXXXX**

メッセージの内容

スキャナーの保守部品の清掃時期です。

対処

保守部品を清掃してください。

XXXXXには、清掃する保守部品名が表示されます。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

● 1F060001:Temporary scanner error was detected. [Error Details]**メッセージの内容**

スキャナーで一時エラーを検出しました。

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

● 6F070001:Scanner consumable needs to be replaced now. Consumable part:XXXXX**メッセージの内容**

スキャナーの消耗品の交換時期です。

対処

消耗品を交換してください。

XXXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

● 6F070002:Scanner consumable needs to be replaced soon. Consumable part:XXXXX**メッセージの内容**

スキャナーの消耗品の交換時期が近づいています。

対処

消耗品を交換してください。

XXXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

- **6F070003:Scanner consumable has passed its rated lifetime and needs to be replaced. Consumable part:XXXX**

メッセージの内容

スキャナーの消耗品の交換時期を過ぎました。

対処

消耗品を交換してください。

XXXXには、交換する消耗品名が表示されます。

- **7F060001:Scanner error was detected. [Error Details]**

メッセージの内容

スキャナーでエラーを検出しました。

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- **8F060001:Scanner parts replacement notification was detected. [Error Details]**

メッセージの内容

スキャナーで部品交換が必要なエラーを検出しました。

対処

次のどちらかを行って、対処してください。

- メッセージの「エラー詳細」を参照してください。
- 「イベントログ」の画面でイベントを選択して [詳細] ボタンをクリックすると表示される「イベント詳細」画面で、[エラー詳細] ボタンをクリックして、スキャナーの Error Recovery Guide を参照してください。

それでも解消されない場合は、購入された販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

SNMP マネージャーに通知するエラーメッセージ

- **GET REQUEST**

Such Object available on this agent at this OID

GET REQUEST で指定した OID が存在しない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

Timeout: No Response from<PaperStream Central Admin がインストールされている PC の IP アドレス>

GET REQUEST を実行時に、PaperStream Central Admin が PaperStream Central Admin Database に接続できない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

- **GET NEXT REQUEST**

No Such Object available on this agent at this OID

GET NEXT REQUEST で指定した OID が存在しない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

No more variables left in this MIB View (It is past the end of the MIB tree)

GET NEXT REQUEST で指定した OID が、OID 順番の最後の場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

Timeout: No Response from<PaperStream Central Admin がインストールされている PC の IP アドレス>

GET NEXT REQUEST を実行時に、PaperStream Central Admin が PaperStream Central Admin Database に接続できない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

- **SET REQUEST**

No Such Object available on this agent at this OID

SET REQUEST で指定した OID が存在しない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

No access to set this object

SET REQUEST で指定した OID が、Read Only の場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

(Bad variable type)Type of attribute is INTEGER

SET REQUEST で指定したデータ型が誤りの場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

(Bad Value) The value given has the wrong type or length

SET REQUEST で指定した値が誤りの場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

MIB node set failure

SET REQUEST を実行時に、PaperStream Central Admin が PaperStream Central Admin Database に接続できない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

- **GET BULK REQUEST**

No Such Object available on this agent at this OID

GET BULK REQUEST で指定した OID が存在しない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

No more variables left in this MIB View (It is past the end of the MIB tree)

GET BULK REQUEST で指定した OID が、OID 順番の最後の場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

Timeout: No Response from<PaperStream Central Admin がインストールされている PC の IP アドレス>

GET BULK REQUEST を実行時に、PaperStream Central Admin が PaperStream Central Admin Database に接続できない場合に、SNMP マネージャーに送信するメッセージです。

- **INFORM REQUEST**

INFORM REQUEST でエラーが発生した場合、PaperStream Central Admin のイベントログに、次のメッセージを通知します。

エラーコード	メッセージ	対処
7A023111	SNMP マネージャーへの INFORM REQUEST に失敗しました。詳細 : xxx	<ul style="list-style-type: none"> ● SNMP マネージャーが起動していることを確認してください。 ● ネットワーク環境が正しいことを確認してください。

PaperStream Central Admin Agent の操作

PaperStream Central Admin Agent の操作について説明します。

PaperStream Central Admin Agent を起動する

- 1 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「PaperStream Central Admin Agent」→「PaperStream Central Admin Agent の設定」を選択します。

「PaperStream Central Admin Agent」画面が表示されます。



メール送信の設定をする

PaperStream Central Admin Agent でメール送信の設定をします。
スキャナーの消耗品交換やエラー、スキャナー情報を、管理者にメール送信できるようになります。

- 1 PaperStream Central Admin Agent を起動します。
→ [PaperStream Central Admin Agent を起動する \(230 ページ\)](#)
- 2 「メール送信」の【設定】ボタンをクリックします。



- 3 「メールを送信する」チェックボックスにチェックを付けて、各項目を設定します。
「SMTP サーバー」には、事前に確認した SMTP サーバーの値を設定します。

各設定項目の詳細は、PaperStream Central Admin Agent ヘルプを参照してください。

メール送信の設定

メールを送信する(M)

SMTPサーバー

アドレス(A):

ポート番号(P): (初期値: 25)

認証が必要である(N)

認証情報

ユーザー名(U):

パスワード(W):

メールアドレス

送信元アドレス(E):

送信先アドレス(D):

追加(B) 編集(E) 削除(L)

エンコード

自動選択(S) Unicode(UTF-8)(8)

テスト送信(T)

OK キャンセル ヘルプ

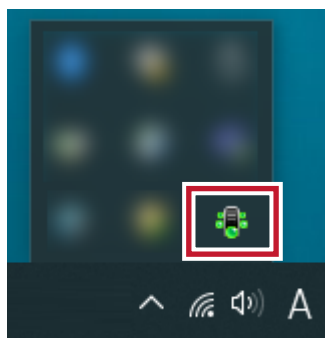
- 4 [テスト送信] ボタンをクリックして、メールが正しく通知されるかを確認します。
テストメールの形式については、[メールの確認 \(54 ページ\)](#)を参照してください。

重要

コンピューター名に、半角英数字 (a~z, A~Z, 0~9) および半角ハイフン (-) 以外の文字が含まれている場合は、メール送信ができません。

- 5 [OK] ボタンをクリックし、「PaperStream Central Admin Agent」画面を閉じます。

タスクバーの通知領域に PaperStream Central Admin Agent アイコンが表示されます。

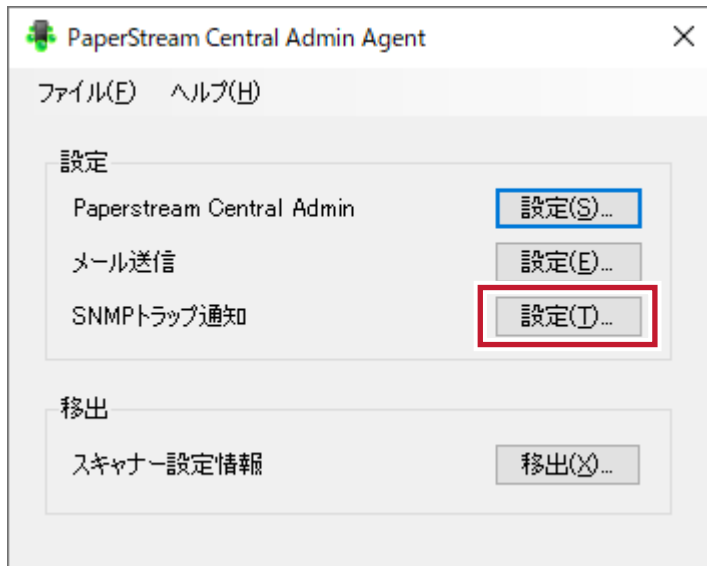


SNMP トラップ通知の設定をする

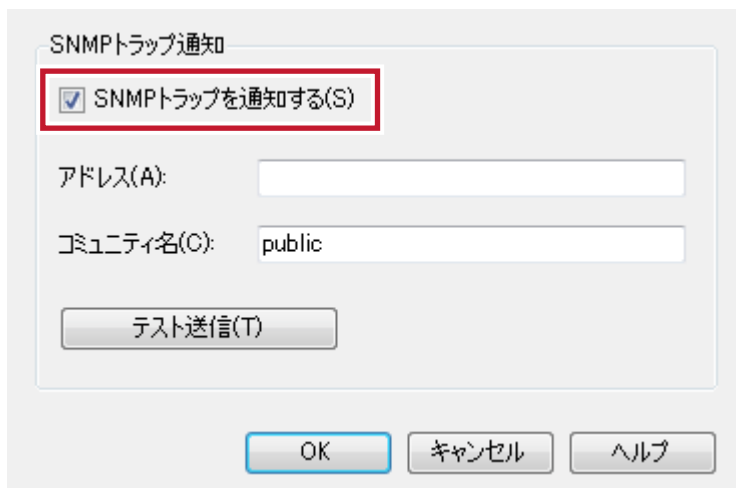
PaperStream Central Admin Agent で SNMP トラップ通知の設定をします。

スキャナーの消耗品交換やエラーを、SNMP マネージャーに SNMP トラップで通知できるようになります。

- 1 PaperStream Central Admin Agent を起動します。
→ [PaperStream Central Admin Agent を起動する \(230 ページ\)](#)
- 2 「SNMP トラップ通知」の [設定] ボタンをクリックします。

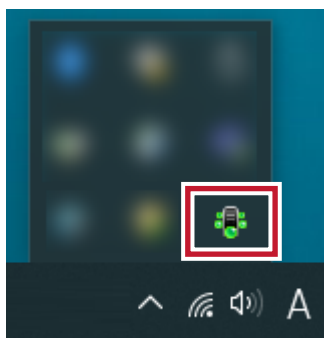


- 3 「SNMP トラップを通知する」チェックボックスにチェックを付けて、各項目を設定します。
事前に確認した SNMP マネージャーの値を設定してください。
各設定項目の詳細は、PaperStream Central Admin Agent ヘルプを参照してください。



- 4 [テスト送信] ボタンをクリックして、SNMP トラップが正しく通知されるかを確認します。
SNMP トラップの形式については、[SNMP トラップの確認 \(58 ページ\)](#)を参照してください。
- 5 [OK] ボタンをクリックし、「PaperStream Central Admin Agent」画面を閉じます。

タスクバーの通知領域に PaperStream Central Admin Agent アイコンが表示されます。



スキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成する

- スキャナー設定情報のアップデートモジュールの作成（直接連携のスキャナー）

事前に移出しておいたスキャナー設定情報は、同じ機種のスキャナーだけにアップデートモジュールとして利用できます。複数の機種のスキャナーを管理している場合は、機種ごとにスキャナー設定情報のアップデートモジュールを作成してください。

スキャナーからスキャナー設定情報を移出する方法については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

ヒント

一部のスキャナーは、fi Series ネットワーク設定（ブラウザ）でスキャナー設定情報を移出できます。詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

- スキャナー設定情報のアップデートモジュールの作成（Agent 連携のスキャナー）

事前に移出しておいたスキャナー設定情報を、PaperStream Central Admin に登録するアップデートモジュールとして利用できます。

PaperStream Central Admin Agent がインストールされているコンピューターで、スキャナー設定情報を移出します。

- 1 PaperStream Central Admin Agent を起動します。

→ [PaperStream Central Admin Agent を起動する \(230 ページ\)](#)

- 2 「スキャナー設定情報」の [移出] ボタンをクリックします。



- 3 「移出対象資源」で、移出する設定情報を選択して、各項目を設定します。

各設定項目の詳細は、PaperStream Central Admin Agent ヘルプを参照してください。



移出対象資源(R):

版数/識別名(I):

格納先フォルダー(F): 参照(B)...

実行 キャンセル ヘルプ

4 [実行] ボタンをクリックします。

スキャナー設定情報の移出が完了すると、メッセージ画面が表示されます。

5 [OK] ボタンをクリックします。

「スキャナー設定情報の移出」画面に戻ります。

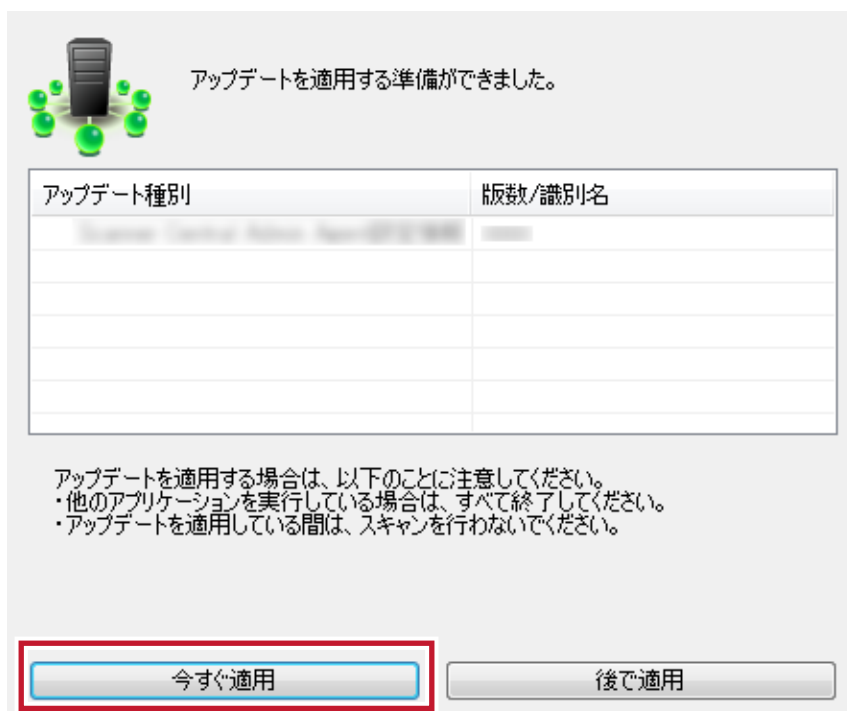
手動でアップデートモジュールを適用する

アップデートモジュールが PaperStream Central Admin に登録されると、次のタイミングでスキャナーにアップデートモジュールがダウンロードされます。

- スキャナーを接続しているコンピューターにログオンしたとき
 - スキャナーを接続しているコンピューターのタスクバーの通知領域にある PaperStream Central Admin Agent アイコンの右クリックメニューから「アップデートの適用」を選択したとき
 - PaperStream Central Admin Agent の画面の「アップデートの存在を定期的に確認する」チェックボックスにチェックを付けた場合で、「アップデート確認間隔」が経過したとき
 - PaperStream Central Admin Agent の画面の「アップデートをログオフ中に適用する」チェックボックスにチェックを付けた場合で、スキャナーを接続しているコンピューターをログオフしたとき
- アップデートモジュールを手動で適用するには、次の手順で操作してください。

1 アップデートモジュールのダウンロードが完了した場合、タスクバーの通知領域にある PaperStream Central Admin Agent アイコンをクリックします。

2 [今すぐ適用] ボタンをクリックします。



アップデートが開始されます。

アップデート適用中は次のアイコンが表示されます。



アップデートを適用しています。処理中はアイコンが点滅します。



アップデートの適用を待っています。



アップデートの適用に成功しました。



アップデートの適用に失敗しました。



アップデートの適用は不要です。そのままご使用ください。
次の場合に表示されます。

- 同一版数または新しい版数がすでに適用されている場合
- 接続されている機種が適用対象外の場合

重要

- スキャナードライバーがインストールされていない場合、ファームウェアや Software Operation Panel 設定情報のアップデートモジュールは適用されません。
- 適用するアップデートモジュールが 1 つの場合、アップデートモジュールを適用中には中止できません。
- 適用するアップデートモジュールが複数ある場合、[中止] ボタンをクリックすると、適用中のアップデートモジュールが適用されてからアップデートが中止されます。
適用待ちのアップデートモジュールは適用されません。
- スキャナードライバーのアップデート完了後は、必ず再起動してください。再起動を行わないとスキャナーが認識できない場合があります。
- ファームウェアのアップデートモジュールを適用する場合、Software Operation Panel が起動されていると、「スキャナー装置が接続されていません。」とエラーになることがあります。
タスクバーの通知領域に Software Operation Panel のアイコンが表示されている場合は、Software Operation Panel を終了させてからファームウェアのアップデートモジュールを適用してください。
- アップデートをログオフ中に適用する指定の場合、ファームウェアや Software Operation Panel 設定情報のアップデートモジュールは適用されません。
- アップデートモジュールの適用中に、コンピューターをシャットダウンしたり、ログオフしないでください。アップデートモジュールが正しく適用されない場合があります。

Module Creator の操作

Module Creator の操作について説明します。

Module Creator を起動する

- 1 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「PaperStream Central Admin」→「Module Creator」を選択します。

「Module Creator」画面が表示されます。



Web サイトからアップデートモジュールをダウンロードする

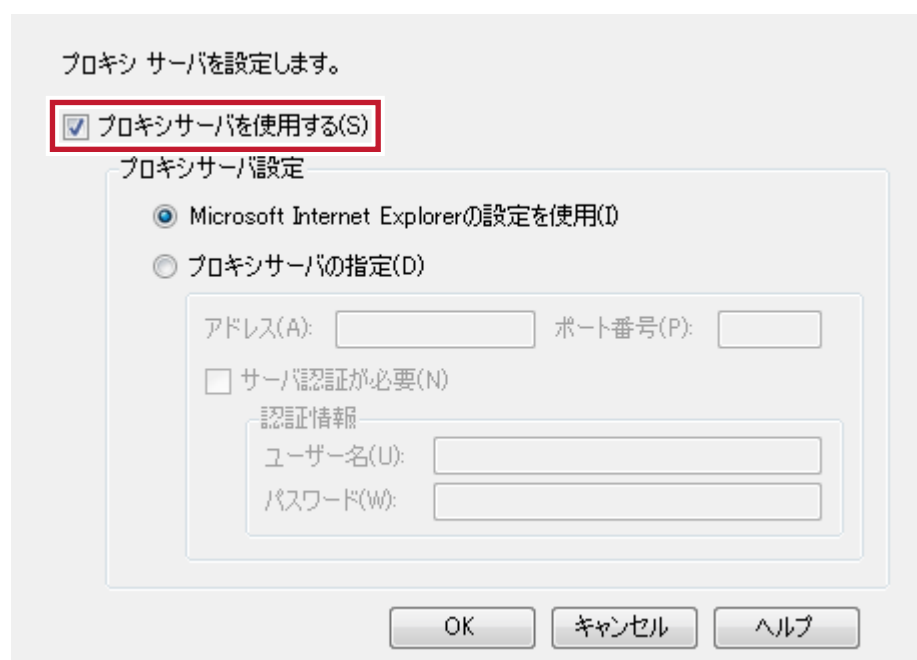
1 Module Creator を起動します。

→ [Module Creator を起動する \(240 ページ\)](#)

2 プロキシサーバーを使用していないネットワーク環境の場合、手順 4 に進みます。プロキシサーバーを使用しているネットワーク環境の場合、「設定」メニュー→「プロキシサーバの設定」を選択します。

3 「プロキシサーバの設定」画面で、「プロキシサーバを使用する」チェックボックスにチェックを付けて、各項目を設定します。

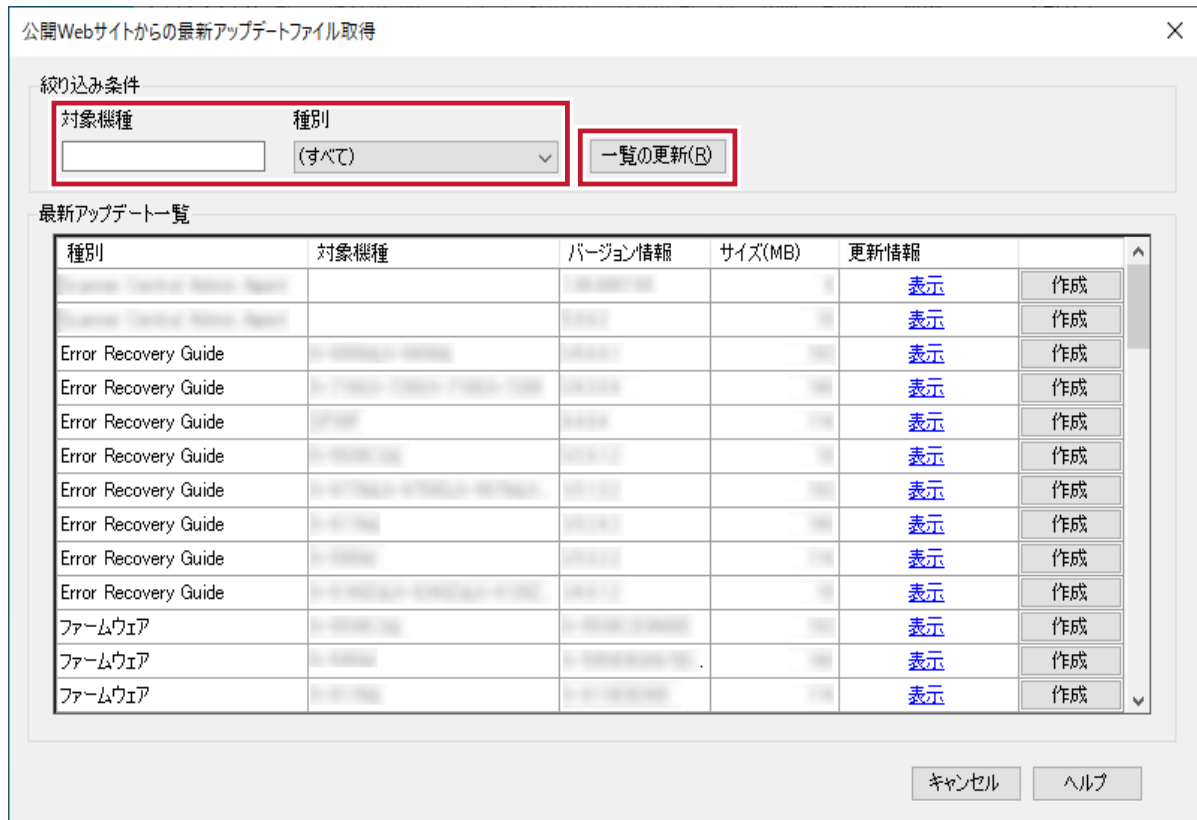
各設定項目の詳細は、Module Creator ヘルプを参照してください。



4 「Module Creator」画面で、「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」の [実行] ボタンをクリックします。



- 5 「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」画面で、一覧に表示するアップデートファイルを絞り込む場合は絞り込み条件を指定して、「一覧の更新」ボタンをクリックします。



絞り込み条件に一致したアップデートファイルが表示されます。

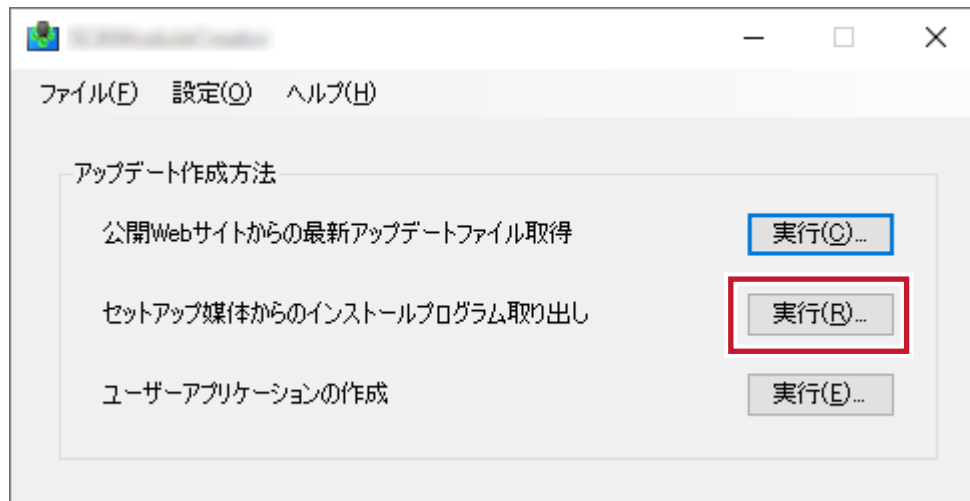
- 6 アップデートファイルの「作成」ボタンをクリックします。
「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、手順 7 に進みます。
「名前を付けて保存」画面が表示された場合は、手順 9 に進みます。
- 7 「「使用許諾契約書」の条項に同意します」チェックボックスにチェックを付けます。
- 8 「次へ」ボタンをクリックします。
「名前を付けて保存」画面が表示されます。
- 9 保存先を指定します。
- 10 「保存」ボタンをクリックします。
アップデートモジュールの作成が完了すると、メッセージ画面が表示されます。
- 11 「OK」ボタンをクリックします。
「公開 Web サイトからの最新アップデートファイル取得」画面に戻ります。

スキャナーに添付の Setup DVD-ROM からアップデートモジュールを作成する

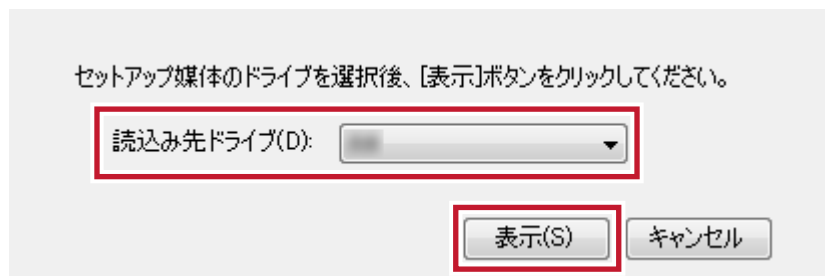
1 Module Creator を起動します。

→ [Module Creator を起動する \(240 ページ\)](#)

2 「セットアップ媒体からのインストールプログラム取り出し」の【実行】ボタンをクリックします。



3 「ドライブの選択」画面で、「読み込み先ドライブ」を選択してから、【表示】ボタンをクリックします。



- 4 「セットアップ媒体からのインストールプログラム取り出し」画面で、一覧に表示するインストールプログラムを絞り込む場合、絞り込み条件を指定してから、[一覧の更新] ボタンをクリックします。

セットアップ媒体からのインストールプログラム取り出し

絞り込み条件

対象機種 種別 (すべて)

インストールプログラム一覧

種別	対象機種	バージョン情報	作成
Scanner Control Agent Agent		1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-700001	1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-70001-7000	1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-70001-7000	1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-8000	1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-8000	1.0.0.0	作成
User Recovery Guide	1-81000-81000-81000-81000-81000-81000	1.0.0.0	作成
ICU276	1-8000	1.0.0	作成
ICU276	1-700001	1.0.0	作成
ICU276	1-70001-7000	1.0.0	作成
ICU276	1-70001-7000	1.0.0	作成
ICU276	1-7000	1.0.0	作成
ICU276	1-8000	1.0.0	作成

キャンセル ヘルプ

絞り込み条件に一致したインストールプログラムが表示されます。

- 5 インストールプログラムの [作成] ボタンをクリックします。
「使用許諾契約書」画面が表示された場合は、手順 6 に進みます。
「名前を付けて保存」画面が表示された場合は、手順 8 に進みます。
- 6 「「使用許諾契約書」の条項に同意します」チェックボックスにチェックを付けます。
- 7 [次へ] ボタンをクリックします。
- 8 「名前を付けて保存」画面で、保存先を指定して、[保存] ボタンをクリックします。
アップデートモジュールの作成が完了すると、メッセージ画面が表示されます。
- 9 [OK] ボタンをクリックします。
「セットアップ媒体からのインストールプログラム取り出し」画面に戻ります。

ユーザーアプリケーションのアップデートモジュールを作成する

ユーザーが作成した任意のアプリケーションをアップデートモジュールとして登録できます。ユーザーアプリケーションを作成するときは、次の点に注意してください。

- アップデート適用中は、アップデートモジュールとユーザーの対話処理ができません。ユーザーに応答を求めるような処理を含めないでください。例えば、ファイル上書きのときの確認メッセージへの応答、またはコンピューターの再起動などの処理です。
- アップデート適用の成功/失敗は、ユーザーアプリケーションからの復帰値で判断します。実行結果を復帰値（0：正常終了、0以外：異常終了）で通知するように作成してください。
- 個別ユーザーに対してレジストリーの書き込みや資源作成を行う処理を含めないでください。

1 Module Creator を起動します。

→ [Module Creator を起動する \(240 ページ\)](#)

2 「ユーザーアプリケーションの作成」の [実行] ボタンをクリックします。



3 「ユーザーアプリケーションの作成」画面で、各項目を設定して、[作成] ボタンをクリックします。

各設定項目の詳細は、Module Creator ヘルプを参照してください。



アップデートモジュールの作成が完了すると、メッセージ画面が表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックします。

「ユーザーアプリケーションの作成」画面に戻ります。

任意のファイルのアップデート手順

ここでは、[ユーザーアプリケーションのアップデートモジュールを作成する \(245 ページ\)](#)の作成例として、任意のファイルを所定のフォルダーにコピーするアップデートモジュールを作成して適用する手順について説明します。

1 任意のファイル「sample.ini」と所定のフォルダーにコピーするためのバッチファイル「sample.bat」を作成し、同一フォルダー配下「C¥:sample」に格納します。

バッチファイル「sample.bat」の例は、次のとおりです。

```
set dstPath=C:¥work (*1)
if not exist %dstPath% mkdir %dstPath%
if errorlevel 1 goto error
copy /y sample.ini %dstPath% (*2)
if errorlevel 1 goto error
exit 0 (*3)
:error
exit 1 (*4)
```

*1 : スキャナーを接続しているコンピューター内の所定のフォルダー

*2 : 任意のファイルをコピー

*3 : 復帰値 (0 : 正常終了)

*4 : 復帰値 (0 以外 : 異常終了)

2 Module Creator で、アップデートモジュールを作成します。

[ユーザーアプリケーションのアップデートモジュールを作成する \(245 ページ\)](#)の手順に従って操作し、「ユーザーアプリケーションの作成」画面で次の設定値を設定してアップデートモジュールを作成してください。

設定項目	設定値	説明
作成元フォルダー	C:¥sample	手順 1 で準備したファイル (任意のファイル「sample.ini」と所定のフォルダーにコピーするためのバッチファイル「sample.bat」) を格納してあるフォルダーを指定します。
格納先フォルダー	任意	アップデートモジュールの格納フォルダーを指定します。
版数/識別名	CopySample_V01L01	アップデートモジュールを識別するための名前を指定します。
インストーラ起動パス	sample.bat	手順 1 で準備した所定のフォルダーにコピーするためのバッチファイルを指定します。

3 PaperStream Central Admin で、アップデートモジュールを登録します。

→ 「アップデートの新規作成」画面/「アップデートの編集」画面の「アプリケーション」タブ (141 ページ)

4 アップデートモジュールを適用します。

→ 手動でアップデートモジュールを適用する (238 ページ)

PaperStream Central Admin、PaperStream Central Admin Agent、および Module Creator の保守について説明します。

PaperStream Central Admin の退避/復元

管理者が設定した PaperStream Central Admin に関する情報を退避、復元できます。

● PaperStream Central Admin に関する情報の退避

PaperStream Central Admin が管理しているデータをすべて退避します。

退避ファイルを使って PaperStream Central Admin に関する情報を復元できます。万一に備え、定期的に退避を行ってください。

PaperStream Central Admin に関する情報の退避は、PaperStream Central Admin をインストールしたコンピューターのコマンドプロンプトで「AmBackup.exe」を実行して行います。

なお、情報の退避中は、PaperStream Central Admin の機能は一時的に停止し、スキャナーへの更新適用ができなくなります。

また、スキャナー一覧の稼働状況はすべて「不明」になります。

Windows クライアント OS の場合、管理者権限を持つユーザーでコマンドを実行してください。

● コマンド格納先

PaperStream Central Admin のインストールフォルダー¥PSCAManager¥Bin フォルダ配下

● コマンド実行形式

```
AmBackup.exe バックアップフォルダー名
```

斜体は可変文字列です。

● 復帰値

- 0
正常終了
- 0 以外
異常終了

重要

- バックアップフォルダ配下には、ファイルおよびサブフォルダを含まない空のフォルダを指定してください。指定したバックアップフォルダが存在しない場合、作成されます。
- バックアップフォルダ配下は変更しないでください。変更した場合、正しく復元できなくなります。
- PaperStream Central Admin に関する情報の退避ファイルは、内容を変更しないでください。退避ファイルの内容を変更して復元した場合は、PaperStream Central Admin に関する処理が正常に動作しなくなる可能性があります。

- PaperStream Central Admin をアンインストールすると、インストールフォルダー配下のファイルはすべて削除されます。アンインストールする前にバックアップフォルダー配下をインストールフォルダー配下以外の場所に退避してください。

ヒント

保存先のディスクに十分な空き容量があることを確認してから「AmBackup.exe」コマンドを実行してください。十分な空き容量がない場合は、不完全なファイルが保存される場合があります。必要となる空き容量の目安は、インストールフォルダーの Data フォルダー配下の容量の 2 倍です。

● PaperStream Central Admin に関する情報の復元

退避した PaperStream Central Admin に関する情報を PaperStream Central Admin に戻して、PaperStream Central Admin に関する情報を復元します。

PaperStream Central Admin に関する情報の復元は、PaperStream Central Admin をインストールしたコンピューターのコマンドプロンプトで「AmRestore.exe」を実行して行います。

- コマンド格納先

PaperStream Central Admin のインストールフォルダー¥PSCAManager¥Bin フォルダー配下

- コマンド実行形式

```
AmRestore.exe バックアップフォルダー名
```

斜体は可変文字列です。

- 復帰値

- 0
正常終了
- 0 以外
異常終了

重要

- 「AmRestore.exe」コマンドは、必ず PaperStream Central Admin のインストールフォルダーの Bin フォルダーをカレントディレクトリにして実行してください。
- 退避元の PaperStream Central Admin と復元先の PaperStream Central Admin の言語環境は同じにしてください。PaperStream Central Admin に関する情報を退避元と異なる言語環境に復元した場合、PaperStream Central Admin は正しく動作しません。

ヒント

- 「AmBackup.exe」コマンド、「AmRestore.exe」コマンドでは、管理者パスワードは退避・復元の対象ではありません。
「AmRestore.exe」コマンドを実行しても、管理者パスワードおよびユーザー名はコマンド実行前と変わりません。

- スキャナーとの通信に HTTPS を使用する場合、復元先の PaperStream Central Admin でも HTTPS 通信のための設定が別途必要となる場合があります。設定方法については、[証明書](#)のインポート（HTTPS の場合）（30 ページ）を参照してください。

関連項目

[退避・復元コマンドのメッセージ](#) (220 ページ)

PaperStream Central Admin の保守情報の採取

PaperStream Central Admin の導入や運用中になんらかのトラブルが発生したときに、原因を究明するために、PaperStream Central Admin が保持している保守情報を採取できます。

保守情報の採取は、PaperStream Central Admin をインストールしたコンピュータのコマンドプロンプトで「AmInvestigate.exe」を実行して行います。

なお、保守情報の採取中は、PaperStream Central Admin の機能は一時的に停止します。サポートで保守情報の採取を指示されたり、トラブルが発生したとき以外は、保守情報を採取しないでください。

Windows クライアント OS の場合、管理者権限を持つユーザーでコマンドを実行してください。

- コマンド格納先
PaperStream Central Admin のインストールフォルダー¥PSCAManager¥Bin フォルダー配下
- コマンド実行形式

```
AmInvestigate.exe -d 出力先フォルダー名 [-p 暗号化パスワード][-v]
```

斜体は可変文字列です。

-v は処理の状態を表示する場合に指定します。

- 復帰値
 - 0
正常終了
 - 0 以外
異常終了

保守情報は、情報の種別ごとに分けて指定した出力先フォルダーに出力されます。暗号化パスワードを指定すると、保守情報は暗号化されます。

PaperStream Central Admin Agent の保守

PaperStream Central Admin Agent の保守について説明します。

PaperStream Central Admin Agent をアップデートしたり、PaperStream Central Admin Agent の保守情報を採取したりできます。

● PaperStream Central Admin Agent のアップデート

PaperStream Central Admin Agent のアップデートモジュールを、PaperStream Central Admin に登録することで、スキャナーを接続しているコンピューターの PaperStream Central Admin Agent を一括でアップデートできます。

また、事前に移出しておいた PaperStream Central Admin Agent 設定情報を、アップデートモジュールとして PaperStream Central Admin に登録することで、スキャナーを接続しているコンピューターの PaperStream Central Admin Agent の設定を一括で行います。

➔ [スキャナーおよびコンピューターをアップデートする \(43 ページ\)](#)

● PaperStream Central Admin Agent の保守情報の採取

PaperStream Central Admin Agent の導入や運用中になんらかのトラブルが発生したときに、原因を究明するために、PaperStream Central Admin Agent が保持している保守情報を採取できます。

保守情報の採取は、「fiInfoCollect.exe」または「CollectAgentInfo.exe」で採取します。

Windows クライアント OS の場合、管理者権限を持つユーザーでコマンドを実行してください。

● 「fiInfoCollect.exe」で採取する場合

「fiInfoCollect.exe」コマンドを実行します。画面に表示される手順に従って保守情報を採取します。

- コマンド格納先

● 32 ビットオペレーティングシステムの場合

%ProgramFiles%\%fiScanner%\fiInfoCollect\fiInfoCollect.exe

● 64 ビットオペレーティングシステムの場合

%ProgramFiles(x86)%\%fiScanner%\fiInfoCollect\fiInfoCollect.exe

● 「CollectAgentInfo.exe」で採取する場合

PaperStream Central Admin Agent をインストールしたコンピューターで「CollectAgentInfo.exe」を実行します。

コマンドを実行すると、Windows のデスクトップに PaperStream Central Admin Agent の保守情報として「AgentInfo.cab」が出力されます。

- コマンド格納先

PaperStream Central Admin Agent のインストールフォルダー配下

- コマンド

CollectAgentInfo.exe

重要

- コンピューターの管理者権限を持つユーザーでコンピューターにログオンしてください。
- 「fiInfoCollect.exe」はスキャナードライバーと同時にインストールされます。

「fiInfoCollect.exe」がコンピューターにインストールされていない場合は、
「CollectAgentInfo.exe」で保守情報を採取してください。

付録

付録では、補足情報について説明します。

スキャナー別機能比較

PaperStream Central Admin でできること		Agent 連携しているスキャナー	直接連携しているスキャナー (*1)	ネットワークスキャナー (*2)
スキャナーの自動検索/登録		— (*3)	○ (*4)	—
スキャナーの状態監視		○	○	○ (*5)
スキャナー/コンピューターの管理		○	○	—
スキャナー/コンピューターのアップデート	スキャナー設定情報	—	○ (*6)	—
	ファームウェア	○	○	—
	アプリケーション設定情報	○	—	—
	アプリケーション	○	—	—
イベントログ		○	○	○
統計情報		○	○	○
ゲートコンソール機能		○	○	○
異常通知のメール送信		○	○	○
SNMP マネージャー連携		○	○	○

○：対応

—：未対応

***1**：直接連携できるのは、fi-8040/fi-8190/fi-8290/fi-8170/fi-8270/fi-8150/fi-8250/fi-7300NX/SP-2240N です。

***2**：N7100E です。

***3**：次のスキャナーがネットワークに接続している場合は、対応しています。

- fi-8040/fi-8190/fi-8290/fi-8170/fi-8270/fi-8150/fi-8250/SP-2240N
自動探索および登録ができます。
- fi-7300NX
自動探索ができます。

***4**：スキャナーを登録するには、次の設定が必要です。

- fi-8190/fi-8290/fi-8170/fi-8270/fi-8150/fi-8250/fi-7300NX の場合、スキャナーで PaperStream Central Admin と連携するための設定が必要です。
スキャナーで PaperStream NX Manager および Scanner Central Admin Server の設定を有効にして、PaperStream Central Admin の IP アドレスやポート番号を指定してください。

- fi-8040 の場合、スキャナーで連携先の設定を「Scanner Central Admin Desktop」に変更してください。

***5 :** ゲートコンソール機能を使用して Scanner Central Admin Server をフォローにすると、Scanner Central Admin Server で管理しているネットワークスキャナーを監視できます。
アップデートやスキャナーの管理は Scanner Central Admin Server で行い、Scanner Central Admin Console を使用して操作します。

***6 :** fi-8040/SP-2240N の場合、DirectScan 設定の情報を含みます。

ヒント

- スキャナーやコンピューターの管理には、アップデートモジュールの配信が含まれます。
→ [配信できるアップデートモジュール \(45 ページ\)](#)
- PaperStream Central Admin をインストールしたコンピューターが、電源切断状態、休止状態、またはスリープ状態の場合は、スキャナーの状態を監視できません。

ゲートコンソール機能を使用するときの仕様

- 管理できるスキャナーの台数

- リーダー

51000 台まで

リーダーにフォロワーを 50 台登録できます。このため、リーダーでは、リーダーに登録したスキャナー 1000 台と各フォロワーに登録したスキャナーの合計 50000 台をあわせて、最大 51000 台まで管理できます。

- フォロワー

1000 台まで

- リーダーに登録できるフォロワー

次のフォロワーを 50 台まで登録できます。

- PaperStream Central Admin

- Scanner Central Admin Server 5.8.0 以降

Scanner Central Admin Server がインストールされているコンピューターに PaperStream Central Admin Server Option が必要です。

重要

ゲートコンソール機能でリーダーとして使用する場合、登録できるフォロワーの数は IIS の同時要求数に制限されます。

Windows クライアント OS で PaperStream Central Admin をリーダーとして使用する場合、管理できるフォロワーの目安は次のとおりです。

6 台以上のフォロワーを管理する場合、Windows サーバー OS をリーダーとして使用することを推奨します。

エディション	フォロワーの台数	管理するスキャナーの最大台数
Home	1	2000
Professional	5	6000
Enterprise	5	6000

- 画面

リーダーにフォロワーを登録すると、リーダーの画面に、フォロワーのスキャナーおよびコンピューターの情報も表示されます。

リーダーの画面では、フォロワーのスキャナーおよびコンピューターを含めて、監視や管理ができます。なお、ネットワークスキャナー (N7100E) は、Scanner Central Admin Server に登録したあと、Scanner Central Admin Server をフォロワーとして設定することで、リーダーの画面で監視だけ行えます。

詳細は、[スキャナー別機能比較 \(255 ページ\)](#)を参照してください。

リーダーおよびフォロワーの画面に表示される情報は、次のとおりです。

- 「ダッシュボード」

- リーダー

スキャナー稼働状況 / スキャナーメンテナンス状況 / スキャナー接続状況 / 総読み取り枚数

リーダーに登録したスキャナー、およびフォロワーに登録したスキャナーの情報

アップデート状況

- リーダーに登録したスキャナー、およびコンピューターに配信したアップデートの適用状況
- リーダーから、フォロワーに登録したスキャナーおよびコンピューターに配信したアップデートの適用状況
フォロワーが配信したアップデートの適用状況は表示されません。

- フォロワー

スキャナー稼働状況 / スキャナーメンテナンス状況 / スキャナー接続状況 / 総読み取り枚数

フォロワーに登録したスキャナーの情報

アップデート状況

リーダーから配信されたアップデート、およびフォロワーが配信したアップデートの適用状況

- 「スキャナー」(スキャナー一覧)

- リーダー

リーダーに登録したスキャナー、およびフォロワーに登録したスキャナーの情報

- フォロワー

フォロワーに登録したスキャナーの情報

- 「コンピューター」(コンピューター一覧)

- リーダー

リーダーに登録したコンピューター、およびフォロワーに登録したコンピューターの情報

- フォロワー

フォロワーに登録したコンピューターの情報

- 「アップデート」(アップデート一覧)

- リーダー

リーダーが作成したスキャナーグループおよびコンピューターグループに適用するアップデートの情報

- フォロワー

リーダーから配信されたアップデート、およびフォロワーが作成したアップデートの情報

1つのスキャナーグループまたはコンピューターグループに対して複数のアップデートがある場合、次のようになります。

- リーダーが適用順番を設定してアップデートを配信した場合、その順番で一覧に表示されます。
フォロワーが Scanner Central Admin Server の場合、リーダーで設定した適用順番は反映されません。
- フォロワーが作成したアップデートの情報は、フォロワーが「適用順番」画面で設定した順番で一覧に表示されます。

「適用順番」画面には、フォロワーが作成したアップデートの情報だけが表示されます。

- リーダーから配信されたアップデートの情報は、フォロワーが作成したアップデートがすべて適用されたあとに、適用されます。

フォロワーが Scanner Central Admin Server の場合、リーダーで設定した適用順番は無効になります。

- 「イベントログ」(イベント一覧)

- リーダー
リーダーおよびフォロワーのイベントログ
- フォロワー
フォロワーのイベントログ

- 「統計情報」(統計情報一覧)

- リーダー
リーダーに登録したスキャナー、およびフォロワーに登録したスキャナーの統計情報
- フォロワー
フォロワーに登録したスキャナーの統計情報

- **リーダーで作成したグループ名/アップデート名**

- スキャナーグループ

リーダーで作成したスキャナーグループの名前は、フォロワーでは「LeaderUpdateGroup_番号」の形式で表示されます。

- コンピューターグループ

リーダーで作成したコンピューターグループの名前は、フォロワーでは「LeaderComputerUpdateGroup_番号」の形式で表示されます。

- アップデート名

リーダーで作成したアップデート名は、フォロワーでは同じアップデート名で表示されます。

フォロワーにすでに同一のアップデート名が存在する場合、フォロワーでは「リーダーで作成したアップデート名_番号」の形式で表示されます。

リーダーでアップデート名を変更した場合、フォロワーと同期しても、フォロワーのアップデート名は更新されません。

外部入出力ファイルの形式

次のファイルの形式について説明します。

- シリアル番号登録ファイル
- スキャナー構成情報ファイル
- コンピューター構成情報ファイル
- イベントログファイル
- 統計情報ファイル
- フォロワー情報ファイル

シリアル番号登録ファイルの形式

- ファイル名の初期値は「scanner_sn.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式
シリアル番号 (*1)	-
機種名 (*1)	fi-xxxx (大文字小文字の区別あり)
IP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
状態	登録済 未登録

***1** : インポートする場合は必ず指定してください。

スキャナー構成情報ファイルの形式

- ファイル名の初期値は「scannerinfo.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式	Agent 連携しているスキャナー	直接連携しているスキャナー
管理 ID	10 文字または 26 文字の文字列	○	○
MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX (X は英数字)	○	○
IP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)	○	○
サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)	○	○
名前	-	○	○
ポート番号	1~65535 までの数字	-	○
HTTPS 使用有無	0 : HTTPS 使用しない 1 : HTTPS 使用する	-	○
機種名	-	○	○
グループ	任意の文字列	○	○
説明	任意の文字列	○	○
スキャナー種別	1 : Agent 連携しているスキャナー 2 : 直接連携しているスキャナー	○	○
実機種名	-	○	○
ユーザー管理項目 (*1)	-	○	○
シリアル番号	-	○	○
インタフェース	USB2.0、USB3.0 Network(Computer) Network(NX Manager) Network(DirectScan)	○	○
コンピューター名	-	○	-
スキャナー情報通知日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
使用開始日	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○

項目名	値の形式	Agent 連携しているスキャナー	直接連携しているスキャナー
最終編集日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	-
登録有無	0：未登録 1：登録済み	○	○
稼働状態	0：不明、未登録 1：停止 3：ログアウト 4：ログイン 6：稼働	○	○
エラー有無	0：なし 1：あり	○	○
適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録	○	○
ADF 総読み取り枚数	数字	○	○
フラットベッドスキャナー総読み取り枚数	数字	○	○
リターンスキャン総読み取り枚数	数字	○	-
パッドユニット	数字	○	-
パッドユニット状態	0：許容内 1：交換時期間近 2：交換時期を超えた	○	-
パッドユニット閾値	数字	○	-
パッドユニット：前回カウンタークリア日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	-
ピックアップユニット	数字	○	○
ピックアップユニット状態	0：許容内 1：交換時期間近 2：交換時期を超えた	○	○
ピックアップユニット閾値	数字	○	○
ピックアップユニット：前回カウンタークリア日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
ブレーキローラ	数字	○	○

項目名	値の形式	Agent 連携しているスキャナー	直接連携しているスキャナー
ブレーキローラ状態	0：許容内 1：交換時期間近 2：交換時期を超えた	○	○
ブレーキローラ閾値	数字	○	○
ブレーキローラ：前回カウンタークリア日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
セパレーターローラ	数字	○	-
セパレーターローラ状態	0：許容内 1：交換時期間近 2：交換時期を超えた	○	-
セパレーターローラ閾値	数字	○	-
セパレーターローラ：前回カウンタークリア日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	-
プリントカートリッジ状態	0：許容内 1：交換時期間近 2：交換時期を超えた	○	○
プリントカートリッジ：前回カウンタークリア日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
清掃後の読み取り枚数	数字	○	○
清掃後の読み取り枚数状態	0：不要 1：必要	○	○
清掃後の読み取り枚数閾値	数字	○	○
フィードローラ清掃	0：不要 1：必要	○	○
アシストローラ清掃	0：不要 1：必要	○	-
ガラス清掃	0：不要 1：必要	○	○
原稿詰まり、マルチフィード：一日の発生回数	数字	○	○
原稿詰まり、マルチフィード：一日の発生回数状態	0：許容内 1：しきい値を超えた	○	○
原稿詰まり、マルチフィード：一日の発生回数閾値	数字	○	○

項目名	値の形式	Agent 連携しているスキャナー	直接連携しているスキャナー
原稿詰まり、マルチフィード：読み取り枚数内の発生回数	数字	○	○
原稿詰まり、マルチフィード：読み取り枚数内の発生回数状態	0：許容内 1：しきい値を超えた	○	○
原稿詰まり、マルチフィード：読み取り枚数内の発生回数閾値	数字	○	○
ファームウェア：版数	-	○	○
ファームウェア：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
ファームウェア：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録	○	○
ファームウェア（インプリンタ）：版数	-	○	○
ファームウェア（インプリンタ）：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	○	○
ファームウェア（インプリンタ）：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録	○	○
スキャナー設定情報版数	-	-	○
スキャナー設定情報適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss	-	○
スキャナー設定情報適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録	-	○

○：出力される

-：出力されない

*1：「環境設定」の画面の「ユーザー管理項目の設定」でユーザー管理項目として追加した項目が、最大10件まで出力されます。

コンピューター構成情報ファイルの形式

- ファイル名の初期値は「computerinfo.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式
管理 ID	10 文字または 26 文字の文字列
MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX (X は英数字)
IP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
HTTPS 使用有無	0 : HTTPS 使用しない 1 : HTTPS 使用する
機種名	-
グループ	任意の文字列
説明	任意の文字列
スキャナー種別	1 : Agent 連携しているスキャナー 2 : 直接連携しているスキャナー
実機種名	-
ユーザー管理項目 (*1)	-
OS 名	-
シリアル番号	-
インタフェース	USB2.0、USB3.0 Network(Computer) Network(NX Manager) Network(DirectScan)
コンピューター名	-
最終編集日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
Scanner Control Runtime : 版数	-
Scanner Control Runtime : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss

項目名	値の形式
Scanner Control Runtime : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
Error Recovery Guide : 版数	-
Error Recovery Guide : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
Error Recovery Guide : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
マニュアル : 版数	-
マニュアル : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
マニュアル : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
PaperStream Central Admin Agent : 版数	-
PaperStream Central Admin Agent : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream Central Admin Agent : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
ユーザーアプリケーション : 版数	-
ユーザーアプリケーション : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
ユーザーアプリケーション : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み 2 : 更新待ち 3 : エラー 4 : 未登録
Software Operation Panel 設定情報 : 版数	-
Software Operation Panel 設定情報 : 適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
Software Operation Panel 設定情報 : 適用状態	0 : 更新なし 1 : 更新済み

項目名	値の形式
	2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream Central Admin Agent 設定情報：版数	-
PaperStream Central Admin Agent 設定情報：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream Central Admin Agent 設定情報：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream IP (TWAIN)：版数	-
PaperStream IP (TWAIN)：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream IP (TWAIN)：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream IP (ISIS)：版数	-
PaperStream IP (ISIS)：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream IP (ISIS)：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream Capture：版数	-
PaperStream Capture：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream Capture：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream IP (TWAIN)設定情報：版数	-
PaperStream IP (TWAIN)設定情報：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream IP (TWAIN)設定情報：適用状態	0：更新なし 1：更新済み

項目名	値の形式
	2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream IP (ISIS)設定情報：版数	-
PaperStream IP (ISIS)設定情報：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream IP (ISIS)設定情報：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録
PaperStream Capture 設定情報：版数	-
PaperStream Capture 設定情報：適用日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
PaperStream Capture 設定情報：適用状態	0：更新なし 1：更新済み 2：更新待ち 3：エラー 4：未登録

*1：「環境設定」の画面の「ユーザー管理項目の設定」でユーザー管理項目として追加した項目が、最大10件まで出力されます。

個別設定ファイルの形式

- ファイル名の初期値は「SeparateSettings.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- スキャナー1台の設定を1行で入力します。100行（100台分）まで入力できます。
- 個別設定ファイルに「"」が含まれている場合、「"」が削除された状態でインポートされます。
- 設定の組み合わせが成立しない場合はインポート時にメッセージが表示されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	説明	値の形式
Scanner Name	スキャナー名	<p>使用できる文字は半角で次のとおりです。最大文字数は64文字です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 英数字 • スペース 先頭と末尾のスペースは削除されます。 • 記号 `_` 「ネットワーク」メニューで、「ダイナミックDNSを有効にする」チェックボックスにチェックを付けた場合、DNSサーバーに登録できるスキャナー名(ホスト名)の最大文字数は63文字です。また、スペースと「_」は「-」に変換されます。
Serial Number	スキャナーの装置ラベルに記載されているシリアル番号	<p>省略できません。 装置ラベルについては、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。</p>
Admin Password	スキャナーのタッチパネルでスキャナーの設定をするとき、およびfi Series ネットワーク設定(ブラウザ)にログインするときの管理者パスワード	<p>使用できる文字は半角で、次のとおりです。最大文字数は16文字です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 英数字 • スペース 先頭と末尾のスペースは削除されません。

項目名	説明	値の形式
		<ul style="list-style-type: none"> ● 記号 -/:;()#&@.?!'##%^*+=_ ~<>\${}`{ } ● 発音区別符号 èéêëÈÉÊËÈùúûÙÚÛÜîïíîìò óôöøœÒÓÔÕÖÈàáâãäæÀÁÂ ÃÄÆËŞğĞçÇßñÑ <p>管理者パスワード設定を無効にする場合は、<INVALID>を入力します。</p>
Password for Editing DirectScan Settings	スキャナーのタッチパネルでジョブを編集するときの DirectScan 編集パスワード	<p>使用できる文字は半角で、次のとおりです。最大文字数は 32 文字です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 英数字 ● スペース 先頭と末尾のスペースは削除されません。 ● 記号 -/:;()#&@.?!'##%^*+=_ ~<>\${}`{ } ● 発音区別符号 èéêëÈÉÊËÈùúûÙÚÛÜîïíîìò óôöøœÒÓÔÕÖÈàáâãäæÀÁÂ ÃÄÆËŞğĞçÇßñÑ <p>スキャナーのタッチパネルでジョブを編集するときのパスワード設定を無効にする場合は、<INVALID>を入力します。</p>
IPv4 Configuration	IPv4 構成	<p>0 : 自動 (IPv4 Address、Subnet Mask(IPv4)、および Default Gateway(IPv4)の設定が無視されます)</p> <p>1 : 手動 (IPv4 Address、Subnet Mask(IPv4)、および Default Gateway(IPv4)を必ず設定してください)</p>
IPv4 Address	IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)

項目名	説明	値の形式
Subnet Mask(IPv4)	サブネットマスク(IPv4)	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
Default Gateway(IPv4)	デフォルトゲートウェイ(IPv4)	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
Dynamic DNS	ダイナミック DNS を有効にするかどうか	0 : 無効 1 : 有効 (IPv4 Configuration が「0 (自動)」の場合のみ設定できます)
		<p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> • DNS サーバーが設定されている必要があります。 • DNS サーバーに登録できる「スキャナー名」の最大文字数は 63 文字です。また、スペースと「_」は「-」に変換されます。
IPv6 Configuration	IPv6 構成	0:自動 (IPv6 Address、Receiving RA Packet、Subnet Prefix Length(IPv6)、および Default Gateway(IPv6)の設定が無視されます) 1:手動 (IPv6 Address、Receiving RA Packet、Subnet Prefix Length(IPv6)、および Default Gateway(IPv6)を必ず設定してください) 2 : 無効
		<p>重要</p> <p>IPv6 構成は、「使用方法」メニューの「使用方法」を「コンピューターに接続して使用する」にした場合だけ動作します。</p>
IPv6 Address	IPv6 アドレス	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXXX (XXXX は 0~ffff の最大 4 桁の 16 進数)
Receiving RA Packet	RA パケットを受信するかどうか	0 : OFF (自動生成された IPv6 アドレスを無効にします)

項目名	説明	値の形式
		1 : ON (自動生成された IPv6 アドレスを有効にします)
Subnet Prefix Length(IPv6)	サブネットプレフィックス長 (IPv6)	3~128
Default Gateway(IPv6)	デフォルトゲートウェイ(IPv6)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX:XXX X:XXXX:XXXX:XXXX (XXXX は 0~ffff の最大 4 桁の 16 進数)

ヒント

- 個別設定ファイルでは、項目を「,」で区切り、現状の設定のまま変更しない項目は空（入力しない）または半角スペースで記載します。シリアル番号は必ず記載してください。

記載例

- Scanner Name
Scanner01
- Serial Number
XXXXXXXXXX
- Admin Password
admin
- Password for Editing DirectScan Settings
無効
- IPv4 Configuration
1 (手動)
- IPv4 Address
111:11:1:1
- Subnet Mask(IPv4)
222.22.2.2
- Default Gateway(IPv4)
333.33.3.3
- Dynamic DNS
0 (無効)
- IPv6 Configuration
現状の設定から変更しない
- IPv6 Address
現状の設定から変更しない
- Receiving RA Packet
現状の設定から変更しない
- Subnet Prefix Length(IPv6)
現状の設定から変更しない

- Default Gateway(IPv6)

現状の設定から変更しない

上記設定は次のように記載します。

**Scanner01,XXXXXXXXXX,admin,<INVALID>,
1,111:11:1:1,222.22.2.2,333.33.3.3,0,,,,,**

イベントログファイルの形式

- ファイル名の初期値は「execlog.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式
発生日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
発生元	-
IP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
機種名	-
シリアル番号	-
種別	I : 情報 W : 警告 E : エラー
イベント ID	-
メッセージ	-

統計情報ファイルの形式

- ファイル名の初期値は「statistics.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、集計期間が出力されます。
ファイルの2行目には、タイトル行が出力されます。
ファイルの3行目以降には、統計情報が出力されます。
ファイルの出力例は、次のとおりです。

```

1 行目: # 集計期間 YYYYMMDD - YYYYMMDD
2 行目: 名前,機種名,シリアル番号,グループ名,合計(枚),ADF(枚),フラットベッド(枚),説明,状態
3 行目: xxx,fi-xxxxx,xxx,xxxxxx(xx),305,300,5,xxx,未確定
:
```

- CSV 形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式
名前	-
機種名	-
シリアル番号	-
グループ名	-
合計 (枚)	数字
ADF (枚)	数字
フラットベッド/他 (枚)	数字
説明	任意の文字列
状態	管理中 管理外 未確定

フォロワー情報ファイル

- ファイル名の初期値は「followerinfo.csv」です。
- ファイルの文字コードは「環境設定」の画面の設定値に従います。初期値はマルチバイトです。
- ファイルの1行目には、タイトル行が出力されます。
- CSV形式です。
各項目の内容は、次のとおりです。

項目名	値の形式
フォロワー識別名 (*1)	-
ホスト名 / IP アドレス (*1)	xxx.xxx.xxx.xxx (xxx は 0~255 の値)
状態	正常 不明
通信方式	HTTP (「状態」が「正常」の場合) HTTPS (「状態」が「正常」の場合) - (「状態」が「不明」の場合)
管理スキャナー数	数字
管理コンピューター数	数字
フォロワー同期日時	YYYYMMDD hh:mm:ss
説明	-

***1** : インポートする場合は必ず指定してください。

PaperStream Central Admin に関する情報の退避/復元の可否

アプリケーションやバージョン、データベースの違いによって PaperStream Central Admin に関する情報を退避、復元できるかどうかを示します。

バージョンは次の画面で確認できます。

- PaperStream Central Admin および Scanner Central Admin Desktop の場合
「情報」画面
- Scanner Central Admin Server の場合
Scanner Central Admin Console のログイン画面

退避元		復元先		退避/復元の可否
アプリケーション	データベース種別	アプリケーション	データベース種別	
PaperStream Central Admin 1.0.x	内蔵データベース	PaperStream Central Admin 1.0.x 以降	内蔵データベース	○
			SQL Server	—
	SQL Server		内蔵データベース	—
			SQL Server	○
Scanner Central Admin Server 5.8.x 以前	SQL Server		内蔵データベース	—
			SQL Server	○
Scanner Central Admin Desktop 1.3.x 以前	内蔵データベース		内蔵データベース	○
			SQL Server	—

○：できる

—：できない

重要

PaperStream Central Admin から、Scanner Central Admin Server または Scanner Central Admin Desktop への退避/復元はサポートしていません。

アプリケーションをアンインストールする

- 1 コンピューターの電源を投入して、コンピューターの管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- 2 動作しているアプリケーションをすべて終了します。
- 3 「コントロールパネル」画面を表示します。
- 4 「プログラムのアンインストール」を選択します。
「プログラムと機能」画面が表示されます。
- 5 削除するアプリケーションを選択します。
 - PaperStream Central Admin を削除する場合
「PaperStream Central Admin」を選択してください。
 - PaperStream Central Admin Agent を削除する場合
「PaperStream Central Admin Agent」を選択してください。
- 6 [アンインストール] ボタンまたは [アンインストールと変更] ボタンをクリックします。
- 7 アンインストールの確認画面が表示される場合は、[OK] ボタンまたは [はい] ボタンをクリックします。
アンインストールが実行されます。

ヒント

ユーザーアカウント制御の設定によっては、アンインストール時に「認識できないプログラムがこのコンピューターへのアクセスを要求しています」というメッセージ画面が表示される場合があります。この場合は、「許可」を選択してアンインストールを続行してください。

■ 本書をお使いになる前に

● 本書での略記

本書では、次の名称について省略して記述しています。

本文中の表記	名称
Windows 10 (*1)	Windows® 10 Home (32/64 ビット) Windows® 10 Pro (32/64 ビット) Windows® 10 Enterprise (32/64 ビット) Windows® 10 Education (32/64 ビット)
Windows 11 (*1)	Windows® 11 Home (64 ビット) Windows® 11 Pro (64 ビット) Windows® 11 Enterprise (64 ビット) Windows® 11 Education (64 ビット)
Windows Server 2016 (*1)	Windows Server® 2016 Standard (64 ビット)
Windows Server 2019 (*1)	Windows Server® 2019 Standard (64 ビット)
Windows Server 2022 (*1)	Windows Server® 2022 Standard (64 ビット)
Windows Server 2025 (*1)	Windows Server® 2025 Standard (64 ビット)
.NET Framework	Microsoft® .NET Framework
SQL Server 2017	Microsoft® SQL Server™ 2017 Express (64 ビット) Microsoft® SQL Server™ 2017 Standard (64 ビット)
SQL Server 2019	Microsoft® SQL Server™ 2019 Standard (64 ビット)
SQL Server 2022	Microsoft® SQL Server™ 2022 Standard (64 ビット)
SQL Server	SQL Server 2017 SQL Server 2019 SQL Server 2022
Google Chrome	Google Chrome™

*1：すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、「Windows」と表記していません。

● 連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー→「コントロールパネル」をクリックします。

● 本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

- **コピーライト**

- NetAdvantage**

- Copyright© 2000-2010 Infragistics, Inc.

- Secure iNetSuite**

- Copyright© 2008-2013 Dart Communications

- **商標および登録商標**

- Intel および Intel Core は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

- Google および Google Chrome は、Google LLC.の商標または登録商標です。

- ISIS は、Open Text の商標です。

- PaperStream および Scanner Central Admin は、株式会社 PFU の日本における登録商標です。

- その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

- **発行日・発行責任**

- 発行日 2026 年 4 月

- 発行責任 株式会社 PFU

- **お願い**

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。

- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。

- 無断転載を禁じます。

■ 本書の使い方

本書は、PaperStream Central Admin を使用するとき参照するマニュアルです。

● 推奨ブラウザ

本書を快適に閲覧およびご利用いただくためには、次のブラウザを推奨します。

- Microsoft Edge
- Google Chrome

重要

本書を表示したときに情報バーが表示された場合は、情報バーに表示されているメッセージに従って、ブロックされているコンテンツを許可してください。

● キーワードで目的のトピックを検索するには

各トピックの上部にある検索バーにキーワードを入力して [検索] ボタンをクリックすると、検索結果としてトピックタイトルが表示されます。

AND 検索

複数の単語をスペースで区切って入力すると、入力したすべてのキーワードを含むページを検索します。

完全一致検索

入力したキーワードを半角の" (ダブルクォーテーション) で括ると、完全に一致するキーワードを含んだページを検索します。

入力例 : "PaperStream Central Admin"